京城日報 夕刊 五月十四日（水）

すき焼 鳥料理 水炊 本町三 喜樂館横 喜久家

政治的理由には 軍令部はなほ不滿
中村大佐の二日間の報告により 會議一般の經過は明瞭になる

【東京電報】軍令部首腦者は十三日午前午後に亘り同日歸朝した中村大佐の報告を聽取、更に十四日も引續き聽取することゝなつたが十三日報告に依り會議一般の詳細なる經過は大體明瞭となつたが全權が七割を缺ぐ案をもつて請訓した政治的理由にはなほ釋然たらざるものありこの點何か重大事實潜みゐるのでないかと見られてゐる

總督と會見後の 全權は發言を警戒
ハルビンでの談話問題となる 報告の原案完了

【ハルビン十四日發聯合至急報】財部全權が滿洲里到着以來車中にハルビン滯在中に新聞記者に語つた會見談が東京において頗りに問題となりつゝありとの報道が續々と財部全權一行の許に到着しかつこれ等會見談の關係された新聞紙もボツ〳〵到着してゐるが財部全權側近者はこれ等會見談中には甚だしく談話の事實と相違するものが尠くないとなし、新聞紙上に現はれたこれ等の談話に對しては一切責任を持てぬといつてゐる、かつ當京側の會見談は誤解を受ける機會が多く財部全權自身および政府側に海軍側の何れに取つても利益でないとの見地から今後は一切この種の會見を避くる方針で特に京城において齋藤總督に會見した後の發言には嚴重なる警戒をなすことに決定した模樣である。併して歸京後の政府への報告、天皇陛下への伏奏と共に相當緊迫に存在さるべき軍事參議官會議において財部全權は誠心誠意を披瀝して請訓當時の事情、條約調印同意の主義等を說明すべくこれ等に依つて或程度の解決に達し得ることを期待してゐるものである。右軍事參議官會議その他に對する報告の原案を作成中であつた左近司中將、岩村中佐はハルビン出發前にほどこれを完了した

殘された問題
特別議會を切拔けた 濱口首相に此の惱み

第五十八回帝國議會は昨日を以て會期を終了し、閉院の如く本日閉院式を擧行して全く幕を閉ぢた。いろ〳〵議論も行はれ、可なり緊張した氣分も見せたが、これでどうやら濱口內閣の最初の難關たる議會も無事に切り拔け得たわけである。政府――濱口首相もやつと一息の態であるが、議會はどうやら切り拔けたといふもの、こゝに殘された大問題がある。ロンドン海軍條約にからまる統帥權問題とこれに關聯せる陸海軍大臣の文官制問題である、これには憲法の解釋上兩者の見解もなほ一致せずかつ複雜多岐なる政治上の問題もあつて果して濱口首相によつて滿足なる解決がなし得られるや否やは疑問とするも、これによつて內閣の前途に如何なる危機を招來せんやも知れず、たしかに本問題の成行きは特別議會の切り拔け以上の難問題でなくてはならぬ。この解決が取り殘された大問題であれば濱口首相の苦心もこゝにありといはねばなるまい。寫眞は當面の直接關係者――（上）濱口首相、（右下）最近の宇垣陸相（病氣全快）、（左上）歸朝の途にある財部海相、（左下）統帥權問題でツムジを曲げてゐる加藤軍令部長

日本の勇氣に感嘆
スチムソン長官の演述

【ワシントン電報】スチムソン國務長官は十三日上院外交委員會に於てロンドン海軍會議の報告を行ひ日米關係につき左の如く述べた

日本は補助艦において對米七割を主張したが我等は日本以上の海軍力を建造するまで八年間日本は現狀維持を續けられたいと日本に要求するとであつた、六吋巡洋艦に於ては我等は米國が七萬五千噸から十四萬三千噸まで建造する間日本が實質的現狀を維持することを要求した日本の六吋巡洋艦は現在九萬八千噸なので今次の條約によつてはこれに僅かに二千噸を加へ得ることになつたのみでこれに對し米國は二倍となつた我等は之をなすに當り日本全權及政府に對し以前よりは遙かに大なる信賴の念を抱いた。實に日本はその相手が日本以上の海軍力を建造する時日本のみがその手を縛られる樣な條約にも參加する勇氣を有してゐたのである云々

矢吹海軍次官 全權出迎へに出發
軍司令部との會見に備へる 材料提供のために

【東京電報】財部海相は途中京城において齋藤朝鮮總督と會見の後十九日歸京する豫定にあるので矢吹海軍政務次官はこれが出迎へのため十四日夜東京驛發途中大阪に一、二泊して門司に向ふことゝなつた。矢吹次官の任務は政府の訓令を受けて海相に對し全權の請訓に對する政府の回訓發送當時並にその後における政府と軍令部との樞密および議會中における政府の對軍令部態度等を詳細に報告して海相歸京後行はるべき加藤軍令部長との會見に對する豫備智識を與へるものである

シヨ市戒嚴令

【ショラプール電報】反英運動惡化のため十三日朝より當市に戒嚴令が布かれた

盛な見送りで ハルピンを出發
全權一行十二名が 一路、京城に向ふ

【ハルビン十四日發聯合至急報】本月八日ハルビン到着以來六日間に亘つて專ら靜養中であつた財部全權はいよ〳〵京城に向ふべく、いね子夫人と共に左近司中將、岩村中佐以下同行の隨員一同および東京より出迎への古賀大佐、歐洲より昨十三日到着の豐田大佐一行等合計十二名と共にいよ〳〵十四日午前九時十分發列車で出發したが驛頭には八木總領事をはじめ官民多數の見送りあり到着の際に勝る盛んなる光景を呈した、財部全權は一段と元氣を回復し見送りの一同に挨拶しつゝモスコー以來乘り馴れた特別車內に入つた。斯くて列車は午前九時十分出發し長春に向つた、長春で滿鐵特別列車に乘り替へ、午後十時二十五分奉天通過、京城に十五日午後八時五十分到着の筈である

誤り傳へられて甚だ迷惑
出發前に全權聲明書を發す

【ハルビン十四日發聯合至急報】財部全權は滿洲里到着以來行つた新聞記者との會見談が著るしく誤り傳へられてゐるのに懲りこゝ數日來一切新聞記者との會見を避け文書その他如何なる形式による質疑にも應答を拒絕してゐたが十四日朝ハルビン出發に先立ち特に新聞聯合社の求めを容れ古賀副官を通じ左のステートメントを發表した

醫師の言葉を忠實に守つて數日間靜養した結果お蔭で旅行には差支ない程度に健康を回復し本日當地を出發することになりました、まだ少し咳が出ますが途中要心をしていつたら大したこともあるまいと思ひます。昨日あたりから醫師の許しを得たので新聞を讀んで見ると私の話が種々誤まり傳へられて居るのには大いに驚いて居る次第で全く突飛な質問もあるので答のしやうもなく一笑に附したやうなことに對してこれを肯定したやうに取つたり又樣々に解釋されて傳へられたことが多いやうでこれ等に對しては甚だ迷惑に思つて居ります

總督引籠中
リユウマチス再發 鎭南浦行は取止め

齋藤總督は氣候の關係で稍々持病のリユウマチス再發し、十四日は登廳せず一切の面會を謝絕して官邸に引籠り靜養中であるが兩三日間に快癒は覺束なく、財部全權とは或は病床で面會することとならうな模樣。十五日の鎭南浦築港起工式臨席のため總督は今夜京城驛發鎭南浦に赴く豫定であつたが中止され、近藤專賣局長總督代理として出席することとなつた

長春着

【長春特電】財部海相全權一行は十四日朝九時ハルビン發、午後三時半長春着同四時發南下すべく滿鐵は特別車を準備し宇佐美鐵道部長は特にハルビンまで出迎へた、財部全權は十五日夜京城着京城において齋藤總督と親しく意見を交換して各方面に對する最後の肚をきめ歸東する筈で東支鐵道は一行のため專用貨車をつけたと

失業救濟のため 勞銀六百萬圓充當
五年度の本府總土木費は 一千二百十七萬圓

總督府の五年度追加豫算は過般の特別議會を通過したが、この中土木費は九百四十二萬圓および地方費、土木費百萬圓、この外地方事業の補助金百七十五萬圓、以上の合計一千二百十七萬圓が五年度の總土木事業費となる譯である、總督府內務局では大體本年度の事業を左の通り決定してゐるが、失業救濟問題の聲高き折から工事には可及的失業者を使用する事となつたから事業費の半額約六百萬圓が勞銀として撒布される事となつた五年度土木事業は大體左の通りである

一、道路工事 主として平北、咸北の國境道路

一、開墾工事 清津、雄基、群山、木浦、仁川、鎭南浦の六港

一、治水工事 萬頃江、載寧江、漢江、洛東江、大同江、榮山江の六河川

護衞附で志賀氏歸る

【東京電報】賴母木氏を毆打した志賀和多利氏に對し民政黨から告發があつたので東京檢事局では十三日夜松阪檢事院內に出張して實地檢證を行つたが檢事局としてはまづ十四日告發人を訊問したる上、志賀氏を召喚取調べることゝなつた、同志賀氏は議會散會まで政友會顧問室に閉籠り午後十二時秋田清、土倉宗明、小野寺章氏等其他數名に護衞され自動車で自宅に歸つた

實行豫算總額
十六億八百餘萬圓

【東京電報】政府が今議會に提出した追加豫算は十二日貴族院を通過していよ〳〵確定するに至つたがその結果昭和五年度一般會計實行豫算總額は（單位千圓）

當初實行豫算總額	一、五六三、三四〇
第一號追加豫算額	三八、九一九
同上實行追加額	四、四五六
第二號追加豫算額	一、七九二
同上實行追加額	一二八

の合計即ち十六億八百六十三萬八千圓となり四年度成立豫算十七億七千二百五十六萬七千圓に比し一億六千四百九十二萬八千圓の減額に當り又同年度實行豫算額十六億八千百六萬に比しても七千二百四十二萬一千圓の減額に當る

濱口總理大臣が 嚴かに勅語を奉讀
敵も味方も和かな氣に溢れ 閉院式行はせらる

【東京電報】濱口內閣が初めて施政の手腕を試した第五十八特別議會は會期三週間を通し絕對多數の威力で波瀾重疊の難關を大した怪我もなく踏破して五月晴の今十四日午前十一時貴族院において閉院式が行はせられた。この日 聖上陛下親臨あらせられず貴衆兩院議員は通常禮服にて午前十時頃より續々登院、連日の論戰に疲れた樣子もなく議員は顏に喜色を漂はせて何となくなごやかな氣分が廊下に溢れた。定刻號鈴を合圖に各議員は貴族院の式場に參入、濱口首相以下各大臣德川、蜂須賀、小山の兩院正副議長等併立する、濱口首相はおもむろに正面玉座に參進し

勅語を奉じこゝに勅語を奉讀する光榮を擔ひます

と宣し議員最敬禮裡にいとも嚴かな態度を以て恭々しく勅語を奉讀する終つて德川議長參進、勅語書を拜受し議員最敬禮裡に閉院式を終つた

勅語

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク 朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ併セテ卿等勵精克ク協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

閉院式雜觀

【東京電報】天晴れ天下の選良もちやんぽら役者と相違い閑處を通り出した衆議院も一夜明ければ議員デー、院內會計課には閉院式の當日展いかめしい禮裝を顏をならべる、眞先に金千二百五十圓の特別議會歲費を受取つたのが島田俊雄君午前八時半とある、歲費受取所出口には院內食堂が出張して網を張つてゐるが手ぐすねひいて待ち合せいぐ〳〵五十金圓、平均十圓で不景氣ですと、こぼしてゐる、受けたばかりの歲費を差押さへを喰つたのが降旗元太郎君を筆頭に十數人、民政黨の院內總務にあつて食堂の支拂も出來ず、やつと友人から二十圓を借受けて貧乏人の惡源をつてゐる、寂れを止めたのは會期の五十四名、今日限り首になるといふので昨日までの成績はどこへやら、しよんぼり立つてゐる、院內は嵐の跡の靜けさといつた觀である

大倉男學良氏と會見

【奉天電報】大倉男は十三日午後一時張學良氏と會見先代喜八郎男が東三省に本溪湖煤礦公司をはじめ各種日支合辦事業を起し今日非常に好成績を納めてゐるのは一つに故張作霖氏並に現下の協力に依ると挨拶を述べ本溪湖煤礦公司等の擴張吉林省土地開墾其他大倉組の新規事業計畫に就き協議を遂げた尙大倉男は長官公署の奧に安置してある張作霖の靈前に花輪を捧げ弔意を表したが張良氏はじめ支那側より感激されてゐる

關稅協定は十六日效力發生
立法院は警告附追認

【南京十三日發聯合】南京政府立法院は十三日の本會議で問題の日支關稅協定を警告附で追認した條件の要項は左の通りである

一、效力發生までの十年間は批准手續を要する期間と認める

二、第五條の規定は文字餘りに省略し過ぎるも規定其ものに對し何等障害なしと認む

三、今後再び斯ることを繰返すべからず

四、債務整理の件は債權者代表會議で有擔保無擔保債務決定に際し特に國民政府の對外政策第四條、第六條を注意すべし

これで日支關稅協定も規定の十六日から兩國に效力が發生することゝなつた

山道氏が報告
暴行事件を代議士會で

【東京電報】民政黨では十三日衆議院本會議散會後直ちに代議士會を開き山道院內總務から今議會もいよ〳〵終了したが只遺憾なのは本日議院內で懲罰委員會は政友會議員の暴行行爲にて議事進行が妨害されたのみか會首の追擊は數同消極的態度に占領されたとは議會政治はじまつて以來空前の大問題であつた、又議長室では病後の賴母木總務が頭部を毆打され重態になつたことは全く遺憾である殊に加害者は賴母木氏と同じ大宮町に居を構へ賴母木氏の病氣をよく知つてゐる志賀和多利氏がかゝる事をしたのは容易ならぬ事と云はねばならぬ斯く院內全部に暴力が横行するに至つたことは議會政治が彼等の爲全く破壞されたもので吾々は今後一大決心を以て彼等と戰はねばならぬと述べ次いで原夫次郎氏は志賀和多利氏を、小泉又次郎氏は東武氏並に川司良閑氏の罪を告發した顚末を報告し辯解を求め散會した

賴母木氏 寢臺で歸宅
今曉夫人附添ひで

【東京電報】衆議院負傷者で手當を加へた賴母木桂吉氏は十四日午前零時半夫人並に細野主治醫附添ひの上で慶應醫院自動車で澁谷の自邸に歸つた

議員招待 首相官邸で

【東京電報】濱口首相は十四日午前十一時を以て第五十八議會閉院式終了したので正午首相官邸に蜂須賀、小山の兩院正副議長を初め各議員政府委員一同を招待して慰勞の午餐會を開き濱口首相の挨拶ありこれに對し德川、蜂須賀兩議長から謝辭あり午後一時三十分散會した

政民兩派が聲明書發表

【東京電報】民政黨並に政友會は十三日夜議會散會後夫々議場混亂の責任は反對黨にある旨の聲明書を發表した

手形法統一の國際會議開催

【ゼネヴア電報】小切手及爲替法統一に關する國際會議は十三日より開かれ、國際聯盟總會の各國委員が十數月に亘つて研究作成した其提案につき審議を開始した

ブリアン氏の關稅休止覺書
各國の送達

【パリー電報】關稅休止の歐洲聯盟に關するブリアン氏の覺書は十四日又は十六、十八日に米國以外の聯盟加入の歐洲の二十六國政府に送達され同時に一般にも公表せられる筈である

東、庄司兩氏を告發
土屋氏から

【東京電報】民政黨の懲罰委員長土屋清三郎氏は十三日政友會の東、庄司兩氏を東京地方裁判所に公務執行妨害として告發した

天津出入船臨檢

【上海電報】國民政府は各國に對し十二日附公文を以て左の如き通告をなしたが日本へは上村南京領事を通じ送付して來た

國民政府は國內紛爭の折柄和平維持の見地から東北臨時司令部に命じ天津港出入の內外船舶の臨檢を嚴にし若し國民政府發給の證明なき武器彈藥を發見せる場合は戰時禁制品として沒收し其の積載船舶は法律に照らし處理するに決せり、我國關係當業者に其の旨傳達されたし

漢江流域の浮標碇置

漢江の流域には河口から麻浦に至る間に暗礁又は洲等を標示する爲七箇の浮標を立てるのを例としてゐるが本年も帆船航行の季節となつたので右浮標を撤去し左の地點に四角形鐵造の浮標を碇置することゝなつた

江華島の東方信京洞（通稱平洞）高陽郡松浦面西方淺洲の西端 金浦郡石隈面高陽里西方淺洲 金浦郡郡內面紅島坪北方淺洲 金浦郡郡內面紅島坪東方淺洲 高陽郡延禧面今井里附近（通稱花園） 京城府麻浦附近暗礁の南端

松島釜山局長

釜山郵便局長松島寬氏は豫て[illegible]歐米視察中十三日午後四時[illegible]十四日歸任を遂行した

松島氏叙位

なほ十三日附左の通り叙位された

敍從[illegible]位 特旨を以て位一級を被進 松島寬

辭令

釜山局監督課長 遞信副事務官 鈴木[illegible] 釜山郵便局長事務取扱を命ず

會

自動車協會總會 全鮮自動車業協會は來る六月一日午前九時より京城長谷川町公會堂において第二次定時總會を開き役員選擧、表彰式等あり、終つて午後七時より朝鮮ホテルに懇親會を開く由

人

◇吳競善氏（セブランス醫專教授） 歐米視察中のところ十四日午後八時五十分歸城

◇梶原宰平氏（總督府土木課長） 鎭南浦築港起工式出席の爲十三日朝飛行機で出張

◇都築盛三氏（京城商議副會頭） 日本商工會議所總會出席の爲十五日夜發大阪へ、約二週間の豫定

◇石川登盛氏（朝鮮信託社長） 神經痛のため京城大學病院に入院加療中

◇武富濟吉氏（朝鮮貯蓄銀行頭取） 十三日朝入城朝鮮旅館に滯在中

◇古庄逸夫氏（本府土地改良課長） 東上中の所は十三日歸任の豫定であつたところ所用事務の都合により尙數日歸任延期することとなつた

◇森菊五郎氏（群山米穀組合長） 十四日朝入城不知火旅館へ

◇井谷義三郎氏（釜山米穀組合長） 同上

◇淺香三郎氏（大邱穀物組合長） 同上

◇伊藤恒俊氏（日本勸業證券常務社長） 十三日夕入城朝鮮ホテルへ

◇岡本常次郎氏（北鮮日報社長） 十四日朝入城朝鮮旅館へ

◇水島計次郎氏（淸津水產組合） 同上

◇信田泰一郎氏（咸興無盡會社長） 同上

◇淨山直彥氏（釜山實業家） 同上

◇中島長一氏（釜山スタンダード石油主任） 同上

◇藤田林平氏（木浦無盡取締役） 十四日朝入城山本旅館へ

◇[illegible]三郎氏（平壤無盡社長） 同上

◇張伊銘氏夫人 十四日夜七時京城通過北行

◇齋藤久太郎氏 十三日夜平壤へ

◇齋藤富三郎氏（朝鮮鎭南浦支店長） 同上退城

◇和田藤吉氏（明治生命京城支店長） 東上中の處十四日朝歸城

あすの天氣（15）

晴一時曇

高氣壓は北海道方面から日本海を經て半島に擴がり滿洲北部は氣壓が低い現在は曇つて元山は小雨がある外其の他は天氣がよく都合である明日も天氣は好い

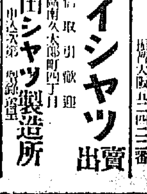
觀測	
十三日正午	二〇・二（攝）
十四日最低	一〇・六（攝）

大阪優良品商店 案內

夏物 洋服品揃 商店ニ限リ生地見本相場表送呈 大阪市谷町一 石尾仁本店

蝶票洋傘問屋 大阪市東區北久太郎町四丁目心齋橋筋 合資會社 横田商店 店內陳列、絕對正札、

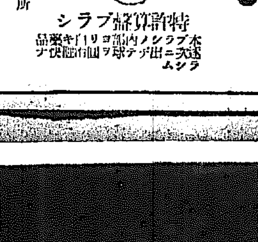
（特約店募集） 夏期飲料原料 イチゴの素 バナナの素 レモンの素 ブドーの素 オレンヂの素 パイナップルの素 其他 大阪市南區上大和橋西詰 發賣元 松田山陽堂 目錄進呈



春夏 ワイシャツ賣出 通信取引歡迎 大阪市東區南久太郎町四丁目 柳田シャツ製造所 目錄進呈

作業服トズボン製造卸 大阪市東區博勞町二丁目 宮田雅商店

高級 富務算盤

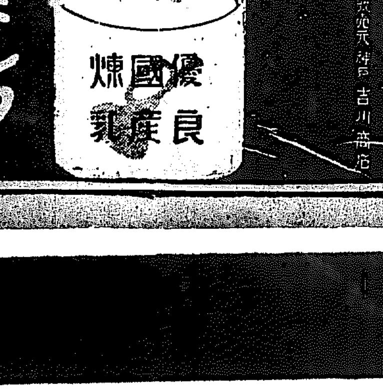


本品ノ權威 完全ナル金具付ニテ絕對堅牢 ナルコトゴム脚付ナルヲ以テ硝子面上ニモ動搖安定ス カタログ進呈 特許算盤ブラシ

品質絕對保證 中次見本型商品進呈 入荷本錄報呈 春夏物 小倉服 問屋 大阪市東區本町二丁目 若原重本店

金扇味淋 自慢の味は 大阪住吉 攝津酒造株式會社

ラッパミルク



發賣元 神戶 吉川商店

大阪相互通信社

飛行往來

空のお客さまが 滿員の大盛況 お歴々を乘せて 五月の空路賑ふ

スピード時代は遺憾なく發揮されて、朝京城を出發したものがその日の夕方には銀ブラをしてゐる、又大連もその通り僅に四時間で行ける……といふので昨今京城から東京行、大連行の空の旅人がメッキリ増して來た。十四日午前六時五十分京城汝矣島飛行場を出發した東京行旅客機（三エンジン八人乘板倉操縦士）は福岡に入院中の天日京取社長を見舞にゆく京取專務平岡光三郎、仁取專務鉄山諸の兩氏と、大阪へ行く黄海社川上佐次郎、仁川米穀仲買業木下德三、東京まで行く可部商會專務今井修一の四氏を乘せて賑やかに飛んで行つた

×

十四日午前七時三十分同じく京城汝矣島飛行場を出發した大連行の旅客機（フオッカー六人乘清水操縦士）は平壤までの長岡組六島榮城、竹内西氏、明治町の化粧品屋月本政次郎、小浦喜雄氏や、大連へ行く宇垣の秘書水谷氏等を乘せて賑はしく離陸した

×

三月までは、大連東京行は隔日で、しかも東京行は蔚山で一泊してゐたのが四月からは毎日となり東京へはその日の夕方着くことになつたので飛行機があまり乘客が激増して、今までは空からつぽのまゝで飛んだこともあるのが、この頃は各航とも盛況、去る四月二十二日、二十八日の大連行など滿員であつたと航空會社では喜んでゐる

カラチ市でも 總罷業開始

【カラチ十三日發電】反英運動の指導者チアビジ氏が逮捕せられた爲めカラチ市でも十三日總罷業開始されヒンヅー人の商店市場は全部閉店してゐる、十三日朝市中に反英示威行進が行はれたが何等騷擾は起らなかつた

志賀代議士 暴行事件 松阪檢事が 取調べる

【東京電話】民政黨の頼母木桂吉氏を毆打負傷せしめた志賀代議士にかゝる傷害事件につき東京地方裁判所檢事局松阪檢事は十三日の臨時取調べの結果を十四日午前十時檢事正に報告した後、鹽野檢事正は松阪次席檢事と協議の上松阪次席檢事を主任として取調べを開始するに決した

猩紅熱が筆頭 四月中の傳染病

京城府内に於ける四月中の傳染病患者發生數は赤痢内地人七人朝鮮人二人、腸チフス内地人三十九人、朝鮮人十九人、發疹チフス内地人二十八人、朝鮮人五十八人、猩紅熱内地人百二十三人、朝鮮人六人、ヂフテリア内地人三十九人、朝鮮人十一人計内地人二百二十八人、朝鮮人九十六人合計三百二十四人の數にのぼつた

印度教徒と 回教徒衝突

【カルカツタ十三日發電】去る九日以來印度の東北アッサム州一帶に亘つて頻發された印度教徒と回教徒との間に衝突起り死者三名負傷者九十餘名を出した

十九を頭に八名の 少年スリ團を逮捕 本町、東大門兩署管内で きのふだけで九件

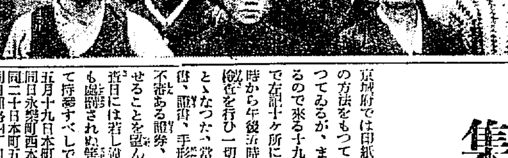
急に暑さが增し初夏に近い溫度を覺ふやうになつてスリの被害が激增――十三日本町署で二件七人、東大門署で夫婦一組等合三件九人のスリ犯人を檢擧した

最近府内の公設市場、劇場、電車經營などを唯一の仕事場として少年七八名の少年スリ團あるを探知した本町署では刑事を督勵して犯人の檢擧に專念してゐたが十三日朝く黄金町三丁目光武館そばの空地で一味六名は共に同署平野、張兩刑事の手に逮捕された

犯人は長沙洞七七番地申得男（一七）昇橋町四一番地姜大成（一九）同六九番地權寧成（一七）忠南牙山郡金昌模（一六）林町一三番地鄭順得（一九）貫鐵洞一七九番地李九福（一六）及び未逮捕の金二成（一六）別名テープ（一六）の八名で彼等の犯行は實に少年に似合はぬ巧妙なもので十日明治町二丁目公設市場である外國婦人のガマ口を掏つた際の如き先づ梁珉、九福二成、テープの四人がなれ合ひ喧嘩をはじめ漸次同婦人に近附きドーンと突き當り婦人が避けんとする際に乘じて得男が左ポケットから小型蟇口（在中金二圓五十錢）をスリ取つたものでその巧妙さには係員も舌を捲いてゐる。彼等の犯行は殆ど市場、活動常設館、電車の停留場等の人ごみで主に婦人學生等を目當てに働きスリ取つた金は悉く飲食、活動寫眞の見物等に費消してゐたもので今日まで判明した被害のみでも五十餘件の多數に上りなほ餘罪の捜査中である。なほたとへ少額のものでも被害者は本町署まで屆出られたいと

娘からスリ取る 犯人は十六の少年

十三日午後四時五十分本町署の岡村部長が戸口調査のため初音町二一番地朴甲化方に赴くと附近の露路口で泥棒々々と呼ばはるあり、ついその先を十五六歳位の朝鮮人少年が馳け行くので直ちにこれを追跡同九六番地先で逮捕取調べると府内長沙洞一一二番地果物商李龍成（一七）とて身體檢査を行ふと右バチの中から十六圓三十二錢入りの赤皮蟇口がポトリと落ちた。この蟇口は井筒町二一六番地姫野方の□子さんが夕飯の仕度に花園町市場へ買物にゆく途中櫻井町二丁目五二番地先でスラれたものであつた



（本町署で檢擧した少年スリ團）

夫婦ものゝスリ

十三日午後八時頃東大門署の大友刑事が鍾路四丁目方面を巡視中擧動不審の卅才位の朝鮮人男を認め誰何すると矢庭に逃走を企てたので追跡の上逮捕本署に連行取調べると右は府外龍江面阿峴里三二三番地物商朴三成（三二）とて酒井商作と詐した名刺を數葉所持してゐるところから家宅捜索を行つたところ妻金氏が身分不相應な金指輪を多數所持しをり東大門署では最近府内に出沒頻りな夫婦共謀のスリと目星をつけ嚴重取調べを續けてゐる

内資洞の小火

十四日午前一時頃府内内資洞四六番地紹介業表南柱方より出火温突口の一部を燒いて即時鎭火、損害輕微、原因は温突の煤煙から

ナンセン氏逝く 有名な極地探險家

【オスロー十三日發電】極地探險家として有名なフリツトヨーフ・ナンセン氏は十三日當地において死亡した享年六十八氏は一千八百八十二年以來數回の北極航海を試み地文學上種々の貢獻あり後クリスチヤニア大學動物學教授に任ぜられ又駐英大使にもなつた一九二二年にはノーベル平和賞を授與された

スポーツ・ニュース

上 極東オリンピック大會も近づき日、比、支、三國選手の外に今度新しく印度選手の參加を許した今次の大會は文字通り全東洋競技大會を實現することになつたが早くも印度選手は十一日午前十時半東京驛着の列車で入京した寫眞は東京驛にて 下 日本陸上競技聯合主催の歐洲遠征の第一次候選を兼ねた第三回日本インターカレッヂ陸上競技對抗選手權大會第二日目は午前十時から外苑競技場に於て開催された。寫眞は秩父宮殿下を奉迎し優勝チームへ授與する山本會長と織田主將

印紙税の一 集合檢査 違反があつても罰せぬ 十九日から市内各所で

京城府では印紙税の嚴正以來種々の方法をもつて、これが説明に當つてゐるが、まだ理解せぬ向があるので來る十九日から二十三日まで左記十ヶ所において毎日午前九時から午後五時まで印紙税の集合檢査を行ひ一切の質問に答へることゝなつた。當日は物取帳、受取帳、證書、手形、委任狀等は勿論不審ある證券、帳簿を持參し問合せることを望んでゐるが、この檢査日には若し違反のものがあつても處罰されぬ筈であるから安心して持參すべしである

五月十九日本町入口三越新築場前
同日永樂町西本願寺別院前
同二十日鍾路四丁目商銀支店前
同二十一日鍾路二夜間金庫内
同義州通西大門郵便局前
同二十二日南大門通五セブランス病院前
同日黄金町京城劇前
同二十三日元町二西本願寺別院前
同日龍山驛前龍山郵便局前

知らぬ間に 學校が建つ 土地の所有者から 賣手を相手に訴訟

十四日午前十時、府内旭町二丁目八〇渡邊健太郎、渡邊ケイ兩氏は辯護士堀直喜氏を代理人として高陽郡守朱榮煥（國）氏を相手取り京城地方法院民事部に二千四百十九圓卅錢の損害賠償及高陽郡漢芝面新堂里一番地、林野九百五十坪の占有排除訴訟を提起した。問題の林野は目下往十里公立普通學校敷地となつてゐるため該訴訟の判決は非常に注目されてゐるが原告の主張の要點はつぎの通りである

一、原告等は京外日鮮殖産株式會社と共同にて大正十年十月廿四日京外高橋久吉より高陽郡漢芝面新堂里一林野二千二百五十坪を買受け共代金を支拂ひ越へて大正十三年八月十日所有權賣約をなし、同年十一月七日登記手續をなし而して原告渡邊健太郎には昭和四年九月廿四日京外日鮮株式會社より同會社が所有する前記土地の登記をなすと同時に同會社が從來有したる共有權より生じたる一切の權利を繼承した

二、然るに被告は大正十年十月以前より前記土地の一部たる九百五十坪も不法に占有し之に往十里公立普通學校を建設した、原告は官廳當局の行爲は絕對に依頼するに足るものと信ずるのみならず教育機關たる學校敷地にかゝる不法あるとは夢想だもなさざる所なるにより不問に附して居たが昭和四年九月被告會社より買受けたる土地の面積が狹少なのに想到し實測した結果前記の事實が判明した なほ原告は訴訟を起こす前に數回に亘り郡當局と交渉をかさねたが郡當局では前記敷地を高橋久吉より買受けたと主張して遂に訴訟沙汰になつたものであると

秩父宮樣の 御動靜を謹寫 總督府活動寫眞班で 準備を進める

總督府では近く御來鮮遊ばされる秩父宮殿下の鮮滿旅行における御宮に御參加の御英姿をはじめ鮮内における御行動を謹寫し奉り、これを獻上することとなり、社會課活動寫眞班ではその準備を進めてゐる

良民を燒殺し 巡査を射殺す 八十一回も强盗を働いた 兇暴な犯人捕はる

【新義州發電】平北義州郡生れ白河鎭（三七）同金德河（三一）は去る大正九年中鐵山、義州、宣川、龍川各郡を荒し强盗、殺人、放火等あらゆる兇暴を逞しうしての後行方に潛れ行方を晦してゐたところ四月廿三日最早時效も逃れたからよからうと新義州まで舞ひ戾つたところを新義州署の手に捕はれ取調べ中のところ同年中八十一回强盗を働き約五千圓を强奪し巡査一名を射殺し又良民を縛つて松葉の上にのせ燒き殺した等の慘虐行爲を自白するに至り十四日强盗殺人、放火、殺人、銃砲令違反として檢事局送りとなつた

自轉車泥棒 實は拐帶犯人

十三日午後九時頃本町署太平通派出所大串巡査が管内巡視中太平通二丁目二〇番地先を無燈火で自轉車に乘り疾走しおる者あるを認め追跡すると同二丁目一九番地井上質店に入質しおるので不審を抱き取調べると右は咸南咸興郡咸興面新昌里二二八番地鈴木方雇人李吉（一七）とて四月下旬同家の金四十七圓餘を拐帶の上入城右の自轉車は同日午後七時頃黄金町二丁目消防署出張所脇の電柱に立てかけてあつたのを竊取したもので余罪取調べ中である

みれんの夫が 短刀で脅す 復縁を迫られた女 はだしで逃げ出す

【仁川電話】十三日午後五時頃仁川府宮町港岸に素足のまゝ馳込んで救を求めた廿七、八歳の美人があつたので、取調べてみると、同人は原籍下關市岡原莊一（二八）の妻エツ子（二五）といひ去る大正九年[illegible]に夫婦となり、二人の子供までもうけたが、岡原の素行が修まらず大正十二年渡鮮し、京城府孝子洞に居住したが、職にありつけず、エツ子は子供を連れて無斷家出して原籍地に歸り父親と相談の結果離緣することゝし子供を夫の姉に預けて再び京城に來たが、岡原がエツ子の住所をつき止め、再々やつて來て亂行するので、エツ子は本年一月仁川にのがれ本町四丁目九一料理店行松方に仲居奉公をしてゐたのを折橋咸興驛前料理店池田方に雇はれてゐた岡原は父々エツ子の後を追つて來仁し、十三日午後二時前記九一料理店の二階でエツ子に同棲を迫つたが、エツ子は仲々聽入れないので、業をにやした岡原は隱し持つてゐた刃渡六寸の白鞘の短刀を取出しエツ子を殺して自分も死ぬといふので驚いたエツ子はその場をのがれ、仁川署の仕末におよんだもので、仁川署では兩人に嚴重説諭を加へなほ岡原を檢束取調べ中である

京城菓子の 女工罷業 十一日から 怠業狀態

府内[illegible]町二番地、京城菓子株式會社女工百余名は女工監督成奉錫（三〇）の解雇問題から十一日頃より怠業を續け復職を嘆願したが、聞入られず十三日朝より一齊に罷業狀態を開始したので、會社側では臨時女工八十名を募集して製造を續けてゐるが、所轄龍山署では萬一をおもんぱかり、兩者間を調停中

專門學校の 聯合大運動會 來る十八日に 京城運動場で

朝鮮專門學校體育聯盟主催の大運動會は來る十八日午前八時半から京城運動場で擧行することゝなつた參加校は水原高農、法專、[illegible]、高等商業、高等工業、醫專、延禧専門の八校で當日は小學生、幼稚園生徒も參加し飛行機よりビラをまくなど大々的に行ふことになつてゐる 入場無料

共產黨員の 巣窟を突とむ 長春の日本附屬地で

【長春特電】北滿にあつて盛んに秘密活動をなしつゝありし中國共產黨の一味が東支線より南滿各地に潛入し同志と聯絡して暗中飛躍しつゝある模樣あるに對し支那官憲は嚴重の注意を以て彼等の行動に警戒中であるが最近長春にもその魔手が延ばされつゝある形跡があるので長春警察署當局は鋭意これが探索に努めつゝある所途に有力なる證據をつかむを得たので去る十一日附屬地日本橋通りにある支那料理店を中心に同館長春事務所及び市内[illegible]その他八名の共產黨容疑者を逮捕し更に十三日一味の容疑者を檢擧し目下嚴重取調べ中で未だ内容は明らかではないが、取調べの結果により或は彼等の陰謀の發露を見るに至るべきと共に相當の波紋を描き出すに至るならんとてこれが成行きにつき注意されてゐる

全鮮蹴球大會

大朝京城支局主催、朝鮮體育協會後援の第四回全鮮蹴球大會は十六日から京城運動場で擧行するとに決定した、試合番組左の如し

第一回戰

中央佛教對實業專修（十六日午後一時から）培材高普對ツウルフットボール團（同午後二時半から）京城醫專對儆新（同午後四時）

第二回戰

醫專對儆新の勝者對普成高普（不戰一勝十七日午後一時から）一九三〇俱樂部對セブランス醫專（不戰一勝）（十六日午後後九時半から）西氷庫俱樂部對城大豫科（不戰一勝）（十七日午前十一時から）なほ十七日午後四時と五時半に準決勝戰を行ひ、決勝戰は十九日午後五時から擧行する

謹告

明十五日は定期休業致します。

丁子屋

全鮮卓球大會 來る廿五日擧行

京城運動具商會主催第六回全鮮卓球春季大會は來る二十五日午前九時から府内南大門通り商工獎勵館で開催するが、申し込は男子に限り勤務先、校名および姓名を記載の往復ハガキで主催者宛申し込まれたい

鮮展入選者 あす午前十時發表

第九回鮮展入選及特選發表は明十五日午前十時會場前において掲示されることとなつた

イギリス全勝

【ターキー十三日發電】歐洲ゾーン二回戰英對ポーランドは英國三勝後を承けて第三日はシングルスを擧行結局五對零で英國全勝

リー（英）六―四、六―二、六―一 ストラロー（ポ）
シャープ（英）六―一、六―一、六―二 ツヲロヴスキー（ポ）

幼兒の溺死

府外纛島面東纛島里九三六番地、金福男三女、富禮（七つ）は十日午後外出したまゝ行方不明となり搜査中十三日午後七時頃、漢江で溺死體となつて漂流してゐるのを發見された

自動車で怪我

十三日午後七時二十分本町行京電三六七號運轉手李東日（一八）が東大門方面より鍾路へ向け疾走中鍾路三丁目八〇番地先にさしかゝつた際バスを降りて町廻を橫切らんとした水標八蓮面西斤里九七番地李康俊（二七）は右自動車の泥除けにはね飛ばされ右手に擦過傷を負ふた

自殺未遂

府内觀水洞一九五番地李舜容方の勞働者李發貞（三一）は十三日午後一時自宅温突で猫いらずを嚥下自殺を企てたのを家人が發見加命手當の結果一命は取り止めた、原因は近頃仕事にあぶれて生活難かららしい

小包郵便物の課税品

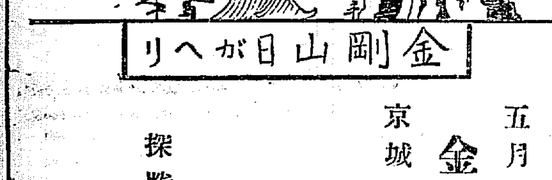
四月中における内地行小包郵便物に關する出港税の申告數は三千五百六十七個でその内課税品六百九十一個、無税品二千九百十六個であるがその課税品は殆んど總て織物及織物製品でその税額は六百二十六圓五十四錢であると

大相撲初日 取組

【東京電話】

[illegible]

▲休場力士、大蛇山、錦洋、星甲



金剛山日がへり

五月十五日より 金剛口【末輝里】迄 電車開通

京城より日歸探勝……

毎日 急行列車運轉
毎日 急行電車運轉
毎土曜夜及休日の前夜は 直通寢台運轉

探勝券……單獨 三割引　團體（廿人以上）五割引

金剛山電車

金牌受領

大阪市西區靭中通一 三宅堂

五千圓のひろひ物

[illegible]

日本債券月報社

ぢ 黄金肛門病院

（入院隨意）京城府水標町四三（永樂町停留所北一丁入）

京城 肛門病研究所

せきづる

手足シビレ腰背筋痛み痺れ手足がツリ付く[illegible]

びつくりする程 蚊が落ちる

專賣特許 イマヅ蚊取香

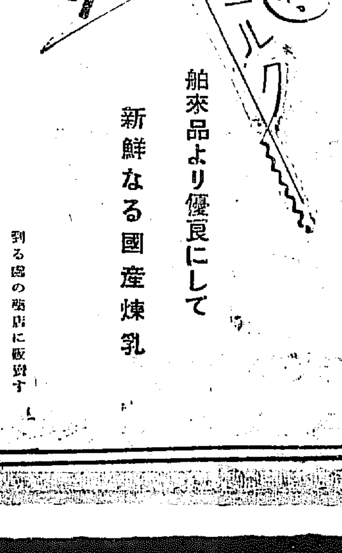
イマヅ蚊取粉の發明で、有名な今津佛國理學博士は今回、新たにイマヅ蚊取香を發明し、專賣特許を得た。本品は緑色の粉末で、燃べるにはイマヅ獨特の燻燒器がある、之は昨年試驗した燻燒器の凡ての缺點を完全に除いて、本年新たに創作したイマヅ燻燒器で、燃べると同時に滿室線香にして、人畜に全然無害な芳香を發し、而も白い煙が立ち、滿室線香三本分の効があつて、非常に安くつくから蚊取りは本品の使用に限る。定價は、百匁入小罐一円四十錢、一斤入大罐[illegible]、送料實費十錢で、到る處の商店にて販賣。若し品切れの時は、大阪市西區京町堀通二、今津化學研究所（振替大阪六八〇八九番）へ[illegible]

本邦唯一の精良品 サック

[illegible]

丁子堂 大阪支店 [illegible]

ノーシン!! ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!



舶來品より優良にして新鮮なる國產煉乳

到る處の藥店に販賣す

認可新設 京城實践簿記學院 生徒募集

◉官公衙銀行會社商店實務員短期養成 ◉入學隨時 ◉卒業就職紹介 ◉學則要郵券二錢 ◉京城府太平通二丁目大漢門橫入

謝近火御見舞

京城府長沙洞 妙心寺別院

揚水の準備 機械の撰擇 ヤンマーに限る

フオセツトポンプ型 ヤンマー

ナショナル籾米機ヤンマー籾米機 瑞光式籾摺機 磨子用製粉機 動力用農具其他改良農具一切

發賣元 山岡發動機京城支店

代理店大募集 型錄進呈

成北府[illegible] 代理店 藤井延介商店

標準型 ヒユガルポンプ

十時間の揚水量 一萬石―二萬石

新聞賣子と美人の結婚
美貌の青年と富豪の忘形見

【ロンドン特派員發】(ロンドン經聯合) 今回アメリカ富豪の忘形見、美人の後繼ぎ娘と新聞賣子との結婚が發表されたが英國においても數年來待つて見ざるローマンスとして大變な

評判 である。娘は英米間に有名なニューヨークの鐵道王故ハンナングトン氏の一人娘ヴィヴイエン孃、相手はダーバン青年で最近迄中央鐵道フォーストン驛車場の新聞賣子である。ウイ孃と母は十八月前以來ドーウア海峽の避暑地として有名なフォークストンへ來り同市郊外の宏壯な大邸宅に住んで居たがダーバン青年が同邸へも毎日新聞を配達してゐた間に何時しか御孃さんに認められ次第に懇意の度を増して二人切りの隱れ遊びに隣の噂を送す仲となつた。花嫁さんの言によれば當時二人の忍び

散歩 はこれを認めた御在客には定めし興味深い事であつたらうと憶氣たつぷりである。そのうち掛なる未亡人は大陸旅行へ出懸けたのでこの機逸すべからずと結婚の手續を取つたのである。

ダーバンは美貌の青年で本年二十一歳、ウイヴイエン孃は六つ年上の芳紀正に二十七歳である。孃は米國有數の富豪として知られるアーチャー・ハンナングトンの從妹で此のアーチャーは先き頃彼の西産六千萬圓を繼いだ人だ。孃の父は在米スペイン協會關係者として建築方面の功勞で西班牙アルフォンソ陛下からナイトを授けられた人で

一族 悉く富豪となつてゐる。新夫婦は新婚をカナダのトロントに定める爲め今度英國を去つたが消息に言つ切り容つた花嫁は英國への置土産に次の言葉を殘して行つた

『私を今より以上に幸福になし得る人はこの世にないダーバンこそは最も崇敬すべき理想家なる愛それ自身といつてもよい』

腦の組織は男女平等
新學說の發表

【イサカ(ニューヨーク州)發聯合】「女の頭は男に劣らぬ」これが米國で有名なコーネル大學で最近發表された新學說だ。同大學の神經系統の助教授ジェムズ・ダブリュ・ベーベス博士は日く

「女人の頭腦の外部組織には男性のそれに比べて女の頭腦が劣ることを示すものは一つもない。同一の機會と訓練とを與へられるならば女人の智的教育は必ず男性と同等となり得やう」

や男性同等の頭腦を比較して見て特に著しい差異は兩者が全然同一ではないといふことである。はつきり違つてゐる所も少くないが然もこれ等の諸頭が左に長く出て居るから面白い。即ち男子の腦は重さにおいて七パーセント勝つてをり大きさでも頗る女を凌ぎへてゐるが、これはベーベス博士の說によれば「男性が女人に比してより重い力仕事をする結果該組織が余計に發達した」結果に過ぎない。一方主として視力に關する頭腦の部分は女の方が遙に發達してをり耳の直上に當る聯想作用の部分も男子よりもまさつて居る。この部分は手の觸覺を支配する機關になつて居るが女人の手が頗る敏感な所以もこれで解せやうと日ふもの

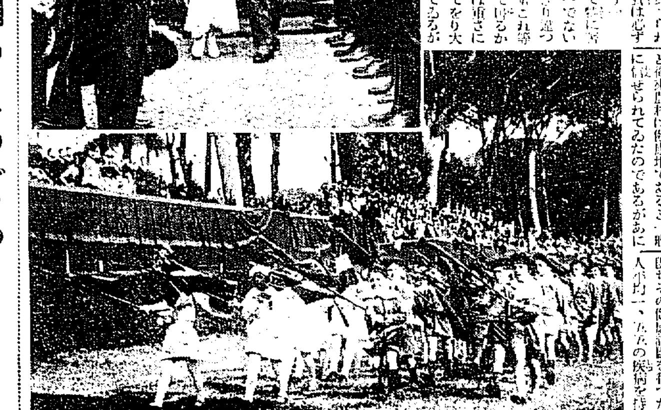
姙娠中食べてならない物
禁ずべき動作

姙娠中には榮養物の攝取にも愼重な注意をはらはなければならないのですが、そのうちでも最もさけなければならない食品を次に記しませう。例へば寄ないもの、消化しにくいもの、腐敗しやすいもの、不消化なものをさけなければなりません。冷たいもので特にさけなければならないのはビール、酒、氷などであります。次に興奮しやすいものではコーヒーやこい茶などさけなければなりません。刺戟のつよいものを例をあげると唐がらし、生姜、胡椒からし等です。不消化なものは餅、乾物類もこし、筍なども食べない方が無難です。次に姙娠中における起居の注意として先づ腹部を壓迫したり腹部の冷える樣な仕事をさけねばなりません。お洗濯など屈んでするのはいけません。次に體にひどい動搖を與へるのが禁物です。ひどいゆれの自動車や人力車等も禁物です。高いものを取るために兩手をさしあげるのもよろしくありません。まして踏み臺の上にのつて重い物を取りおろすなどは險嶮です。高い足駄ばきで外出することも危險で殊に石段などを歩くのはさけなければなりません。何れにしても過激な動作はすべきでありませんが、室内室外の掃除位の程度ならばあまり害はありません

農村住民の健康
都會住民よりも反つて不良を示す
内務省衞生局調査

内務省衞生局で大正七年以來十ヶ年間に亘つて農村の衞生狀態を調査中であつたがその結果によると從來農村は健康地であると一般に信ぜられてゐたのであるがあにはからんや事實は全くこれを裏切つて不健康者がむしろ都市の住民のそれよりも多い事が判明した。即ちその健康診斷を行つた結果一人平均一・五五の疾病を持つてゐる事が發見されたので農民は誰しも一疾病以上の病氣を持つてゐるといつても大差ない狀態である。内務省が直接調査した前記の村、山口縣平川村、福井縣粟田部村、秋田縣仁賀保村、愛媛縣清水村、佐賀縣佐留志村、群馬縣桑谷村の七ヶ村のみの成績によつて見ても、農村住民で何等の疾病を持たないものは農村の總數の一割に過ぎず他の七割強は不健康者であつた。就中農村民の病氣の最も多いのは寄生蟲で七割三分を占めてゐる。次に胃腸及咽喉の病氣も可なり多く四割二分がこれに冒されてゐる。その他トラホーム、呼吸器、消化器、皮膚病、眼病、耳鼻咽喉疾患、神經系統の疾患の順序であるが、この外に花柳病、精神病等も相當多く農村民の大いに心すべきところである

七日間の休暇……(六社新作)



黑シャツ首相のこのごろ

【上】かねて婚約中の伊太利黑シャツ首相ムッソリニ氏の長女エッダさんと交通大臣ガレアッオ伯令息で法王廳大使館付書記官ギアノ氏との結婚式は、去月二十四日、ローマ、カトリック教會堂に於て厳かに行はれたが、嚴父ムッソリニ首相始め知名の官民多數出席して盛大を極めた(寫眞は式場を出づる新郎新婦、後方はムッソリニ首相招待者)

【下】黑シャツ全盛の伊太利では、少年時代からファシズムの訓育に餘念ないが、ムッソリニ首相もこの點は非常に力を入れてしばしば少年團の訓練振りを觀閲してゐる(寫眞は去月二十一日ローマに於て行はれた小學生閲閲式手をあげてゐるのはムッソリニ首相)(左端)

童話 魔の森 —(5)—
せきや・じゅん作　櫻井紅風・畫

所がふと自分の足もとに目をやると

『おや〳〵』

今まで、たゞの一度も見たこともない樣な、それは珍しい眞紅の花が、それも唯一ツ、によつこり首を突出して、なつかし氣に捲吉を見上げてゐるではありませんか

『やあ、これは綺麗な花だな』

牡丹に似たその花の形が、すつかり氣に入つてしまつた捲吉は、何の考へもなく、その花をぬきとつてみると、急に四邊が、まるで香水でもふりまいたやうな、それはよい香りに包まれはじめました

『ほう、これはいゝにほひだ』

鼻の先へ持つて行つて、じいつと嗅いでみると、その香りのなつかしさは、村長さんが東京土産に買つて來た、何んとかいふ香水よりも、もつとよいにほひでした。

『そうだ、これを持つて百合ちやんの所へ行つて見よう』

と、何の氣もなく捲吉は、そのまゝそのお城へ向つて、スタコラ歩みはじめました。そして間もなく、そのお城の玄關口に辿りつく事が出來ました。

所が、押せば倒れるやうな扉でしたけれど、案外しつかりしてゐて、捲吉の力では、どうしても開ける事が出來ません。

すると不意に『その花で、その扉をなでて御覽』と、捲吉の耳許で私語くものがありました。捲吉は驚いて、四邊を見廻して見ましたが、人の影らしい影もありません。

おかしいなとは思ひましたが、早速その扉へ持つて行つて、その紅の花を觸れて見ますと、これは又不思議、今迄びくともしなかつたその頑固な扉が、音もなくスーツと開きました。

そして捲吉は目出度く百合子を連れもどす事が出來ましたけれど余り大きな聲で、萬歳を叫んだものですから、自分ながらハッと思つて、パッチリ目を開けて見ると

おや〳〵今迄の事はみんな夢でした。捲吉はがつかりしてしまひましたが、なぜかあの不思議な紫の花の事が、頭にこびりついてゐて寢つかうとしても、どうしても寢つく事が出來ませんでした。

『若しかすると、これは神樣のお授けかも知れないぞ』

と思ふと捲吉は、もう寢てをれませんでした。早速その花を見つけに行く事に決心してこつそり着物を着換へて、そのまゝお花畑へ向つて、一散に走り出しました。

精神變質者とは如何なものか
◇…斯樣に分類される　神經質から恐怖迄

精神變質者と呼ばれてゐる人がある、それはどの樣な性質の人を指すのかといふと大體次の樣にその病候によつて數種にあり、更にそれが分類されるものである、即ち先づ第一に僅い程度のもので

▲神經質……この種の人は意志が薄弱で感情が過敏、自己本意に陷り易く、心配性で一たいに沈鬱である

▲膽質性沈鬱性……小心で悲觀的な性質の人で、陰鬱、厭世、自殺等をなす者がある

▲膽質性興奮性……一般に陽氣で落着きなく、外出を好み、自慢が強く怒れば激しい行爲を敢へてしなほ放蕩、濫費の傾向をもつてゐる

▲意志薄弱性……輕率で淺薄、空想的、自惚強、虚榮、無恥、怠惰の性格の持ち主をいふ

▲好爭性……些細な事に不平を起し爭へば總べてを忘れて之に沒頭する

▲興奮性……刺戟に對し怒り易く、常規を逸した行爲殊に放火、殺人等を敢てする

▲奇行性……これは極めて非常識な言動の人を云ふ

▲衝動性人格……衝動的に濫費、旅行、飲酒、自殺等をする

▲病的虚言者……空想的虚言、詐欺、淺薄で無恥

▲衝動々作性精神病……衝動的に反社會的行爲を敢へてするもの

▲色慾異常性……所謂變態性慾の所有者である

▲生來性犯罪者……これは感情や我儘無恥の結果、淫奔、盗賊その他非常識の行爲をなす者で、すり、竊盗、放火、殺傷等を敢へてする者

▲強迫觀念精神病……これはつねに何かに強迫されるやうな氣持でゐる精神病者である、これには意味なく物事に怖がり中には病的習慣性、迺狂症、赤面恐怖症、その他婦人を怖がつたりする、このやうなのは最も狂人に近いものである(三宅鑛一博士談)

若狹花山氏來る

もと釜山にあつた都山流の師匠若狹花山氏は佐藤郁山氏の後任として來城、旭町二丁目の元佐藤氏宅にあつて斯道に盡瘁することになつた(寫眞は同氏)

今夜 十四日・八時から
通俗化學講演會　來青閣

一、朝鮮の肥料に就て　殖産局技師　尾崎史郎氏

一、朝鮮の化學工業に就て　中央試驗所長　三山喜三郎氏

一、酸素の液化及び液體酸素に關する實驗　科學館員　與利秀氏

—入場無料—

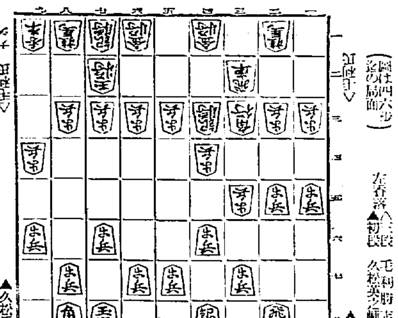
鰹節の選び方
▽脂の多いのは禁物

鰹節の選び方はなかなかむつかしいものです。專門家となればいろいろとこつを心得てをり、一目でこれは土佐だ、あるひは靜岡だといふやうに見分けのつくものですが、まづ素人目の選び方としては第一小さくても重みのあるものが宜しい、第二に生で食べるときは脂の多いのがおいしいけれど節にしては脂の多いのは禁物節ちドス黑い色をしたのはよい味でありません、またあんまり古くなつたのでもおいしくなく、といつて新らしすぎて生々しいのもなんかよくありません。まづ干してから百日位たつたのがよいとされてゐますが時季からいへば春とれたのが一番上味で、夏、秋と順に落ちます

將棋新手合(二)
於東京市日本橋區蠣殻町一ノ二 [illegible]將棋所

左香落 △八段 毛利將志(熊本) ▲初段 久松英ッ征(東京)

(圖は四六歩迄の局面)



△四一銀 ▲五八金右 △八二玉 ▲四五歩 △一四歩 △同 步 ▲同 香 △五一角 ▲二四歩 △同 步 △同 銀 ▲一二香成 △二五桂 ▲一八飛 △二七桂 ▲一三飛成(以下次號)

譜以來七段講評(上手)三四銀と上るのは、敵が四筋を狙つたので受ける爲めと、持久戰にして玉將を早く締ふ意味である。(上手)八二玉は、豫定の行動であるが、駒の連絡が放れて面白くない。或は六二銀と上る方が手が固いのである。(下手)四五歩と突き捨て突つてから一筋から、急戰するのは敵の飛角の働きを押へる意味である。(上手)五一角引きは、强く含みであるが無理である。若しは三四銀を引いて極力防戰する意である。(下手)一二香成は、當然の攻め手である。(上手)二五桂は、三二飛と上り、一四歩、二五桂、一三歩成、三六歩と指す與である。

各派名人大會
十七日から浪花館で

浮世節小唄三味線の名人立花橘之助、四貫鐵彌漫談の岡、レコードでなじみ深い立花家花橘其他數名は府內同好者有志の招聘で京東からの歸途十七日から府內浪花館で華々しく開演出

けふの物價
(五月十四日公設市場小賣値段)

特等白米	一キログラム	[illegible]
一等白米	同	[illegible]
小いか	三〇〇瓦	[illegible]
館松みかさ	同	[illegible]
大劍先	同	八
切するめ	同	[illegible]
鯛たら	同	[illegible]
玉子	同	八
かにの身	同	九
いわし櫻干上	同	八
同 次	同	[illegible]

JODK プログラム
十五日(木曜日)

午前一〇時 氣象概況 各地天氣

同一一時四五分 料理獻立 うどの胡麻クリームかけ

正午 時報 日用品値段 ニュース

午後〇時二〇分 浪花節 赤城明神 奈納仕合 雲中宿兜若丸

同三時十五分 家庭講座 育兒に就いて(二)

同三時四十五分 家長 鎌倉保育園京城支部 ニュース

同六時 童話(鮮語) 無言の便

同六時三〇分 內鮮語講座

同七時 ニュース 官廳公示事項

同七時廿五分 職業紹介事項 翌日プログラム

同八時 マンドリン合奏 一、アンダルシヤの踊り 二、はらがないた 三、サンジエストの序曲 四、ピテルリ作 京城マンドリン合奏團

同八時三〇分 新內(東京) 淨瑠璃 三味線 上調子 富士松

同九時 放送歌劇(大阪)

同九時三〇分 野話

同十時五分 氣象概況 時報 國民保健體操

ミツワ 特許 三ナノール
內務省 昭和四年十二月十七日 實用新案 消毒藥指定
防臭消毒殺菌劑
家庭常備品 純國產品
本舗 東京 三井商事株式會社 / 製造所 三清化學工業所
出張所 京城府 [illegible]町二丁目

山梨水晶印
原產地より直接皆樣へ
品質精選。篆刻優秀
價格低廉 斷然斯界一

普通實印 (號イ) 透明水晶角丸 四字迄篆刻 五字以上一字廿錢高 本皮上等サック入
一寸 丈壹圓九拾錢 / 一寸三分丈 武圓武拾錢 / 一寸五分丈 武圓七拾錢 / 一寸八分丈 參圓 / 武寸丈 參圓參拾錢

獅子付實印 (號ロ) 透明水晶 獅子鈕付 四字迄篆刻 五字以上廿錢高 本皮上等サック入
一寸五分丈 四圓 / 一寸八分丈 四圓五十錢 / 二寸丈 五圓

小判形認印 (號ハ) 透明水晶 小判形 苗字篆刻 本皮上等サック入
一寸 丈壹圓參拾錢 / 一寸三分丈 壹圓六拾錢 / 一寸五分丈 壹圓九拾錢 / 一寸八分丈 武圓武拾錢 / 二寸丈 武圓四拾錢

雲入水晶實印 (號ニ) 雲入水晶角丸 四字迄篆刻 五字以上二十錢高 桐箱入
一寸 丈壹圓武拾錢 / 一寸三分丈 壹圓五拾錢 / 一寸五分丈 二圓 / 一寸七分丈 二圓卅錢

雲入水晶認印 (號ホ) 雲入水晶小判 苗字篆刻 桐箱入
一寸 丈八十錢 / 一寸三分丈 一圓 / 一寸五分丈 一圓二十錢 / 二寸丈 一圓五十錢

時計提認印 (號ヘ) 透明水晶小判又は角 苗字篆刻 一圓

透明水晶五重塔 苗字篆刻 一圓二十錢

送料 前金十二錢 代引 二十二錢

◎前金又は代引にて御注文下さい
◎字體は番號にて御示し下さい (1)と(13)は一圓五十錢高
◎印面の大きさは御指定通り
◎三日以內に送ります、若し不滿の節は即刻返金に應じます

水晶製品カタログ 申込次第送呈

山梨縣西八代郡大河內村
山梨水晶株式會社
振替東京二二一七八番

一家に一本—一本で一生

本欄特別廣告取扱 大阪淡路町三 浜井廣告社 (新然聚術—水晶報國)

ほまれみそ
龍 萬
野田醬油株式會社
朝鮮支店

安產のためにワダカルシユーム錠
母體保護と胎兒保護を分娩時に安產せしむ
醫學博士 淸林福 / 醫學博士 片淵 推薦
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店
片淵博士著安產讀本無料進呈

素ばらしいうま味ある
三ツ矢ソース
は皆様方の御滿足を得なすく

綿
布團綿 中入綿 蒲團 卸小賣
京城本町四丁目 岩見製綿所 (電話本局二六〇二番)
支店 京城本町一丁目 (電話本局六三三番)

百パーセント 風味
サクラビール
健康の源泉

インド綿布 不買同盟
火の手盆々擧る（上）

インドの外國綿布ボイコットはだん／＼火の手が高くなつて來た模樣である。

積出警告

最近の入電によると、デリー綿布商組合およびボムベー土人綿布商組合は四月二十九日マンチエスター商業會議所に宛て左の如き警告的電報を寄せた。

『デリー綿布商組合　目下のインド政情に鑑み、外國綿布不買同盟に鑑み、當組合は外國の綿布輸出商及び製造業者に對し左の警告を發したい。即ち目下の狀態ではインドに於て拒絶せられるのみならず、色絲み出しても恐らくインドに於て到底これが販賣は不可能である●從つて積出國の當事者は大いに警戒し買ひ手側と相談の上でなければ積出しを行はぬ樣にして貰ひ度い』

ボムベイ土人綿布商組合　インドの商取引は今や重大なる危機に當面してゐる。故にこの際マンチエスター商業會議所、インド事務大臣ベン氏並びにインド總督アーウイン卿はイギリス政府がインドの國民的要求を容れ圓滿解決に至る樣盡力されん事を懇願する。萬一この不安な形勢が繼續すれば今後出づべき事態が惹起すべく、組合としては不本意乍ら契約を取消し、一切の商取引を停止するの餘儀なきに至るやも圖られない

不買運動

横濱の商工會議所へ宛てゝもデリーの綿布業組合から同じ意味の電報が來たらしい。

外國綿布を買ふな——手織木綿を使へ——といふのはガンヂー氏を中心として行はれてゐる『對英非協力不服從運動』の重要綱領の一つである。ガンヂーの不服從運動は先づ鹽稅廢棄に向つてその鋭鋒を集中した。この運動は三月十三日から一ケ月に亙つて行はれ、四月十二日にはボムベーの海岸で五十萬の民衆を前に反鹽法條案祭が行はれた。しかしこの間外國綿布不買運動が閑却せられてゐたわけでは決してなく、機會ある毎に宣傳されてゐたのである。ガンヂー氏のみではなく、國民黨領袖パンヂツト・マラヴイア氏やガンヂー夫人も口を極めてこれを力說してゐた

英貨債借替は 公社債市場を刺戟
遠からず落つく見込

英貨債借替の條件が最初の豫想に反して手取り六分二厘といふことになつたゝめ外貨債は一齊に値下りを見た模樣であるが內債には今のところ特に取り立てゝ云ふほどの影響は現れてゐない。しかしこの英貨債が高利廻りで借替へられるやうになつたことは國內の證券市場には早晩影響して大勢として引締り傾向にある國內の金利がこれに刺戟されて一層その機運を促進するに至るのではないかとの觀察も行はれてゐる。國內の投資市場は依然見送り狀態にあつて成立して以來、纏つた公社債は成立してゐないが一般の空氣からすれば據置五ケ年償還六分のパーで成立近五百萬圓の東拓社債が、二ケ年の借替に目鼻がつかない以上投資市場の見定めがつきかねる、されて沸つてみたところであつて、この借替條件が割高であつたゝめに或は多少の資金流出は免れないかも知れないと見る向もあるが何れにしても投資市場の形勢は遠からず落ちつきを見せるものと豫想される。なほ、投資市場はこれから閑散期に入る譯であるが、こゝ二、三ケ月を經過して八、九月のころともなればこの機會を狙つての社債の發行も相當期待され、殖銀の如きもこの潮時に乘つて、後期の資金手當を進めんとする方針を樹てゝゐる模樣である

倫敦の 借替債賣切れ

【ロンドン十三日發電】當地で發行された年利四分五厘の日本政府の英貨借替公債千二百五十萬磅の受付けは今朝九時より始まつたが、僅か一時間四十分で賣切れとなり、午前十時四十五分受付を締切つた

公債五十九億
四月末現在

【東京電話】大藏省調、四月末現在における內國債は四十五億九百九十四萬四千圓、外國債十四億四千六百八十四萬八千圓、合計五十九億五千四百七十九萬七千圓である

空券防止と 運送業者の意向
銀行側にても一半の責あり

全鮮銀行大會に京城組合銀行から提案される海陸運送業者の空券發行防止策については各方面とも何れも贊意を表し多年業界の癌であつた本問題の徹底的解決を希望してゐるが當業者間ではこの問題は陸海運業者のみの罪でなく從來銀行家が自己の擔保擁護のため融資を手控へる態度をとりつゝあつたことも見のがしがたい事實として居る。即ち取引店が窮狀に陥り貸付金回收が困難と見た場合この貸付に相當する金額の船荷證券および貨物引換證の空券を殊に運送業者より發行させた上その取引店を處分して擔保の價格ある運送業者に賠償を轉嫁し回收不能の貸付金を方面並びの運送業者より支拂はせしめる等の狡猾なる行爲を敢てした銀行もあつたほどでこの點に關しては業者の中に却つて銀行家に反省を求むるとの意向さへ抱いてゐるものもある、この外か空券發行の場合について見るに

一、運送業者間に於て荷主の爭奪が行はれるため荷主側より業者の弱點を利用され空券の發行を強要せられる場合

二、自己及荷主の手元資金不如意の場合雙方結託して空券を發行して一時の融通をなす場合

等も勿論少くないこれ等の諸問題を完全に解決するには業者、荷主、銀行三者の反省を促すより外方法なく且部分的の改善方法としては

一、陸送鐵道局發行の甲片を貨物引換證に附する事

二、鐵道は各荷受所を各船會社と共に一港一ケ所主義を取り該荷受所の保證書を船荷證券に附する事

等があげられてをり貨荷證券に對する改善方法は業者の穩健的態度に俟つの外なしとしてゐる

四月對內貿易
移出千九百萬 移入二千八百萬

四月中における朝鮮對內地の貿易概算は移出一千九百二十六萬四千圓にて前年に比し七百六十五萬二千圓減少一月以降累計は九千八百八十六萬五千圓と八百四十一萬八千圓減移入は二千八百十一萬五千圓にて前年に比し百三十九萬三千圓減一月以降累計は九千四十八萬圓と八百四十萬六千圓減前月中の移入超過は八百八十五萬一千圓である、移出品價格各港別左の如し（單位千圓）

	移出	移入
仁川	二、九四九	五、八二三
京城	二八	八四
群山	一、五四〇	一、四九二
元山	六〇五	一、三六七
城津	一六二	二五〇
清津	四五一	八五四
雄基	三四	六四二
釜山	六、四〇五	一〇、一〇九
木浦	一四、九三	一、〇〇〇
大邱	二	一九三
新義州	二四七	五〇三
龍岩浦	三三九	一〇八
鎭南浦	三、一〇六	一、九〇七
平壤	二	六三五
其他	一、九〇四	二、二二三
計	一九、二六四	二八、一一五

繭資は引締模樣
まだ交渉は始まらぬが 鮮內は內地に追隨

春繭出廻期を目睫の間に控へて、內地の繭資金貸出率はまだ決定を見ない模樣であるが、一般に不況の折柄事業の種類如何にかゝわらずその生産原價を引上げるやうなことはなるべくこの際避けてもらいたいとの希望も財界に瀰つてゐるので、昨年と變りはあるまいと見てゐる向もあるが、一方又昭和四年度産糸の持越しが多いのみならず、繭價が安値に生れるとすれば蠶糸業は前年度の穴を埋めやうと工場能力を度外視して思惑をする向も出て來るに相違ないので、この思惑を抑さへるためには幾分金利を引しめてかゝる必要があると見る向も少くない。從つて、昨年に比べて一、二厘方の引しまりは免れがたい模樣である。しかして、朝鮮內においては繭の出廻期が內地に比して後るゝ關係上、一、二の小口を除いたほか大手筋はまだ交渉を開始するまでに至らずいづれ、府道との繭價基の協定が成立次第に開始さるゝ模樣であるが貸出金利は大體內地の成行を見てこれに追隨することになるらしい、尚昨年內地の最低一錢七厘、一錢九厘、二錢に對して、鮮內は大體一厘高位のところにあつたことから見て本年內地が、一二厘高となれば朝鮮の最低は一錢九厘乃至二錢程度となる模樣である

産業 金融打合
産業懇談會で

來る二十八日殖産局では産業懇談會を催すが、それに引續き同日午後一時から殖産金融打合會を開き、殖銀、朝銀、鮮一、漢城各銀行より關係者出席の筈であると

遞信局が 航路の改廢
合理化の一步

鮮內の産業合理化については本府商工課が中心となり、その計畫を進めてゐるが海運界の合理化についても、遞信局で計畫中の模樣である、即ちその第一步として近時海運界不況の對策として、命令航路の改廢、老朽船の處分、その他航路統制に關し種々調査の步を進めてゐる一方、鮮內産業開發に取引續擴張の目的で新航路の新設についても考慮してゐる、併しこれは現政府の緊縮方針が持續する限り實現困難の模樣であるが、政府の新規事業取止の方針が幾分緩和されさうな場合には、積極的にこれが實現を期する模樣である、しかして本年度は命令更新が一年に短縮された結果、來年四月が更新期なので、この海運合理化の調査を至急に進め、その結果は來年四月の更新期に表面化する模樣である

郊外電車の 區域撤廢請願
公職者等も贊成

京城の郊外線電車區域撤廢運動は其後聯合期成會を中心として依然續けられてゐるが、期成會側と京電當局との間にその意見乃至調査において可成りの懸隔があり容易に早急なる實現は望み得ない現狀にある、かくて期成會側では更に積極的な態度に出るべく十四日渡邊、相、申、長谷川、鈴木、周圍都築氏等は總督官邸に閔大植、府內町洞總代、府協議會員、學校組合議員、面協議會員等百九十八名の贊成調印を得た請願書を提出したのを初め、渡邊京電知事、關水府尹を訪問し、午後は申庫京電常務と會見、意見の交換をした上、大村鐵道局長を訪ふて陳情するところがあつた

砂糖賣出發表

砂糖供給組合では市場の惡化に鑑み、前週の賣出を差控へたが、十三日協議會の結果、五、六月限第二回賣出を精糖十萬噸依耕地白糖五萬俵と決定發表した、なほ京城市中仲値は目下廿一圓二十錢見當で保合ひ、內地も廿圓五十錢見當唱へである

安東粕の 減斤論擡頭
四十八斤は割高

安東豆粕の斤量問題は總督府の主張通り四十八斤制を採用することによつて油房も操業を開始し、解決を見たが、その後混合保管不良品問題等の反動も手傳つて昨今やゝ旺盛なる鮮內取引を見てゐる併しこれは一時的の現象に止り四十八斤粕の入荷は今後絶望となるべしとの見方が有力となつて來た、即ち四十八斤制は油房作業の實狀や十數年來の慣習を打破するもので相場關係から見ても、四十七斤粕に比し六錢高の公定相場一圓六十三錢として、これを斤數換算一斤當りにすれば三錢三厘余となるに反して、四十七斤粕は三錢七厘余となり、その差額だけ消費者の損失になる譯である、かくてこの四十八斤制は、從らに消費者に損失を轉嫁するに止つたり、或は油房の操業を澁滯させることにのみ役立つもので圓滿なる取引を期するためには四十八斤制の廢止、從つて最近四十七斤制の還元論が當業者間に擡頭して來た

今年の 麥作は減收か
春時の冷氣で

昨年の麥收穫高は九百三十八萬石であるが、本年の收穫豫想は昨年に比較して相當の減收模樣である即ち麥の發芽期の氣候が昨年に比して低溫であつたのと、四月中の降雨量が多かつたのは、苗代に取つてはその生育を助成したが、麥に取つては却つて發育を妨げたのとで、昨今の麥の發育は例年より相當遅れてゐる、現に京畿道一帶の麥作は昨年より四五寸方延び遅れてゐる模樣である

官民合同の 海運賃懇談會
當局が希望

鮮船會の鮮米積取運賃は、一時は各社の競爭から卅圓臺の相場を維持し、協定運賃の約半分に激落した事があり、現在でも實際には秘密に割戾が依然行はれ協定運賃の遵守は困難な狀態であるといふので、遞信局では近く、官民の海運關係者の運賃懇談會を開催し運賃の採算點を協議し、これを確守するやう關係者の隔意なき懇談會を開催したい希望を有してゐる

上旬局鐵減收

五月上旬中に於ける鐵道業績は收入合計百六萬二千八百三十八圓で前年同期に比し三萬六千二百九十八圓の減少を示した、右は旅客貨物共減少の減少で一日一粁當り收入は三十八圓六十三錢である、之が內譯は旅客人員六十七萬九千三十三人、手小荷物延數七百五十一延、貨物延數十四萬九千百四十一延、旅客收入五十六萬三千二百四十四圓、貨物收入四十七萬八百十一圓、雜收入二十四百九十三圓、旅館收入二萬三千三百三十二圓である

東邦電力据置

（東京電話）東邦電力株式會社は十三日重役會にて當期配當年一割（据置）と決定した

鮮銀帳尻（十三日）

發行高	[illegible]	
正貨準備	[illegible]	
保證準備	[illegible]	

日銀帳尻（十三日）

發行高	[illegible]	減
正貨準備	[illegible]	
保證準備	[illegible]	
限外發行	[illegible]	
貸出高	[illegible]	

東京コール（十四日）

無條件	八厘五毛乃至一錢一厘
翌日拂	九厘　乃至一錢一厘
普通	九厘　乃至一錢一厘

鮮銀對外爲替建値（十四日）

對英	二志〇片八分ノ三
對米	四十九弗八分ノ三
對支	百〇七兩八分ノ三

海外經濟電報

倫敦銀塊	一九片六分ノ三
米棉	十八錢高
印棉	四十錢高
スチール株	一七三弗四分ノ一
アナコンダ株	六二弗八分ノ一
日米爲替	四九弗一六分ノ七
英米爲替	四弗八五仙八分ノ七
紐育銀塊	四一仙八分ノ一

穗落

十四日の飛行機はいつになく大賑合、先づ東京へ行く製糸協會の今井五介氏と福岡大學病院に病む天日氏と荒井氏を訪れる京取平壤取引所秋山支配人がいづれも胸に一物を抱いて乘り込んだ▲今井氏は例の蠶組合から朝鮮を切りはなして、朝鮮獨特の製糸業統制を企てゐる矢先だ、胸のなかには今井五介老あたりをどの手で說き伏せやうかと策を練つてゐるに相違ない▲平壤、秋山兩君は天日、荒井兩社長をお見舞がてら取引所打合せのためだとの觸れ込み▲鮮總督松田拓相が事もなげに言つてのけたことから出さうで出ない朝鮮取引所令が今度こそほんものかなア等一部の人たちは期待してゐる折柄だ▲同じ事務打合せでも打合せ方がちがふだらうと世間が耳目するのも無理はない▲それにしてもこれ等の人たちを乘せた飛行機が玄海灘でおつこちなかつたとはたしからしいが、京仁兩取引所も墜落しないやうにしつかり。

株式
警戒嚴重で 依然曇天

前場　十三日後場引締小締りし機先、今朝も東西の手堅きを入れて東新九十一圓四十錢と反りに寄付きしも高値は後に賣せられアト阪地の無氣力に結局四圓七十錢に大引した、この外步みに於て京取十七圓三十錢大新四十八圓九十錢で小口商內があつた即ち昨後場の止値に比し大新三十錢高半らに東新は四十錢安であつた

後場　前場の天候狀の模樣で後場も阪地の不味に氣乘らず寄付全部出來不申アト東新は步み九十五圓四十錢、大新も引四十八圓五十錢で小口商內があつたのみで場面は全く閑散を呈してゐた即ち昨後場の止値に比し大新十錢安東新六十錢安であつた

環境の改善で 一活躍を豫想

對外的貿易狀態が漸次改善の振合にあるのを傳へられて前週末は底堅く保合つたが東京市場が依然保合人氣に活氣なく踊りに軟風を送り來り殊に鐘紡東新の不勢を移して押目買人氣も日成鈍り却つて嫌氣手詰め資を呼ぶ處となり相場も漸商內と共に益々大的商狀を呈するに至つた、尤も安値には資物滿減されて買物薄による几積だけに無碍には崩れずまだ動機含みの商狀を示してゐるが强氣は昨今の無氣力に稍失望を感じ買氣を沮喪してゐる有樣である、併しこの度の東新相場は相當底練りを固けて來た掲句でありなほ一時減配を見越されてゐたものが最近は增配説が行力となつてゐるからこの點からもう少しは戻りさうにも思はれる、殊に外資は依然スチール株、アナコンダ株の暴騰を報じてをりその

夏相場待に 暫くは傍觀か

相場の波の漸く靜まつた今日この頃その痛手は強く仕手を悩ましてゐる如く疲勞の氣分は市場の閑散を招來してゐる、過日財界が新東攻めの秘手とした代用證券價格の改正なども無影響の中に處理されたことは喜ぶべきでこの間相場は下げて戻して少し押し疲れた仕手に休養を與へてゐる、何分問題の夏相場を取組むのにはよい時機でもあるから今後は第一に貿易である、而して夏相場の鍵を握つてゐるものは第一に貿易である卽ち金解禁後の入超期としての經驗は一先ず終つたが出超期に面するのはまだ初めてだからこれを見ぬうちは確信したことは言へぬが秋の出超期を目標としてその發足を出すより外仕方がない、次は不景氣の問題である卽ちこの不景氣が曲り

▲但し問題の五十八特別議會も無事に終了したとは言へ先づ

▲又種々の議論はあるが外債の借替へも出來たのであるから今後は夏相場を取組むのには絶好の時機である

▲しかしてこの夏相場の鍵を握つてゐるものは第一に貿易であつて秋の出超期を目標にその發足を出すより外ない

▲次にも一つ大切な條件は現在の不景氣が曲りなりにも乘切つて行けるか否やと言ふ問題である

▲目下のところでは鐵株大手筋はまだ休養氣分で鳴を靜めてゐる

なりにも乘り切れるか否やのことのこれも夏相場には大切な條件の一つである、かくの如くな中で、この邊はまだ休養の保合を續け徐ろにこれ等材料を織込んだ取組が出來るまでは傍觀してゐるかと見る向もあつた

東新愈本日步

今朝の代引尻は京取に於て八百枚と僅か七十枚を增加したに反し東新は渡株旺盛で前日の不足二十枚から百三十一枚の過剩となり順日步の二十九錢がつけられてゐた

商內全く萎縮

過日の波瀾で仕手が極度の痛手をおつてゐるので今日の頃でも乘出すものもなく阪地のボヤリに場面は全く閑散を呈してゐる、即ち今朝の出來高は京取三〇大新四〇東新七〇合計一四〇枚でうち三〇枚以上の手は左の如し

京取　山口バイカイ三〇
大新　賣方田中道三〇▲買方松山三〇
東新　賣方田中道三〇▲買方松山三〇

本玉

十四日前場までにおける百枚以上の建玉左の如し

京取　賣方京證二七〇德峯一六〇▲自榮一三〇立山一〇〇山口一〇〇
大新　○▲買方共盛三二〇
○▲賣方田中道一、一四〇自榮
東新　賣方田中道三四〇松山二五〇立山二〇〇八三〇松山二五〇正樹三〇〇洪井一七〇德峯一五〇▲買方新股二五〇甲二〇〇京證一三〇立山一〇〇

東株短期取組減

東株短期の取組は東新の十三日後場現在における取組は二十二萬八千四十枚で前日より一萬三千餘枚を減退し仕手別では賣方五十九店買方四十九店と久方振りに賣方が長玉を示した

ベニマゴ現株店
現株屋ニ御用ノ節ハ何卒ベニマゴヘ
本店 釜山府本町二丁目
出張所 京城府明治町
電話 長本局

つよきよわき

株式　重要議案後の静けさを保つてゐるが仕手の惱みは市場の閑散に堪しきもの、その疲勞の氣分は市場の閑散を招來してゐる▲卽ち近日來の相場は下げて戻して少し押してゐるから疲れた仕手に休養を與へさすのが當然である

期米　前日の勢ひから見ると今朝も一つ新高値に喝き上げたが矢張り時期尚早く又下押しの惡に戻込みしてしまつた▲殘存米が少ないといふても今後の需給不安を安ずべき點は少しもないので是を動機に相場をつり上げやうとするのが間違つてゐるかも知れない▲といふて別にこの上安くなる材料もないと來て相場としても未だにこの邊に行つたり戻つたりするより仕方あるまい▲仕方がないといへば正米の如き高くば內地が取つて來ず安くば産地が賣應じないといふので地場の米屋さん達は全く手のつけやうがないらしい▲これといふも內地米が平作で鮮米の內作に起因する所が多いので余り大きな口ではいへないが今年は內地米が凶作で、鮮米が二千萬石も獲れて呉れることを祈つてゐる向が多い

正米

阪地下放れ 遂に崩る

前場　昨後場頗る軟弱なる商狀を見越しても今朝も依然阪地の下放れを受けて目先筋の狼狽的投物を呼び當限出來ざるも中物六圓二十七錢見當の丸一錢と丸九錢安に寄付きその後も鮮丸金丸四の押目買に五十一錢と押し丸ぬ丸五十一錢支へしも東京の三十錢大割れに買物なくはず九四以降は阪地の三十錢台割れと共に四十二錢から四十錢と崩れし昨日先限勢一錢の損を呈して前場を終つた

後場　前場阪地の下放れに氣崩れし機先、後場も依然たる漸悶ありより更に三錢安に寄付き一節は三十錢に落ちたるも買値は追はずアト東西兩市場の落着きに二圓三十九錢から四圓三十九錢と盛返し結局別掲の如く大引けした

出動は植付後

問題の殘存米は前年より百三十五萬石の減少で需給の期待が外れたとは云へ今後の需給關係から見ると不安を感ずる程の數字でもないので、是を動機に買ひ抱へる程の材料でもなく從つて相場は依然保合の域を脫しないのは當然である、從つてこの上は作付の如何に依り前途を決するより外ないのである、何れにしても鮮米は植付の成否如何により相場を左右するのであるから今後は植付期を控へて氣迷ひを續けるものと見られる

地合よくても 永續性は疑問

一時停頓狀態を示した相場も殘存米の減少と共に又復盛返し稍る穩健な步調を見るに至つた何分正米は産地の出荷遲れで思ふ通り買附けが出來ない上に市中の在米は先高見越しで悉く非賣品化し目先手のつけやうがない有樣であるから此邊相場は下げるにも下げやうがなく共所へ問題の不景氣も一應ひと段した掲句としてこの上相場を崩す材料としては一寸困難に屬する觀があるので若い賣方の群る所もあり一段の高値は免れないかも知れない、然し是れを動機に本直りとなる可能性があるかといふに未だ其所まで總ての事情が具備されてゐない觀がある、卽ち相場が本質的に立直る前には當限の局面轉換を必要とするので ある

漸次引締るか

相場の足取りは穩健であるが何樣時機がまだ買方に樂觀を許さない時代として現在は今一つ活氣がなく鮮內は薄らぎ勝ちのため一本調子の至難とすべき點もあるが然しそれかと云ふて悲觀すべき材料は一つもない、中限は先物時代の安値から二圓近くの立直りで買方は一つもなく、事實は先物時代の安値から一圓近くの立直りで買方は何も心配する所は少しもない大體今後の立直りは人氣的に吊り上げたものでなく環境の好轉に附隨して自然的に引締り來つたものであるからそれに無理がなく寧ろ相當に根底のある

阪地の安原因

今朝の暴落につき東京に適した入電によると東京が連日の軟調であつて相場は先行不安を感じ大阪は相場の趣が依然として甚だ不安を感ずるものが澤山にあり又九州方面の米が一時に市場に出た爲で米市場の氣配も今後の出荷を見越して讀まれたものであらうといふ向もあつた

各地延べ受渡

鮮內各延市場では當限（四月十五日限）の受渡し準備の爲め十四日前場限り納會をしたが其の石數及値段は左の如し（單位石錢）

地名	石數	值段
群山	八〇〇	二九、九〇
釜山	六〇〇	二五、一〇〇
大邱	四九〇〇	二六、五〇〇

常磐前場情報

【大阪電報】殘存米の減少の翌材料も伴なかつた、三十錢伸びた丈けで最早悲觀的の突込む材料とてはなく五十錢以上は諸地値段等の買込あり嬰では普通ほめの順序を見越し東京筋は暴落、西助は新規に、中東の永岡は岡米より、岡米は自己の玉を盛んに買ひ溜しこれに對し上福、神戸筋は乘替と新規に買ふ外朝鮮筋も又滿先より三十錢以下の損値にて京く買つてゐた

大阪期米手振（前場）

▲賣方　岡谷、林崎、岡米▲買方　汐先、上福、久龜

仁川期米本玉表

當限賣方　丸福三〇〇丸ウ三、四〇〇丸一、二〇〇丸大一〇〇

木浦延べ（十四日）

	前寄	前止	後寄	後止
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]			

正米

京城　丸キ三等二十五圓五十錢四等二十四圓十錢地拵玄米上三十四圓七十錢下二十二圓十錢一等粮白二十一圓鮮白米上二十六圓粮上七錢四厘中七錢二厘下七錢

大豆　龍山十四圓五十錢長湍十四圓三十錢漣川十四圓三十錢鐵原十四圓十錢

仁川　丸キ丸チ丸チ三等拔上廿四圓八十錢正米廿四圓四十錢四等廿四圓五十錢不拔三等廿四圓十錢四等廿四圓七十錢丸コ四等廿三圓八十錢內ゝ四等二十四圓丸ヽ四等二十四圓二十一錢米組合二等二十七圓

群山　頭上の良好に翅米相場に入込み資物も相當あるも內地よりの小口買注文移出筋安値續ひに各地の反落も案外利かず氣配は却つて手堅き丸情を示し丸七三等二十五圓六十五錢四等二十五圓〇五錢見當と五錢高となり取引も相當あつた

釜山　天候良好に出廻りも多く賣物相當あり各地の不味に小口精米筋のマバラ買ひに過ぎず市場も概して氣乘薄く氣配も保合ひ慶北籾良二十五圓四十錢慶南籾良二十五圓四十錢慶北二十四圓九十錢兩力二十四圓四十錢見當を唱へ二千石八十俵の取引があつた

大邱　各地の軟調へに刎米仲々あり一般高値思ひの折柄一齊に手控へられ內地よりの買注文皆からず小口刎米筋のホンの手當買に過ぎず氣配も發良廿四圓四十錢神力廿四圓八十錢見當と保合ひであつた

木浦　各地期米の弱調を入れて産地よりの出廻り相當あるも移出筋の買注文に刺戟され買物も少なく市中は相變らず平穩に推移した手合は二十八圓九十錢四等二十四圓七十錢見當であつた商狀も小口の出廻りもあり本筋移出の買注文少く大內田七圓二十七錢籾物六圓七十錢で二百五十石程の手合せを見た

渡米は殖へまい

相場といふても、それに正米の定期の高くなること産地を望んでゐる狀態であるから此邊急迎には直れぬまでも漸次に引締り買方は知らず識らず深身に陥入る相場でないかといふ向もあつた當中に多大の賣玉を有する丸ウは前日來當限に向つて買退いてゐたがこれは某有力者の賣玉手五、六百石を先物に乘替へた模樣である而して今後も賣方中に正米の割高

株式（十四日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
京取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
安取 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京定と日步

銘柄	京定	日步	代引
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘	[illegible]	[illegible]	[illegible]
産	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株短期市場

銘柄	寄付	大引	高値	安値
前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

安東株式

	前寄	大引	前引	後寄	後引
日本	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京仁同大阪安東鐘紡當限

當限	出來高
合	[illegible]
計	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日産 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日鐵 後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

短期建玉表

銘柄	賣方	買方	殘玉數
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

期米（十四日）

東京現株

銘柄	寄付	大引	高値	安値
株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
銀	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
取	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◉仁川

	當限	中限	先限
前場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後場	[illegible]	[illegible]	[illegible]
根入値段	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高（石）	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇東京前場 / ◇大阪前場 / ◇兵庫 / ◇下關 / ◇桑名

	當限	中限	先限
寄	[illegible]	[illegible]	[illegible]
止め	[illegible]	[illegible]	[illegible]

鮮內延べ

	前寄	前止	後寄	後止
◇釜山 五中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇大邱	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
◇群山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

市況（十四日）

大阪期米時合

	賣方	買方	取組高
當限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇大阪棉花

	寄付	止め
前場 當限	[illegible]	[illegible]
後場 先限	[illegible]	[illegible]

大阪市中外棉明

ストリクト・ミドリング	[illegible]	保合
ブローチ	[illegible]	不變
ベンーゴル	[illegible]	不變

◇大阪撚糸 前場 後場

	寄付	同引	寄付	同引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

◇橫濱生絲 / ◇現物生絲 / ◇紐育生絲

大阪砂糖前後場 / 大阪砂糖現物

日糖（ST）現物	二十圓四十錢	
臺灣中白	[illegible]	

市中米標準値

丸キ四等新米	二七圓一〇
白米新規（丹）	二〇圓〇〇
仁川一等白米	二七圓〇〇

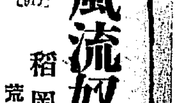
京城手形交換高（十四日）

枚數	[illegible]
金額	[illegible]

福 仁川 期

代表的なら漬は
殖産なら漬
本舗 永樂町市場 田中漬物店

風流奴茶屋
（91）
稻岡奴之助
荒川芳三郎畫



七條の八右衛門

一散に驅け出す道端の草叢の陰から、六三待てとわめいて姿を現したのは、早七十に近い身の丈高く、兩眼の光り猛の如き白髪の親父であつた。

六三は一目見て、南無三惡いときに惡い奴と思つた。

『おッと退いた／＼、何の用かは知らぬが、此方も急ぎの用ぢや』

そのまゝ驅けぬけようとする前に親父は立ふさがり、手早く諸肌押脱いで大手をひろげた。

『いや退かぬぞ、六三われこの夜逃げにどこへ行く、それからぬかせ』

『どこへ行かうが俺の勝手だ、われの世話うけぬわ』

『ぬかすな六三、われ此の親父を何者と思ふ、われが連れ添ふお妙の親七條の八右衛門ぢや、われのためには大事のお舅さまぢやぞ』

『エ、親も舅もあるものか、用があるなら明日きかう、退いた／＼』

『のかぬぞ、金輪奈落退かぬぞ、年はとつても、體に筋金入つた八右衛門ぢや、われがこれから行くところ聞く迄は此處ゆるぎもせぬぞ』

『どこへ行かうとわれの指圖うけぬわ、退きやがれ老いぼれめッ』

六三は、この親父何時の間にやら自分の仕事をかぎつけ、因縁つけて半口乘らう了簡であるナと早くも悟つたが、相手は常から心に快よからぬお妙の親父、二つ目には夫婦の仲に水をさして別れ話を持つて來る邪魔親父である、こんな奴に福の神の分け前やつて堪るものか、丁度幸ひ、こゝでこいつをなぐり殺して後日の愁を拂つてやらうと、とつさに恐ろしい殺意を起して猫のやうな素早く隙を窺めて八右衛門目がけて打つてかゝつた。

『ナ何をさらすッ』

老いても逸物、親父は相手の拳を輕く外して、平手の力を極めて横面をピシヤリ一打。

大力にはり飛ばされて六三はぐら／＼と眼が眩んだ、思はずその場へ倒れようとするのをウンと堪へ、無我夢中になつて親父に武者振りついた。

『ぬゝ猪口才な、七條の八右衛門を知らぬかッ』

親父は組ませて置いて、片手で六三が首筋ムヅと引掴み、力任せにグイ／＼と押付けた。

六三は其手を放して更に勝味に出ようと身をもがいたが、六三は到底親父の敵ではなかつたと見え、瞬く中に彼はどうと大地に投げられたばかりか、あわてゝ起き上らうとするところを、透かさず親父の膝頭で押付られ、咽喉首の所をいやといふ程締付られた。

『うむ、うむ、くそ、ク誰』

『さあ素丁稚め、かうしたら何うする？汝この老爺の眼を欺いて今日は紀州から來たといふ武士を、南部の落武者ぢやといつて鼎山際へ手引するのぢやらう。エゝ隠しても無益ぢや、老いぼれても老爺の眼は明るいぞ。それならそれでなぜこの俺に一言相談せぬ、但し其奴の金の分け前少いと思ふてか、われのやうな青二才に出し扱かれて明日から人中へこの面がつん出せるか、にくい奴ぢや、何うしてくれよう』

『ク苦しい老爺、まて、まつてくれ』

六三は悲鳴を上げ、兩の足をバタバタやつた。

『苦しいのは當り前ぢや、この悲の報ひぢや、今謝まつたとぬかせやい』

『謝まつた、あやまつた、そな山さまへは行かぬ、恕してくれ、一切父ッさんに任した』

『知れた事ぢや、さあそればかりぢやない、われ娘のお妙のお妙と離別してくりさう、そ、ぬかしておくさう、キリ／＼娘と切れて二度と再び揃ひもせいめとぬかせばよし、四の五のぬかせば、ぬからおやぞッ』

『あッ、息が、息が、南無父ッさん心まかせおやッ』

一郎の六三もかうなつては虎ほどの價値もなかつた。

京城明治町三丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電本二三四〇番

京城日報
朝刊
本紙朝夕共二十頁

現代社會を把握する唯一の武器!!

社會科學大辭典

宛然是れ社會科學の小圖書館だ!!

社會科學の知識なくして現代に生存するは至難だ。本辭典は實に現下の社會思想、社會運動、社會問題に關する總知識の一大集成である。經濟學、政治學、法律學、哲學、史學、教育學、文學及び内外の社會科學者、社會運動家、政治家の經歴までを詳述せる我國最初の社會科學大百科辭典だ。包含する項目は實に二千有五百に達し、執筆者は斯學各方面の權威を網羅して百三十一名。語彙豐富にして、内容は正確、敍述は簡潔にして且つ平易、檢索また簡便にして價格は低廉。凡そ辭書として備ふべき有らゆる條件を斯くの如く完備せるは稀有である。而して本辭典が歐米の類似の辭典と比肩して最も特異なるは『日本的』なる點にある。我等は之を以て日本に於ては勿論、世界に於ける唯一無二の最良辭典として廣く江湖に薦む。

定價金拾五圓
特價發賣 金拾貳圓
書留送料内地五拾四錢
至急最寄書店又は直接本社でお求め下さい。

社會科學大辭典執筆擔當者（ABC順）

社會民衆黨々首 安部磯雄氏
日本大衆黨々首 麻生久氏
東京帝國大學教授 法學博士 穗積重遠氏
長谷川萬次郎氏
東北帝國大學教授 石濱知行氏
東京帝國大學教授 河合榮治郎氏
大原研究所員 櫛田民藏氏
東北帝國大學教授 河村又介氏
嘉治隆一氏
京都帝國大學教授 森口繁治氏
大原研究所員 森戸辰男氏
東京帝國大學教授 法學博士 美濃部達吉氏
東京帝國大學教授 法學博士 牧野英一氏
東京帝國大學教授 大内兵衛氏
大森義太郎氏
東京帝國大學教授 蠟山政道氏
東京帝國大學教授 法學博士 末弘嚴太郎氏
堺利彦氏
東京帝國大學教授 高柳賢三氏
大原研究所長 法學博士 高野岩三郎氏
（以下百餘名略）

坐右不可缺の書

慶應義塾大學教授 小泉信三

改造社の社會科學辭書は坐右不可缺の書である。日本で社會科學の研究に從事する者は特殊の困難に逢着する。日本人として日本の事は無論知らなければならぬ。併し我邦の社會科學は、今のところ未だ西洋學問取次ぎの段階を脫却してゐるとはいはれないから、殆ど同じ程度に西洋の學問や事情を知らなければならぬ。又最近帝國主義の研究が勃興したから、支那、印度、廣く東洋一般の事情を知らなければならぬ。社會科學の發達と共に一部の著作家は盛んに哲學的用語を弊にするから、其意味も心得てゐなければならぬ。外國語並に外國語の略語を濫用することも亦た近時の一流行であるから、それにも通じてゐなければならぬ。此等の要求を一々滿たすといふことは實に容易な事ではない。社會科學辭書としては、兩彼九冊から成る獨逸の國家諸學辭典第四版、最近十五冊の第一冊を出したセリグマン教授監修に係る亞米利加の社會科學百科全書を舉げなければなるまい。それは何れも紀念碑的大編纂物であつて、其内容の詳しさ正確さ（亞米利加物の方は未知數であるが）に就ては定評のあるものであるが、而かも此等の大辭書も、到底上述の如き多方面の必要には應ずることが出來ぬ。況や各項目の記事が詳し過ぎ長過ぎるといふ或る意味での缺點があり、加ふるに外國語で書かれてゐるといふ不便がある。此等の諸書は、其規模の大小其他では比較出來ぬとしても、或場合には之に代り、或場合には之を補ふのみならず、多數の日本讀書人に取つて必要なる多くの項目を有する點に於ては、實に之に優るものだとも謂つて好い。改造社の刊行物中確かに此辭書は最も永續的價値を有するもの〻一であるといふことは斷定して憚らぬ。

特色

□社會諸科學に關する知識は、その大小に拘らず、一切の項目を悉く網羅す。—されば、本辭典一卷を備へば、實に凡百の社會諸科學の書に匹敵す。□記述の方法は、平明にして懇切であるから、何人も安んじて信賴し得。□各項目の取扱は、精確嚴正であるから、讀者の必要に應じて語源、原語を示す。□各項目毎に内外の參考書目を列擧し、讀者の便益に備ふ。□各項目は互に連絡を圖り、引照を示してあるから、如何なる事項も容易に、正確に、廣く、深くその知識を收得し得。□各項目は、それぞれ專門學者又は權威者が執筆し、責任を明かにして署名す。□組織は嶄新にして、學術的。□校正は嚴正無比。□辭典の生命たる『索引』は、精密且つ周到を極め、實際使用上の便益を圖る。□製本及び用紙は堅牢・强靭にして、絶對に破損の憂なく、印刷は頗る鮮明。『辭典』界切つての良書籍。

内容見本無代進呈

特價提供〆切 六月廿日限

絶好の機會

特價豫約規定

□體裁 全一册、四六倍判、背革、角革、兩面クロース、函入製本堅牢優雅、總六號活字、頁數一千四百二十餘頁 □頒布方法 豫約者のみ特價を以て締切期日までに最寄書店又は本社へ御申込下さい、締切以後は定價に復す。□刊行期日 昭和五年五月十日發行。□定價 金拾五圓。□特價 金拾貳圓。□拂込方法 一時拂、二回拂。一時拂は御申込と同時に金拾貳圓拂込、二回拂は金六圓宛昭和五年五月中及六月中に二回拂込。但し途中解約者には返金せず。□配本 一回拂の方には昭和五年五月十日より配本。二回拂の方は二回目の御拂込と同時に配本。□送料 本料の外に送本料を要す。内地五十四錢。東京市内金十二錢。鮮滿、臺、樺八十五錢、外國實費。□特價期日 昭和五年六月二十日限。

改造社 東京市芝區愛宕下町 振替東京[illegible]

寫眞機械材料（目錄進呈）
釜山本町一丁目電車通
岩瀨寫眞機店
電話七[illegible]番 振替釜山七[illegible]番

三共の藥品

オリザニン

脚氣新藥

ヴィタミンBの世界的始祖

脚氣に對するオリザニンの效果は既に決定的事實なり

オリザニンは脚氣の外 (1) 重病經過中に來る榮養障碍及其浮腫の治療と豫防に (2) 人工榮養兒、特に煉乳、穀粉榮養兒榮養障碍の治療と豫防に (3) 姙婦の榮養を助け惡阻を輕減若くは防止し便秘を去るに極めて適切なるを知らる

粉末、錠劑、液劑、越幾斯劑、注射液の各種あり
類似品多數ありオリザニンと指定を要す

（實驗報告進呈）

東京室町 三共株式會社 大阪、臺北、[illegible]

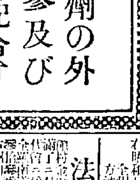
資本金五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候
一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候
一、電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

本社 京城出張所 京城府本町三丁目三十九番地
取締役會長 專務取締役 原錦吾
出張所長 三鍋才次郎

鮮内代理店所在地 [illegible]



小粒 大粒 仁丹

飲食中毒に卓効ある

銀粒の仁丹

銀粒は仁丹主劑の外貴藥朝鮮人蔘及びヴィタミンBを配合す

●仁丹は滋强、調聲、精神爽快、口腔芳香、保健救急の爲め
氣分惡しき時　口中惡臭の時　音聲を使ふ時
執務勉强の時　疲勞倦怠の時　船車旅行の時
運動散歩の時　集合觀劇の時　宴會喫煙の時
食前食後　訪問接客の時　惡疫流行の時
毎日常之を「護身藥」として二、三粒絶えず活用あれ

仁丹ハミガキ・仁丹の体温計

學ぶには良校を撰べ

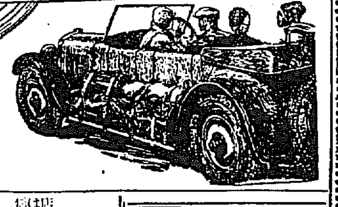
自動車を學べ

年收三千圓以上

本校【活動寫眞教育】
●施設は滿洲第一
●卒業生成績斯界第一
●就職確實紹介
●免狀得る
責任教育

新フオード、新エセックス其他 練習車約十臺

●規則要項二錢券
●寄宿舍完備



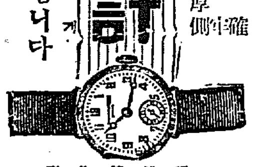
大連北大山通り十四番地
日華自動車學校
電一〇六二番

世界第一、良品廉價

ハフィス高級時計

特徴 振動不感
指示正確
械堅牢
日章印極厚側

하 휘 스 고 급 시 계
세계제일의량품을염가로제공합니다



朝鮮特約店
京城 成功堂時計店
[illegible]

資本金57,500,000圓
積立金64,350,000圓

京城府南大門通二丁目
第一銀行
京城支店

ライオン印作業服
京城明治町 ユニオン商會

血の素
ハタ印
蔘精葡萄酒（赤）
ニンジンブドウシユ
蔘精葡萄酒（白）

法人登記公告 陽德出張所
法人登記公告 价川出張所
法人登記公告 扶安出張所
法人登記公告 任實出張所
法人登記公告 茂朱出張所
法人登記公告 舒川出張所
法人登記公告 黃州出張所
[illegible]

法人登記公告 金堤出張所
法人登記公告 南原支廳
法人登記公告 井邑支廳
商業及法人登記公告 鎭南浦支廳
商業登記公告 群山支廳
法人登記公告 井邑支廳
法人登記公告 孟山出張所
平壤地方法院
商業及法人登記公告 永登浦出張所
[illegible]

法人登記公告 春川支廳
法人登記公告
商業登記公告 淮陽出張所
商業登記公告
鐵原支廳
[illegible]

熱した輿論の火中に飛込んで 火勢を煽るを避けたまで

ハルピン滯在は別に他意なし

會議の成功は信じて疑はぬ

(財部全權車中談)

大任を果して故國に歸る財部全權

【奉天十四日松本特派員發特電】予（松本）は、ハルピン一週間の滯在を終へ、いよ〳〵京城經由歸朝の途についた財部全權を出迎へるべく、特に社命を帶びて來奉したが、全權は十四日朝九時半ハルピン發、同日午後十時三十分奉天着、直ちに安奉線に乘替へて一路京城に行こうといふので、予は予の使命を十五日附本紙朝刊紙上に果すべく、奉天より更に三時間を北上し開原に全權を迎へ、全權と同車京城に向ふことにした。開原驛に待つとしばし、午後八時二十四分にわが財部全權夫妻及その一行を乘せたる列車は同驛に滑り込んで來た。折柄全權は食堂車に入り夫人と差向ひで夕食の最中であつたが、凡そ三十分の後、車室に出て來り余を引見した。豫は先づ京城日報社の名に於て、大任を果して故國に歸る全權に對し出迎への挨拶と病氣見舞の言葉を述べたところ、全權は莞爾としてその好意を謝し、病氣については

ハルピンでの一週間の靜養で大體よくなつたつもりで歸路についた

と答へ、車窓予の見たところでは今朝來の久し振りの汽車旅行で幾分の疲勞あるやに見受けるが、勿論病人らしい顏色ではない。奉天着までに約一時間ある。予は全權の言に聽くべき、語らすべき澤山の問題を腹へてはゐるが、古賀副官より

大臣は非常に疲れてゐるから極く簡單に

と一本釘をさゝれたので、止むなく極めて簡單に短刀直入に次の如き問答を交した

【問】全權は軍縮會議の結果について率直に遺憾の意を表せられてゐるが、どの點が遺憾であるか

【答】軍縮會議についていろ〳〵議論があるが、大局からみて成功と思つてゐる、たゞ自分達の最善を盡した事が却つていろ〳〵議論を生み遺憾と考へてゐる

【問】ハルピン滯在は病氣靜養旁々議會閉幕を待つ爲であつたか

【答】世間ではさういふ風に見てゐるやうだが、すべては想像に任かせる

【問】大體全權のハルピン滯在はこの目的と世間では思ひ込んでゐるがどうか

【答】目的は、兎も角當面の人物として問題の火の手が擧がつてゐる所へ跳び込んで、更に熱つくさせることは避けたいと考へたからだ

【問】軍縮問題、進退問題を政爭の具に供せられたくないから、急いで歸らなかつたとハルピンで語つてゐられるらしいが、全權の言動そのものが、政爭を惹起せしめる原因ではないか

【答】これ又想像に任せるより他はない、自分の一言一行が目下世間の注視を集めてゐるからこの際沈默が最善と考へてゐる

【問】統帥權問題といふやうな奇怪なる問題が惹起した事情について全權は何んと考へられてゐるか

【問】これがため海相の進退問題が起つてゐることを何んと考へられるか

【答】統帥權問題についても、自分の進退問題についても、東京に歸つてからゆつくり事情を聽いて考へを定めたい

【問】濱口總督とは何んのために會はれるか

【答】海軍の先輩として又ゼネヴァ會議の全權たりし人として又多年知遇を受けた人に對して歸還の挨拶をするためだ

【問】當面の問題について特に話し合ふためではないか

【答】自然その話も出ると思ふ

【問】京城滯在は幾日か

【答】二泊の豫定である

歸東後いろ〳〵急がしくなるから京城で身體をすつかり元氣にして歸りたい

こゝまで問答をたゝかはしたとき列車が奉天間近かに迫つたので會見を打切つた。十時二十五分（朝鮮時間十一時二十五分）奉天に到着、官民多數の出迎へを受け、全權一行は安奉線に乘替へ、同五十分奉天發京城に向つた、京城着は十五日夜九時頃の見込みである

財部全權一行 長春發京城へ

—官民多數の送迎裡に

【長春特電】十四日朝ハルピンを出發した財部全權一行は、午後三時十五分夫人および一行と共に長春に到着、領事、地方事務所長、滿鐵所長、驛長其他多數官民の出迎へを受け頗る機嫌よく笑みを湛へつゝ簡單に會釋し同四時十分後滿鐵特別列車を待ち合はすため大和ホテルに入つたが少刻の後自動車にて市中を一巡し、滿鐵記念碑に參拜の上定刻四時廿分特別列車にて京城に向つた

財部全權は大和ホテルにて記者の問に對し

病氣は全快とまでゆかぬがもう大丈夫だ、京城では一泊する

と答へた、なほ全權は大和ホテルにおいて海友會代表その他を引見した

後、領事、署長等の案內にて自動車で市內をドライヴし歸來後記者と會見し

永い外國旅行よりいまこの地で初めて日本人の多い奇麗な街をみて非常に氣持よく又同胞が一緒に起つて活動してゐる元氣なので愉快に堪へない。この地三萬の市民の益々活動を望む

と激勵の辭を殘して官民數百の見送裡に出發した

運び込まれた 內地新聞の山

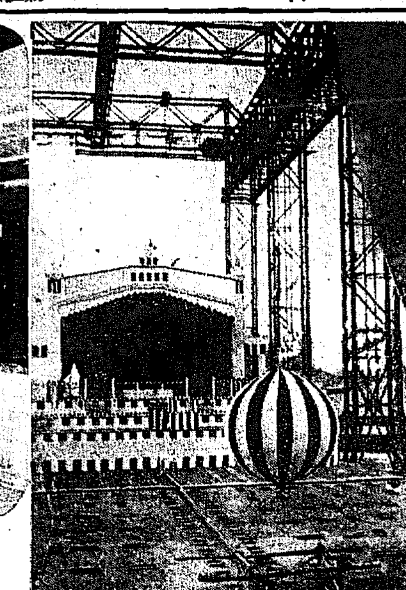
訪客を避けて 飽かず讀耽る

【長春特電】財部全權は大和ホテルに命じ最近の內地新聞及通信を揃へさせ、古賀副官はこれを一摑にして持込み全權は發車間際まで眼を離さず精讀し、頗る感深き面持で內地のことが氣にかゝる樣子に見受けた、なほ全權は列車內で部屋を固く締切り新聞記者をも寄せつけず、警戒を嚴重にしてゐた

金剛山行 電車延長開通

急行車特發

金剛山電鐵延長線花淡金剛口間十マイルの工事は、さきに途中斷髮嶺のトンネルが開通し、線路敷設も終つたので十九日から開通した、工費はトンネル開鑿などで約二百萬圓を要した、右延長線開通の結果鐵原から六十八マイルの營業となつた譯である、なほ延長線開通と共に會社では每日鐵原發午前八時二十五分（金剛口着午前十一時三十分）金剛口發午後九時四十分（鐵原着午後八時廿分）の急行電車を特發せしめるので電車の運轉は從來の四往復が六往復となり、しかも日曜祭日は鐵道局から三等寢臺車をそのまゝ連結さして探勝客の便利を圖ることになつてゐる



皇后陛下橫須賀行啓

【左】大洋丸の進水式に行啓の皇后陛下（橫須賀驛にて拜寫）
【右】進水準備の光榮の『龍驤』

政府の行手に橫はる 難關と當局の方針

倫敦條約の解決如何

【東京電報】特別議會において政府はこれといふて疵も負ふことなく切拔け得たが今後なほ殘されてゐるいろ〳〵の問題があり、政府の行手は必ずしも平坦なりといふを得ない關係にある。今これ等の殘された諸問題と政府の方針を一應吟味すれば左の如くである

倫敦海軍條約

本問題は議會終了後政府が先づ直面せねばならぬ難問題である 歸朝後の財部海相を中心として政府、軍令部、陸軍、樞府等の間に深刻な政治的葛藤が展開されるであらう。然して一切の締めくゝりは條約御諮詢の樞府でなされるのであるが、今後の政局は樞府對政府關係を繞つて動き政府の對策も主としてこれに向けられる譯である

財政政策

六年度豫算編成方針は六月初めの會議で決定されるが、その根本方針は金解禁後の財界金融がまだ常態に復せぬから、從來の緊縮節約、非募債主義を徹底しただ失業救濟のため必要の範圍においてこれを緩和することになつてゐる。然して稅制に方つて考慮すべく今議會で言明された事項は

一、行政整理
二、陸軍整理

があるが從來の行懸りに顧みてあまり大したことは期待されぬその他稅制整理については近く稅制調查會を設置して調查の上來議會に提出することゝなつて居り、關稅改正については關稅審議會の答申中今期議會で實現された以外のものは來議會に提出される譯であるが、これ等については政府は實際の必要に迫られない限り見合す方針である

經濟政策

景氣恢復のため政策を更新すべきことは各方面の要望であるが、政府としては兌換制度擁護のため飽くまでその所信を貫徹すると揭言してゐる。然し政府の努力に依り消費方面の合理化は大體その目的を達したと觀られるので、今後は生產分配の合理化即ち主として私經濟の根本的確立に全力を注ぐ方針であつて國產愛用の宣傳の如きその一である

社會政策

失業問題に對する對策は政府においても途方に暮れた態で、應急策を講ずると共に失業防止委員會を設けてこれから調査に着手すると云つてゐるが、通常議會までに果して成案が出來るかどうか疑問であり、出來たにしても財界の不況と共に今後一層歲入減を來すことを知つてゐるから、本問題は六年度豫算編成期に於ける政府最大の難關であらう、勞働組合法、小作法等は既に調査を終了して居り來議會に提出することになつてゐる

選擧革正

選擧革正は總選擧の終了に依り無用の長物となつた形で今日まで僅かに一回の革正審議會總會を開いただけであるが、今後は選擧費減少、投票買收、官權の干涉防止の三點を中心として徐々に調査を進めることになつてゐる

賀陽宮殿下

御豫定を御變更 昨夜御離鮮遊ばさる

【大邱特電】慶州御視察中の賀陽宮殿下には十四日午前九時御旅館佛國寺ホテルを出でさせられ博物館御視察、宮野館長より御說明申上げたが午後慶州附近御視察、十五日石窟庵に御登拜あらせらるゝ御豫定なりしも東京宮家より急電に接せられたので御豫定を御變更遊ばされ、十四日午後二時佛國寺御發釜山經由同日午後九時半釜山發の連絡船にて急遽御歸東あらせらる

連絡船德壽丸にて

一路御歸東遊ばさる

【釜山特電】釜山御滯留に御參加遊ばされ御滯鮮中の賀陽宮殿下には十四日午後六時半慶北慶州方面を經て釜山より釜山驛御着、宮崎府尹、南宮、渡邊、神谷各部長、渡邊稅關長その他官民奉迎のうちに途中までお出迎へ申し上げた谷知事を隨へさせられ、鐵道ホテルに入らせられた。長途の御疲れもなく御晩餐を召された後、關釜連絡船德壽丸にて一路御歸東遊ばされた、ちなみに殿下の御旅情をお慰め申し上げるため、ホテル樓上の廣間に慶南名產の螺鈿漆器、朝鮮織物、陶器その他各種の工藝品、水產品を陳列して殿下の台覽に供した

故御母君一年祭に 德惠姬御歸鮮

十六日東京發の御豫定

【東京電報】德惠姬には故御母君の御一年祭のため來る十六日午後九時四十五分東京驛發御歸鮮遊ばされる事となつた、御着京城は二十三日の御豫定である

軍縮と小橋問題に執はれ 政策的追窮なし

反對黨の爲めに惜しむ

民黨議員總會席上 濱口總裁演說要旨

【東京電報】民政黨では十四日午後五時より丸の內東京會館に議員總會を開き、濱口總裁以下幹部、兩院議員等三百余名出席、中村院內總務の挨拶あり濱口總裁より別項の如き演說あつて六時閉會、引續き同所において議員慰勞會を開き大いに氣勢を擧げたが、同席上における濱口總裁の演說左の如し

總裁の演說 議員總會席上一言する前に、今議會における我黨幹部諸君、議員諸君の勞を感謝する。今議會において豫算竝に重要法案の通過せるは最も欣幸に堪へぬ所である、議會では軍縮及經濟問題が主として論議され軍縮問題については條約の實質及締結形式論として騷々たる非難を受けたが、條約のため帝國の兵力量が國防の不安を來しはせぬかとの議論である。吾等の見解は若しこの條約が千九百卅六年以後永久に持續するなら或は然らんも三六年までの短期條約に過ぎぬから條約の許す限り國防の缺陷を來さぬと答へたが反對黨は反對の論を來たが、政府の見解ではこれ等は杞憂に足らぬ、即ち政府は國防上の責任はあくまでこれを負ふ旨言明した、形式論としては統帥權問題が盛んに繰返へされた、政府軍部間の關係につき憲法十一十二條の解釋が論ぜられたが、吾等の立場は違法論をなす必要を認めぬ、因つて答辯はしなかつたが問題の要點結論として述べたるはロンドン條約調印に際し、帝國の兵力量については軍部專門家の意見を十二分に斟酌し、政府はこれを決した、即ち政府は責任を執るは勿論であり違法論をなす餘地は毫もない、かゝる形式論が貴族院で起つたのは不可解である、即ち反對黨は上半分は憲法形式論、下半分は小橋問題に關する余の責任論で終始し、政策的の追窮なかりしは

國民の實生活に卽する政策論のなかりしは深く遺憾とする經濟問題は解禁問題の蒸し返しで政友會の主要方針は見るべきものもなかつた、既に金解禁斷行後はその善後策に向つて總ての經濟政策を集中せねばならぬ、即ち兌換制の維持、金本位制擁護である、若し政友會のいふ如く今日緊縮方針を棄て公債政策に因る事業を起さばその結果は推して知るべきである、反對黨は金流出二億圓を非難するが吾等はこれに驚かぬ、若し彼等のいふ如く輸出を防ぐとらば決して金流出は二億ではすまぬ、かくしてなんで金本位制の維持が出來やう若しさうならば我金利は騰貴し、物價は激落し帝國產業の破壞を來すであらう、政友會は景氣恢復、失業救濟を叫へるも方法は公債政策に依る積極策にて帝國產業を破壞せんとするものである政府の產業貿易の發展等についての豫算金額を過少なりといふも、政府の目的は國民的運動の口火をつけ導火線とならんとするもので吾等はこの見地から國民の自奮心にマッチをつけ、一條の溝を開くものである

失業問題の解決は出來ぬものであるが政府は相當の責任を以て當るは勿論である、然して將來に向つて努力することは兩院で言明せる通りである、今後は吾等は如何なる信念を以て行動すべきであらうか、この時局は我黨內閣の將來なかるべき政府的壓迫における第一の關門に過ぎぬ、依つて無事に濟んだことにより一點の弛みを來してはならぬ、既に調印濟みのロンドン條約御諮詢問題あり、吾々はこれが實施に全力を注がねばならぬ、又綱紀肅正についても明確に起つたところはこれを明確にして戒しめとなし、將來はこれを固く嚴守せねばならぬ、更に選擧革正問題についても速かにその實現を期せねばならぬ、その他國民負擔の輕減、官吏の整理、產業合理化、國民道德の涵養等各種社會政策は各般の情勢に鑑み適當に向つて努力せねばならぬ要するに二百七十名の威力に依つて協力一致これを行ひ度い、要するに國利民福を主義とする政策の實行を期し度い

滯京中の兒玉總監 濱口首相訪問

統治問題で懇談 東京出發は廿日頃

【東京電報】東京滯在中の兒玉政務總監は十四日午後二時十分濱口首相を訪問挨拶を爲し、統治問題につき種々懇談をかさね同卅分辭去した。ちなみに總監は廿日頃出發歸鮮の豫定である

朝鮮關係豫算の 無事通過は同慶

松田拓相記者に語る

【東京支局特電】松田拓相は十四日省內大臣室で特別議會の感想につき記者の質問に對し左の如く語つた

法律案を可決した特別議會は何時でも選擧干涉問題はつきものである、これは選擧直後で議員が興奮した爲もあらん。貴族院を無事通過したことはなにをいふても二百七十名の絕對過半數たる國民の信賴の結果だらう。この新しき事實を否認するわけにはゆかなかつた即ち現內閣の權威を認めた證據なりと思惟する來る通常議會には朝鮮總督府出張所は拓務省構內に移轉すべく豫算に計上する、これは兒玉總督の希望もあつたからである

ビラ撒布犯人 起訴は免れず

【東京電報】議會最終日たる十三日の議場混亂に乘じて『失業者にパンと職を與へよ』といふビラを撒布した建國會城東支部長深川區古石場町二十一番地石井常吉(二七)は現場で逮捕され、即時に出張中の東京地方裁判所檢事局市原檢事が一應取調べの上警務課から日比谷署に引渡したが、同署で取調べた上檢事局の管である、尙同人は傍聽券紹介者に小俁政一氏を詐稱した點其他で私文書僞造行使、住居侵入罪に出版法違反で起訴される筈であると

新樣式十圓券 廿一日から流通

【東京電報】日銀では今回新樣式の十圓兌換券を五月二十一日から流通せしむることゝなつた

辭令【東京電報】

任總督府財務事務官　總督府屬

昭和三年支那事變 天津部隊行賞

十四日發表さる

【東京電報】昭和三年支那事變功勞者行賞は十四日天津部隊の分につき左の如く發表された

敍高等官七等
旭日重光章一時賜金七百圓 中將 新井龜太郎
勳二等瑞寶章一時賜金四百圓 步兵大佐 齋律 吟平
勳四等旭日章一時賜金九百三十圓 步兵少佐 河野悅次郎
金鵄勳章功五級勳六等旭日章年金三百五十圓 步兵中尉 久米川好春
金鵄勳章勳八等旭日章年金百五十圓 步兵上等兵 鈴木 勝吉
一時賜金四百圓 一等主計 一宮 友一
勳五等瑞寶章一時賜金四百圓 三等軍醫正 西邑 啓吉

なほ金鵄勳章以外の勳章と一時賜金を下賜されたる將官一七名、賜金のみの將校同相當官七九名准士官、下士官兵敍勳者四三〇名、賜金のみの者一六二名、兵卒敍勳者三七一名、賜金のみの者一〇〇七名、軍屬敍勳者二名、賜金のみの者一三名である

拓務省提出の追加豫算案は勿論法律案全部とも無事通過したことは同慶に堪へない。殊に朝鮮私鐵補助金五十萬圓を向本年度は十萬圓增加した、その他朝鮮における攝の管理を總督府になさしめその價格を調節せしむるのである

……會……

▲岐阜縣人會 京城の岐阜縣人會では安藤又三郎氏と立田本府圖書課長の歡迎を兼ね十九日午後六時から南山町京城ホテルで例會を開く

……人……

◇張學銘氏夫人 十四日夜第七列車にて京城通過北行
◇佐原篤介氏（盛京時報社長）十四日朝入城の同氏は同夜發第十列車にて北行
◇鶴田隆介氏（內外公論鮮滿總支社長）新任挨拶のため十四日來社
◇畑茂一氏（本社販賣部長）十四日夜京城發盛興へ出張

太平漫語

『政黨員角を往く』であつた二流伯を向ふに廻して『政黨員角を作つた』八十翁高橋氏の奮鬪での猛論を展開する事實▲米國ヨーネル大學のベーベス教授が發表の、腦の組織は男女平等と說いてゐる▲その米國でスチムソン長官は日本は自らの手を縛られる樣な條約にも參加する勇氣を持つてゐると▲變なほめ方をして、日米の腦の組織の不平等を公にした。▲それにしても財部全權は新聞記者全體は虛報だと斷じ、全權と新聞記者の腦の不平等をかこつてゐる▲腦の話となると、どうも人間はのうのう出來ないから困る▲蠅▲代議士の容態は良好だといふよかつた。混合艦だといへば泥艦だが▲こつそり役からなくるといふ事實は、院內に暴力が橫行することで▲途中で可決したお手のもの、盜犯防止法は、▲なんだか最初に院內で適用するんぢやないかといふ氣さへする▲特にはげしい失業問題も、その解決策の一番乘りが朝鮮だつたことはうれしい▲一千二百萬圓のうち六百萬圓を朝鮮に元帝して大土木事業を起し從業員は失業者をひつぱるといふだけでも喜ばしい新た▲朝鮮の政治は全く『明るい政治』である

◇經　濟◇

一ケ年の 京城生果消費

京城府內殼並一ケ年の果物消費高は約百三十三萬餘圓で、內譯の四十八萬貫價格二十五萬圓を筆頭に苹果三十四萬貫價格二十四萬圓これに亞ぎ梨二十八萬貫十九萬六千圓、バナナ十五萬貫八萬三千圓、柿三十萬貫十萬圓、桃八萬五千貫六萬八千圓、櫻桃七萬二千圓、夏橙柑十二萬貫四萬二千圓、ネーブル三萬貫一萬八千圓等がその主なるもので苺、枇杷、金柑等は何れも一萬圓以內に過ぎぬ、次に之を產地別にみれば柑橘類、枇杷の全部梨十五萬貫、柿一萬貫福岡、苺の小量が內地產に屬し、バナナ、及びパインアップルポンカンの全部は臺灣產その他は全部朝鮮產である

國有林公賣

京畿道加平郡所在國有林は、十三日本府山林部林務課に於て公賣を執行したが、右の內楊州郡所在楊州郡外二國有林は九千五百圓で高陽郡碧蹄面金則甲氏に落札した、右國有林の落札地は面積一千四百二十九町、その地上立木はヲノヲ、アカマツナラ、その他である

◇株　式◇

大株短期引跡

大新	四十八圓三〇	(不變)
鐘新	七十七圓五〇	(不變)
日產	二十二圓七〇	(不變)
東新	九十五圓四十	(不變)

◇期　米◇

各地期米後場止

下關二七、二九▲桑名十一番二七、〇一▲名古屋二七、五八▲金澤二六、〇〇▲熊本二七、六七
▲大阪最終引跡十一錢（一錢高）

仁川穀物出入（十四日）

廻着	籾（俵）	二七四
	同（叺）	三三六一
	同（俵）	一五二五
	玄米（叺）	三〇五〇
	白米（叺）	五〇〇
	大豆（叺）	一四八六
移出	白米（叺）	六七〇〇
	同二斗入（袋）	七九六〇
	玄米（叺）	四二八九
	大豆（叺）	三三三四

群山廻米報（十四日）

	玄米	籾
船便	六五〇叺	三〇〇俵
汽車便	四四六叺	四〇三俵
牛車便	五〇叺	ナシ
合計	一一六四叺	七〇〇俵

大連特產相場

		前場	後場
大豆	袋入	七〇一	七〇三
	バラ當限	七〇四	七〇七
	先限	七二〇	七二〇
豆粕	現物	二三八五	二三九〇
	當限	二三〇〇	二三九五
	先限	—	—
豆油	現物	—	—
	當限	—	—
	先限	—	—
錢鈔	現物	六六四〇	六六二五
	當限	六六六〇	—
	先限	—	六六四五

滿洲經濟電報

		前寄	前引
安取株	當限	八四〇	八七〇
	先限	八三〇	八八〇
滿洲株	當限	—	—
	先限	—	—
鈔票現物		九二三	—
	當限	—	—
	先限	—	—
滿大豆現物		九二八〇	—
	當限	—	—
	先限	—	—
▲出來高			
安東大豆現物			一七五〇
安東豆粕同			一五九〇
安東出來高			八〇〇〇

毛生藥

▲メデカル療法無代進呈

毛生藥は世の中に澤山あるが未だ吾國に効果のない水の樣な物許りが販賣しつゝあるのを遺憾と思ひ信用と實化ある陸軍一等藥劑官許可米國醫學博士は數年間苦心研究の結果發明に少しも害なく髪をつけて他人に知れずスグ人なみ黑い毛の生るヨダサンと云ふ原料發見す男女アルベキ所に毛の無人又は薄い人、禿頭病、若禿、頭物禿ぬけ毛、眉毛薄き人、生へ際惡い人、かもじ禿、其他毛を生す事を望む人は假名と迷はず千圓附保證ヨダサンにて每日嬉しき御身とせられよハガキでメヂカル療法送れと書いて申込めば詳細書本をスグ郵送致します

大分縣東國東郡安岐町 電話安岐八番 安岐藥草院

ライオン齒磨

ライオン齒磨本舖 小林商店

35—5.5

感じの銳い若き御婦人方に最も愛用される

◎この香味！
◎この齒ざはり！
◎このさわやかさ！

獨學　一日　自動車講義錄
中央自動車學校出版部

社說

商工會議所令に就て

現行の朝鮮商業會議所令は大正四年に制定されたもので、今日では時代の進運に順應しかねるやうになつた所へ、昭和二年四月內地で商工會議所法が公布され、その後更に滿洲においてもこれに準據してそれ迄の商業會議所を商工會議所と改めたので、內地竝に滿洲と密接な關係に立つわが朝鮮にあつてもこれが改正の必要に迫られて來た。かくて改正準備は先般來着々と進められてゐたが、今回いよく商業會議所令を廢し新に商工會議所令の發布を見るに至つたのである。改正の新法令は大體に於て內地の商工會議所法にとり、それに朝鮮特殊の事情を加味したものなので、昨夏朝鮮商業會議所聯合會から本府へ答申した答申案の如き殆んどその全部が採用されてゐる。從つて朝鮮商工會議所令は內地における商工會議所法の長所に加へるに民間の意のある所を斟酌しそしてこれらを合せ用ひた恰好となつたので、その內容が良く調ひ且時代の趨勢を十分に攝取せる點多く、われ等は多大の喜びを感ずる次第である。即ち新法令は、第一に法令を一貫して從來よりも一層商工會議所の自治精神が尊重されてゐること、第二に婦人にも會員たる資格を認めたこと等を初めとして、これ迄は單に諮問機關であつた會議所をして決議機關たらしめたり、非常の際に當りかつた內地における商工團體の被選擧權を從來通り認めず、その他總會の任命せる特別議員の議決權を認め或は議員の資格を撤廢した等、內容を仔細に點檢して來ると、その著しく進步的な改正の跡を隨所に發見し得るのである。

◇

併し、これ等新法令の持つ特徵のうち最も特色ある點として見逃してならぬものは自治の强調と婦人に對する會員資格の承認されたことである。即ち、會議所の會頭副會頭の選任につき從來の認可制を廢止したが如き、或は會議所が營造物を設置管理するとか、その他商工業の改善發展に必要な事業なり施設をなすに際してもこれまでのやうにその都度官廳の認可を受ける必要がなくなつた等、これ等は民間における經濟力が充實し、かつ思想的にも自覺の程度を深めた今日では、從來の如き監督的指導政策をするよりも各人の自由處置を尊重した方が遙に有效である、といふ近代的進步的社會の趨勢をよく看取した結果に外ならぬ。次には婦人に對する會員權の承認問題であるが、婦人が各家庭においてのみでなく、家庭を離れてもヨリ良き半分として男子と協力に努めて貰ひたいことは現代の必要からであり、又さうさせることが世界の大勢でもある。現に特別議會において婦人公民權案が衆議院を通過したが如きこの間の消息をよく物語つてゐるとすべきであるが、かうした狀況にある時、內地においても未だ拒んでゐる會議所の婦人會員權を朝鮮が率先して認めたことは、誠に當を得たる措置としてわれ等の賢とする處深く感ぜざるを得ない所である。

◇

以上において、簡略ながら、今回の朝鮮商工會議所令の持つ特色とその有意義な點について述べたと思ふが、併し法文はその形式內容が如何に美しく且整備してゐてもその運用如何によつては死文ともなるもので、われ等の進步的なりとする折角の商工會議所令もその運用如何によつて無用の長物となり或は却つて惡弊視される時がないとも限らぬ。殊に、これまでの商業會議所の有樣に徵すると、その行ふ所は社會大衆の經濟生活と頗る利害關係の密接であるのに拘らず、事實は恰も社會の或階級における特權階級でゞもあるかの如き觀を呈し、從つて又彼等の選擧なり集會なりは、社會大衆と別個の存在であるかの如き感を抱かせ、そしてその批評から脫れて來た。併し、自治範圍を擴張し、又當局への建議權が認められた今後の商工會議所は、彼等自らの自治的機關であると同時に、社會的機關であるといふ責任と立場とを認識して新法令の盛る新時代の進步的精神を活用して欲しいと希望する次第である。

地震と戰爭
日本とドイツの公債くらべ

地震で傷められた日本と、戰爭で負けたドイツと、どちらを買ふか。

之れが世界の投資家の前に提供された問題である。

「地震公債」

大正十二年の大地震——その翌年に日本は次ぎの如き條件で英米市場において公債をつのつた。當時英米で、これを Japanese Earthquake Loans と呼んだ

▲ロンドン
總額 二千五百萬ポンド
利率 年六分
價格 額面百ポンドに付八十七ポンド十シリング
期限 三十五ヶ年

▲ニューヨーク
總額 一億五千萬ドル
利率 年六分五厘
價格 額面百ドルに付九十二ドル五十セント
期限 三十ヶ年

今度發行された借換公債は明治卅八年第二回四分利附英貨公債の借換へで、その條件は次ぎの通りである。地震公債よりは多少よい條件にはなつてゐるがまだかなり高い利息である。

▲イギリスの分
總額 一千二百五十萬ポンド
利率 年五分五厘
價格 額面百ポンドに付九〇

▲アメリカの分
總額 七千百萬ドル
利率 年五分五厘
價格 額面百ドルに付九十ドル
期限 三十五ヶ年
利廻 六分二厘弱

震災から立直つた日本ではあるがそして軍縮會議の成立によつて日本の平和的意圖が明かになつた今日ではあるが——そして更に金利の著しく低下した英米市場ではあるが——もつと安い利息で借換への出來ないのは情ない。

賠償公債

賠償國ドイツ——軍國主義を捨てゝ、產業立國に精進してゐるドイツ——そのドイツが拂ふ賠償金を引當てにして今回三億ドルの賠償公債が發行される。その條件は次ぎの如くで、日本の公債よりは遙によい條件である。

一、總額 三億ドル
一、利率 年五分五厘
一、發行價格 九八見當
一、期限 三十五ヶ年

右は本月一日、國際決濟銀行に加盟してゐる英米獨佛日伊白の中央銀行の代表者がベルギーのブラッセルにあつまつて協議決定した發行條件である。

この機會にこの公債のことを少し說明しておかう。

ドイツは年々多額の賠償金を聯合國に支拂ふのであるが、その賠償年次金の內、毎年六億六千萬マルクだけは如何なる事情があつても支拂延期をする事が出來ないのである。債權國の方から見ればこれだけは年々間違なく取れる金である。

賠償金商業化

そこで此の確實な賠償金を引當てにして賠償公債を發行することになつたのである。例の國際決濟銀行が中心になつてやる仕事で、同行は本月十五日からいよく開業するのである。同行の事に就ては四月二十五日に解說して置いた。

ところで右の賠償公債の發行を賠償金の『商業化』Commercialization と呼んでゐるそれはどういふ譯か。

右の如く公債を發行してこれを各國で一般公衆に賣り出す。さうすると金は債權國政府の手に這入る。そしてその公債を買つた者は即ちドイツに對する債權者となつた譯である。その債權者は安全なものである。何故なればその元利はドイツが年々支拂ふ賠償金から出るからである。ドイツを信用し、ドイツは必ずその賠償債務を履行するであらうと考へる者は進んでこの有利な投資物を買ふ譯である

かうして聯合國がドイツに對して有する債權を一般投資家に讓渡すのを『商業化』といふのである。

今回發行されることになつた三億ドルは第一回分で、今後第二回第三回と發行されるのである。勿論これは新しい話ではなく、ヤング賠償案の一部としてすでに決定してゐた事が今回國際決濟銀行の創立と共に具體化したのである。

有望な溫泉
水安堡で掘り當てる

忠北の溫泉場として知られてゐる槐山郡の水安堡溫泉場の附近で旅館を經營してゐる二葉旅館主寺島氏がその旅館の內庭に內湯を計畫し四月十日約四米ばかり掘り下げたところ最初溫泉と冷水と同時に湧出して來たので溫泉の方のみを掘り進つたところ四月十九日にいたり突然多量の溫泉湧出口を發見するに至つた、その溫度は攝氏の四十三度にして湧出量一時間十石一晝夜二百四十石となつたので直に工事を繼續したところ本月四日に至り湧出量一時間十五石となり溫度も四十四度半となつた。從來同地の溫泉は低溫のため遺憾とされてゐたが今回新發見により前記の通り四十四度餘の好成績をあげてゐるので二葉旅館主は大々的設備を施し新浴場を新設すべく目下計畫中である(淸州)

全南製絲協會生る

大正十五年朝鮮蠶業令の改正により全南小製絲家は從前通り個人仕入が出來なくなつた爲め、その筋の斡力により全南の小製絲家十數戶をして全南製絲協會を組織し事務所を錦州面に置き共同仕入をなして居たが、全南の蠶繭の增額は旭日昇天の勢をもつて進步して居るので製絲家としては事業の擴張をはかると同時に仕入方法資金の增額をはかる必要に迫り協議會員は昨年度より計畫中のところ、今回協議の結果左の如く會社組織したので直に役員選擧をなした、本道の蠶繭の增額に伴ひ小製絲家は打つて一丸となし一部も合併する要あり將來における大製絲場建設の第一歩とみられてゐる

名稱株式會社全南製絲協會 資本金五萬圓也第一回拂込四分ノ一事務所錦州面本町 營業倉庫錦州面本町

▲役員 社長村上九平、常務取締役森田勝次、取締役山田林平、同千賀彥作、同濱田正東、監事役大和間同村谷次五郎社員總數十六名

四月中の元山商況
久し振にて海產物活況

四月中における元山商況は米、大豆共に出廻り捗々しく鮮人の入荷相當にて稍見るべきものありたるも賣買條件はず久し振りにて海產物の入荷相次ぎ活況を呈したるも市況概して不活潑裡に推移したために金融界は依然として閑散月ぼしき新規資金の需要も起らず平凡の裡に推移せり各品商況左の通り(元山)

米 雪解後奧地在荷の出廻り相當多量あるべく豫想されしも相變らずの底入れ相場に氣崩れ手持農家防賣濟み加へて輸入粟との値開き狹少となれる爲め鮮人側に米食增加の傾向を生じたるものの如く爲めに愈上出廻り拂底の趨勢を助長し當業者は精米原料の買集めに奔走する狀態で相場は品薄の爲め次第に上向きたるも內地向大口移出商談杜絕し市況鈍狀裡に越月、相場は二等もの上旬二八圓七〇錢中旬九〇錢下旬二六圓

粟 需要期に入り前月以來間島筋は仕入を急ぎ北滿物南滿物共に相當入荷を見せたるも賣捌けはず荷動き案外不振にて釘付け相場の感あり市況不活、相場は白粟上旬九圓五〇錢下旬九圓七〇錢

大豆 月初來平元道路埋地除雪行はれ交通稍落し所謂德源大豆の出廻りを見せしも綿花火的にて後續かず相場も米價不伸の道伴となり當業者の翹望せる端境相場の出現も盜期待を難く月末に近つき相當入荷ありしも現物伴はず商狀活氣無く市況閑散、相場は二等上旬一四圓五〇錢中旬一四圓四〇錢下旬一四圓五〇錢

海產物 明太魚 需要期を控へ地方よりの送りたる入荷相次ぎ活況を呈し沿岸物を荷物のため北海道ものゝ廻荷相當多量に上りたるも相場は依然として强含みに荷動き活潑となり締れり入荷相次ぎ在荷の殘品入荷を見せつゝあれども大體において品薄のため大口の手合せなく往日に値せず明太魚九〇圓にて終始し〆粕は上旬五圓五〇錢中旬六〇錢下旬六圓

綿布 金解禁前後より相場は暴落しの爲め商圈筋は惡感入れを手控へ狀況なりしも月末に至り小康狀態に落着きたるより端午節句を控へ地方よりの入荷に頻々の賣行を見せつゝあり相場は(單位圓)

	上旬	中旬	下旬
三A粗布	一四三	一三一	一三四
金剛山同	一四九	一四八	一四七

朝鮮私鐵補助法改正案
(三) ▽—貴族院委員會
帝國議會速記錄から

佐々木志賀二氏 將來は矢張り私設鐵道を買收して補充せねばならぬと云ふ御方針はまだ決まつて居りませぬか

林繁藏氏 さう云ふ考へは持つて居りますが、先程申上げますやうに、交付公債との關係もありますので、現在決定いたしました意見は無いのであります意見と申しますか、計畫は無いのであります。必要に當りましては更にさう云ふ計畫を立てまして又御承知を得るとにならうかと思ひますが、現在のところではありませぬ

佐々木志賀二氏 此補助の問題に就ては衆議院でも貴族院でも段々質問が出て居つたやうでありますが、此補助を目當にしてそれが爲に鐵道の權利を得て、さうして非常に新設を來した京東線の如き大分紛擾を起して居ると云ふことでありますが、是等の問題は我々が初め之に補助を與へると云ふ時に非常に異樣に感じた何となれば既設會社の株の價が非常に下落して殆ど半額でも買へると云ふやうな狀況にあつた所に、又……新規に免許を得て之を建設すると云ふとはどう云ふ目的で又株を持つのでありますか、其理由が分らなかつた、所が其の會社は非常に此頃紛擾を來して揉めて居ると云ふことであります、之等に對する總督府の監督の狀況はどう云ふ工合になつて居るのでございませうか、唯免許を出願すれば直に許すと云ふことになるのでありますか、どうでありませう

林繁藏氏 御承知の通り朝鮮におきましては鐵道の促成を圖る必要は十分に認めてゐるのでありますが、さればとて只今御話のやうに免許出願があれば直もに許すといふ、さういふ譯には參らないのであります、免許出願がありました際にはその線路の必要なりや否や、それから將來の收支の見込といふやうな點に付きまして詳細な事實調査を致しまして、その路線を認めることが必要なりと致しまして更にその會社を造る人達の資力信用といふやうに、當局におきましては十分に調査いたしました上で決定致してゐるのであります、それから補助を致しますものに付きましては、補助法の中に相當會社を監督いたします規定がありますばかりでありませず、其上に更に補助金支出の際には、補助命令と致しまして相當に監督を爲し得る條件を附して居るのでありますから、補助金を支出致しますことに付きましては、其間に間違のないことを期して居る次第であります、御話の京東鐵道に付きましては設立後、重役の間に相當の紛議を見ましたことは誠に遺憾であります、其後その爭ひも一段落を告げまして、會社と致しましては豫定の通り既に工事に着手を致して居ると云ふことを承知いたして居ります、工事に着手を致します以上は其工事費に對して補助金を出します時に、先程申上げました色々な法令なり補助命令の條件に從ひまして內容を調査いたしますので、補助金支出に付ては間違なきことを十分期して居る積りであります

佐々木志賀二氏 京東線の如きは京南鐵道と丁度併行線である、之を認可になる時に非常に私ども共倒れになりはせぬかと、我々は非常に心配を致して居つた位であります、さうして既設會社の株の非常に安いのに、更に之を新規に起業すると云ふことは非常におかしい、何か外に、重役の間に妙な考でも持つて居るんぢやないか、斯う私は考へて居つたのであります、尙又非常に京南鐵道と競爭線になつた、並行線である、之を認可するといふことは實におかしなものである、斯う考へて居りますのでありますが、果して重役の間に妙な問題が起つたのか何か知りませぬが、紛擾を來して居る、是に於ても總督府に於ては相當に御監督になつて然るべきもので、我々は此京東線の認可を爲され、又之に向つて補助金を交付なさるといふことは實におかしいと思ふ、京南鐵道は並行線である、尙又先き申しました通り株の値段が非常に安い位である、どうしてこれを新に起業するだらうと云ふことを疑つて居つた位である、總督府に於ては十分に御監督になつて居るとは信じますが、この點に付て遺憾に思つて居るのでありますがどうでありますか

小阪順造氏 只今の御注意は能く拜承いたしました、更に實況を調査してなるべく弊害のないやうに努める積りであります、尙は今回增額を願ひますのは新線の許可でありませぬ、既に許可の分の延長に使ふ……八十哩を延長すべき目的で願つて居る次第であります

佐々木志賀二氏 私はモウ一つ伺ひたいことがあります、朝鮮は八分の配當の補助、是は尤もである、或會社は一割では宜からうと思ふ、一割一分の配當をして居るものに對して尙且補助を與へて、それが更に五十萬圓增額しなければならぬと云ふやうなことになつて居りますが一割一分の配當の出來るものに對して是は之れを減額して、さうして更に外の新設のものにそれを振分けてと云ふことが適當ではないかと斯う考へるのでありますが、それに對する當局の意向はどう云ふ御考ですか

小阪順造氏 私は詳しく知りませぬから、詳しいことは他の政府委員から申上げます、只今のは金剛山鐵道のことだらうと思ひます、金剛山鐵道は鐵道の方の收益は十分でありませぬ、是は補助が無ければ行立たぬのでありまして、電燈收入の方がそれに加算されてゐる電燈部の收入、斯ういふことに承知して居ります

朝鮮漫筆
(137)
百遍舍千休

音樂玩具遊戲 (二)

巫覡が祈禱する際には、銅拍子、胡弓及鈴を用ゐる。鈴は二叉に別れてをり、一叉は七鈴で一叉は五鈴である。日光山の巫女の鈴も、恐らく之と同數であらう。胡弓は乞食が之をカナデながら人の門に物を乞ふ。胡弓の頭に小鳥を刻みつけて、糸を引いて時々鳴る聲と共に、羽根をハバタきせしめる。之を大道でカナデて居れば、閑人は蝟集して三嘆する。託鉢僧の事を勸鈴僧又は冬瓜僧といふが、木鐸若は鉦を打ち鳴らして、門に米錢を乞ふて立つ。美聲を張り上げて念佛歌も合唱する。此に米錢を投じないと、耳を聾せしめなければ止めない。蓋し惡風で、佛道の衰微は斯くも淺ましい。樂器は雅樂であるが、樂器が民間には用ゐられない。用ゐないのでは無く、吹き方が六ヶ敷い爲である。之を(簫)といふ。宮中樂には『笛』がある。彼の誰が家の玉笛ぞ暗に聲を飛ばすと賦した玉笛は朝鮮にもあつた。大部分の樂器が悉く支那から來てゐる事も附加へて置く。伽耶琴は誰某が發明したとかいふ事が、朝鮮歷史にあつた樣に記憶してゐるが今は失念した。新羅三寶の一つに玉笛がある、慶州の古墳から發掘せられ今日博物館の玻璃の中に橫へられてゐる。この玉笛を吹き得た程の人は、昔笛の名人であり、しかも一度この玉笛を吹くと、血を吐いて死ぬるとの言傳へがある。玉笛に神祕的價値を附ける爲めのツクリゴト、發掘後しばらく慶州に保管されてをつた當時、これを吹いて見た名人は濮山にあるが、その人は昔ピンピン生きてゐるから妙だ。まだこの外に大變な魔術を持つてをつた『竹笛』があつたと野史は傳へてゐる。要するに新羅時代には樂器も隨分盛んであり、音樂も盛んであつたと推定される。支那には玉笛は濮山にある。しかし大して珍品とはされてはゐない。

『喇叭』を呼角といふ。昔は角製であつたので呼角と呼ぶのである今は鍮力製になつて仕舞つた事はいふ迄もない。

王者の樂、宮中樂、大成殿の大樂は、最早支那にも傳はつて居ない品物が、朝鮮に殘つて居るので世界の珍寶として、大切がられて居る。

特鐘(架に一個の鐘を掛く)を打つて樂を初め、特磬(架に一個の磬を掛く)を打つて之を終はる。樂器は總て原制であるらしい。何んだか音樂通の樣に見ゐるが、實は人から聞いたまゝを綴つたに過ぎない。今日秘藏せられてゐる樂器はその數三十種にも餘つてをり質その者は貴重にして又と得がたいものがあるかも知れぬが、全體の構造や、塗色の拙劣な點は、普通拙劣な器物の拙劣さと、何ぷ所のない者の樣に、見受けられる。

大笒、牙箏、唐琵琶、月琴、奚琴あり、建鼓、應鼓、晉鼓、節鼓あり、大笒、方響、編鐘、編磬に至る迄備はらざるは無き狀で、一度之を奏すると數里の外に段々としてその美音をひゞかせるそうである。

次ぎに在來の兒童の玩具の名前を列記しやう。

幼童の人格尊重は昔程過だしかつたが、最近兒童愛護は幼稚園の設立等に比例して、高調實行されつゝある。兩親兄弟は社會の愛か、い愛の與に育つた朝鮮兒童が、やがて成育した時に、その朝鮮の文化の華は咲き出でるものである。

朝鮮玩具はペザントアート(郷土藝術)にしてはあまりに品質が粗惡であつた。今から二十年前には玩具製造人も僅に數人あつたけれども、日本玩具の打擊で廢業して仕舞ひ、久しく朝鮮獨得の玩具を實地において見ることが出來ずその最終のものを東京の某學士山口喜昌氏が苦心して蒐集せしめて蒐集したのを見て終りとしてをつたが、最近反對に內地人へのローカルカラー的土產品として、朝鮮玩具から派生した朝鮮鄉土藝術品を、內地人の指導によつて製造販賣するやうになつたのも奇しき現象である。

醫學博士 浦本政三郎氏著 菊判布裝 全壹冊 正價金參圓五拾錢 送料卅錢

生理學汎論

新刊

本書は新たに高等學校教授課目に加へられた生理學の教科書又は同程度の修學參考用として編著されたものであつて生理學の著書も一二に止まらないが何れも醫學書として編まれたもので生理學を生物學の一分科として取扱つたものがない。本書の出現は正に此缺陷を補ふものである。全卷編を生理學總論、各論及實驗に大別し總論には主として生活體の化學的及エネルギー論的事項を記述し各論には生物機能を動物性官能と植物性官能との二方面に分ち前半には感覺運動の如き動物性官能に關係ある部分の生理學に就きて述べ後半には循環、呼吸、榮養、代謝、排泄等を記述せり。第三篇に實驗を記述せるは本書の最も特徵とする所にして實驗は神經筋生理學を主とし動物性官能に關する簡單なる實驗ではあるがそれにより興奮性、收縮性の如き最も生理的な概念を把握する事が出來る。殊に本書の如く廣汎に涉れる事項にも拘らず巧に各部の連絡を保ちて眞に本邦唯一の優著として之を高等專門學校學生、中等教員並に同檢定受驗者に薦むる所以である。

八木理學博士・小泉農學士 函數生物學 菊判布裝 全壹冊 正價金六圓五拾錢 送料五十五錢
三宅理學博士 昆蟲學汎論 菊判布裝 全貳冊 上卷金五圓 下卷金五圓 送料各四十五錢
田原理學博士 一般植物學 菊判布裝 全壹冊 正價金參圓五拾錢 送料卅錢
田原理學博士 植物形態學汎論 菊判布裝 全壹冊 正價金四圓八拾錢 送料四拾五錢
池野理學博士 ローマ字書き 實驗遺傳學 菊判布裝 全壹冊 正價金五圓 送料四拾五錢

新刊

基準 有機化學

東京帝國大學助教授 理學博士久保田勉之助氏著 正價五圓八拾錢 送料五十五錢

本書は高等學校、高等科化學教授の要目に準據し同程度諸學校の教科參考用たらしむる目的を以て編著されたものであるが又一面中等教員並に同檢定受驗者にも好個の參考たり得るものである。其內容は專門程度の有機化學として現在に時代遲れのせぬ標準なる礎石として自信あるもの即ち有機化學の專門知識に入るに今日の基準として保證され得る作品として提案すると云ふ心意氣を以て久保田博士多年の研究と其豐富なる經驗とを記述されたものである。故に敍述も懇切にして詳密、行文平易明解、然も斯學の最新事項を網羅して遺憾なく眞に斯學最新の優著として推薦するに足る。切に本書を斯學新進學修者に薦かれんことを期待するものである。

松井理學博士 分析化學 菊判布裝 全壹冊 正價金四圓八拾錢 送料五十五錢
松井理學博士 有機化學講義 菊判布裝 全壹冊 正價金四圓 送料三十錢
內山農學士 ラベルント 實驗生物化學 菊判布裝 全壹冊 正價金四圓 送料卅六錢
久保田理學博士 化學實驗法 菊判布裝 全壹冊 正價金參圓八拾錢 送料貳拾錢
山岡理學士 化學史傳 菊判布裝 全壹冊 正價金四圓八拾錢 送料五十五錢

新刊

元素と化合物

秋田鑛山專門學校教授 理學士今泉善夫氏著 正價金五圓八拾錢 送料五十五錢

本書は無機化學の各論的事項即ち單體及化合物の化學を網羅し、夫等の產狀、製法、性質等に就き最も詳細に記述せるものであるが、斯くの如く單體及化合物全般に涉りて說く收錄記載せるものは邦文書中其の類を見ざるところにして加之各元素のスペクトル線の波長表を附してスペクトル分析に、又顯頭結晶の顯微鏡寫眞を添附して元素の顯微鏡的檢出に便ならしめたる等特に著者の苦心の存する所にして高等學校、專門學校學生の修學參考たるは勿論各種化學工場、研究所、病院、其他一般化學關係者の必ず備ふべき良書として之を御勸めする。

飯島理學博士 物理化學實驗法 菊判布裝 全壹冊 正價金五圓五拾錢 送料五十五錢
眞作理學博士 理論化學 菊判布裝 全壹冊 正價金七圓 送料五十五錢
富永理學士 無機化學 菊判布裝 全貳冊 總價金參圓八拾錢 送料各卅錢
眞作理學博士 理論化學講義 菊判布裝 全貳冊 上卷金四圓 下卷金貳圓八拾錢 送料廿六錢
北岡理學士 トムソン 化學と電子 菊判假裝 全壹冊 正價金壹圓八拾錢 送料貳拾錢

出版元 東京市麴町區中六番町五四 電話九段千拾 振替東京白七 合名會社 裳華房

高級滋養强壯料 河合龜太郎創製
用ひ易き濃厚肝油(ヴイタミンAのみならず)膠囊入
◎ヴィタミン肝油球

一般大人に理想的なる滋養料にして、榮養不良、虛弱、貧血、產前產後、精力減退、老衰、神經衰弱、其他特に榮養不良に基く夜盲等の眼病、及び佝僂病の如き骨病、糖尿病、腺病質、殊に肋膜炎、肺尖加答兒、其他結核性素質を有する病弱者、慢性諸症の病弱者に對して、種々なる直接醫療方法の傍ら、榮養補給を目的とする最も適當なる滋養料なり。

ヴィタミンAに就ては今日最早知らぬ人は無い程ですが、肝油には其れ以外現にDの存在が認められ、猶他にも滋養料としての使命が大いに存するや勿論で有ります。然るに天然の儘の肝油は不快なる魚味魚臭强きが故に、飲用を嫌はるゝ事合勘からざるのみか、其使用すべき量多きが爲め屢胃腸を損じ、嘔吐下痢等を起す怖れあるは遺憾であります。然るに本品は之等の缺點を總べて除去し得たもので、實に左記の諸特色を有して居ります。

◎ヴィタミン肝油球の特色
一、ヴィタミン肝油球は、本邦に於ける最强、最良、の肝油を原料として居ります。
二、ヴィタミン肝油球は、多年の研究に依り最近本邦及び英・佛兩國政府の特許を得たる特殊の化學的操作に依りて、右の原料肝油を精製濃縮し、ヴィタミンA、D等不鹼化性主要成分の含有量を數倍に增大せしめたるもので有ります。
三、ヴィタミン肝油球は其使用量が普通肝油に比し遙かに少量にして、而も十分なる滋養力を發揮します。
四、ヴィタミン肝油球は、使用に際して毫も肝油の臭味を感ぜず、胃腸の障碍に依る嘔吐下痢等を起すの憂ひが有りません。
五、ヴィタミン肝油球は、新式の溶解し易く、かつ消化し易き小球形の柔軟カプセルに容れたるを以て、其嚥下し易く總て取扱、計量及び携帶に至便で有ります。
六、ヴィタミン肝油球は之等の理由に依り、普通肝油製品と異り啻に秋冬嚴寒の時候に於てのみならず、春夏暖氣の季節と雖も何等の障碍無く連續して用ひられます。
七、ヴィタミン肝油球は、要するに一般大人に理想的なる滋養强壯料で特に神經質にて他の肝油製品に耐えられぬ人々は之に限ります。

猶別に、菓子同樣に咀嚼して甘味芳香、小兒にも最も食し易き本品を原料とせる◎肝油ドロップス有るは、既に多年皆樣御承知の所であります。更にカプセルを用ひざる本品、即ち液狀入の◎濃厚肝油がございます。

日・英・佛・專賣特許
醫學諸大家實驗推獎
帝國發明協會優等賞受領

(說明書・見本品 醫學諸大家の實驗推獎に關する文獻・說明書並びに見本品發呈)

定價 七十五粒入 一瓶 二圓

發賣 各藥店、和洋酒食料品店、雜貨店 最寄に無き時は本舖より直送す

◎ミツワ石鹼本舖 (東京市下谷區二長町一番地 振替口座東京七一〇番 電話下谷一〇一一一〇五番) 丸見屋商店

頭痛にノーシン

痔疾專門 痔核、脫肛、痔瘻、肛門出血、肛門裂 御相談歡迎 新義州府 國境醫院

模範全乳 ▲李王職御用 ▲鐵道病院御用 東亞牧場

時計 貴金屬 金銀器 寫眞機 活動寫眞機 及材料一式
京城本町一 株式會社大澤商會京城支店 振替京城二三一番

京城通信

金剛山通し電車

京城 一記者

金剛山探勝のために特に金剛山電氣が特設通し電車を運轉するといへば探勝客の殺到期して待つべきものありと信ずる。たゞかく相成つたに就いて記者はいさゝかいひたきことがある。時機過ぎての繰手切れに似たれどいへねば何となく腹ふくるゝ。

×

通し電車の特設に就いては記者先年以來その絕對必要を痛感し、およそ青年にもおよんで金剛山電氣鐵道會社に向つて強勸した。にも拘らず愚かなる會社は斷行の勇を缺いた。勇を缺くの事情に迂なるゆゑんを一向只念に力說したが何ぞ計らん乾坤一轉すればコソコソと通し電車を開始し來つた。記者は啞ずしりに啖若たるものなくんばあらずだ。といつて通し電車の現に動かんとしつゝあるに會しては人並に欣快の情を禁ぜずにはをられない。いはゞ記者の今の顔面筋肉の動きこそ微苦笑の稀なるものだ。

×

案ずるにこれは電車線路の炭甘里にまで延長したるにこれ因るやも知れぬ。或はまた鐵道當局の强き意思力によりてする勸告に從ふたるためなるやも知れぬ。しかもまた安藤といへる新しき重役の理解ある英斷に待ちたるものなるやも知れぬ。いづれにしても結果よりこれを見て異議のさしはさむべきやうなし。これにて天上の寶物も民衆の手に落ち來つた。これがため名山化して凡嶽となりたりといふよりもむしろ名山を以てわが顔頭に拉し來つたといふが當る。記者は如上の因緣を內々持ち居たるの故に今回の斷行を由々しく甚だ欣ばしきものに感ずる（十四日稿）

平安南道

鎭南浦築港 けふ起工式

西鮮二道の大富源を開拓する唯一の良港

鎭南浦築港起工式は本十五日午前九時から執行される式の次第は左の如くである（鎭南浦）

一、午前九時 鎭南浦土木出張所に參集
一、午前九時三十分（第一煙竹）各員所定の席に着く
次 開式（一同敬禮）
次 修祓（一同低頭）
次 降神式（一同敬禮）
次 齋主玉串を奉り拜禮
次 總督（代理）玉串を奉り拜禮
次 內務局長、鎭南浦出張所長、平安南道知事、新義州稅關長、鎭南浦府尹、公職者總代、築港期成會長、關係會社
次 總督告辭、平安南道知事、鎭南浦府尹、民間代表者、其他來賓祝辭、鎭南浦出張所長告辭
次 神饌を撤す
次 昇神式（一同敬禮）
次 齋主式典終了の旨總督に申告す、工場事務所に休憩
一、午前十一時（第二煙竹）各員所定の席に着く
基石据付參列者は假棧橋より小蒸汽に乘船
次 修祓
次 基石の除幕
次 基石の沈下（一同最敬禮）
次 式終了
工場事務所に休憩
一、正午（第三煙竹）
直會
內務局長挨拶
閉會解散

喜びに堪へない

園田道知事語る

本十五日の鎭南浦築港起工式に當り園田平安南道知事は左の如く語つた（平壤）

鎭南浦港は天與の河港灣であつて世界的良港の一に數へられ、しかも背後に西鮮三道の大寶庫を控へその唯一の輸移出港であるから經濟上重要なる地位を占めてゐる。然るに本港の現狀は港灣の設備甚だ今日の時勢に應ぜず海陸連絡の施設が頗る貧弱にしてこゝに集散する大量の物資を吞吐する上において頗る困難を感じ多大の不利不便を忍んで困る狀況である

今一例を本港の岸壁荷役利用の狀況に徵しても明白であつて逐年著しき增加の傾向にある即ち現在の岸壁設計當初は一間當り七百噸乃至二千噸の豫想なりしに大正十二年は一間當り三百二十七噸、十三年は二千二百十九噸、十四年は二千八百五十七噸（三割餘增）昭和元年は三千二百五十四噸（一割四分增）しかして昭和二年には三千七百三十六噸にして前年に比し一割四分八厘方の增進である

しかして之れを內地各港に對比すれば左の如くである

（昭和二年六月內務省土木局港灣調査要錄一間當り）

神戶	約一、九〇〇噸	門司	八八二噸
下關	一、二〇〇	敦賀	一、四六〇
清水	一、三三三	名古屋	一、〇〇〇

右は何れも相當最新式の設備を有する港灣にして尙以上の如くであるのに我が鎭南浦港は前記表に比すれば殆んど無設備同樣にしてしかも一間當り二千七百三十六噸といふ高率を示してゐる

斯くの如きは歐外國にもその例を見ざるところであつて如何に本港の岸壁は酷使せられ如何に不利不便をかうむりつゝあるかが想像せらるゝのである。しかして本港の利用は益々繁く之以上の酷使には堪へ得ないのみならずこのまゝ放任することは貿易上大なる損失があり產業の發展上又默過し得ざるの狀態となつた

上述の趨勢をみて數年前より地方官民は鎭南浦港の發展に應ずる相當の施設即ち第二期築港の必要を痛感し有志はこぞつて期成會を組織しこれが必要を絕叫すると共に總督府に對し其實施方を懇請するに至つた當局は亦鎭南浦の港勢を調査研究し地方官民の要望の存する所も審酌し築港の急務なるを認め巨費を投じて築港の擴張を計畫せられ今日之が起工式を見るに至つたのであつて地方官民の衷心喜び堪へない次第である

鎭南浦港における貿易額は昭和四年において實に九千三百四十萬圓に達し開港當時に比すれば實に六百倍明治四十一年の十六倍強大正六年の四倍強昭和二年に比し一、二六倍の異常の增加率を以て進みつゝあり、此の趨勢を以てせば本工事竣工前早くも狹隘を來し更に第二第三の擴張工事をせざるべからざるに至るやも計り知れない況んや從來荒蕪閑却せられつゝあつた我が西鮮地方も最近漸く重視せらるゝに至り平元鐵道の開通の……

昭和水利測量經過發表

東洋一の大水利事業平安南道平原安州兩郡に跨る昭和水利工事の測量設計に就て東拓顧問にして昭和水利工事の主任多賀技師は十三日午前十一時平壤鐵道ホテルに在壤新聞記者を招き左の如く發表した（平壤）

昭和水利の測量設計に就ては現在山間部、平野部を通じ六十名の技術員を派し測量中で九月末迄には設計完了の筈である大同江の洪水量の如き水量問題の如きは未だ話す程度に到つてゐないが現地の測量も漸く進み水源池の現地測量はすでに終り平原郡內のは本月一杯に測量を終る平野部の測量もまた進み幹支線道路約百里の內半ばは成り終つてゐるのは貯水池道路即ち頭川撫露間の幹線道路と上流部の測量だけである地質調査は三月末からかゝり目下盛んにやつてゐるがこれも九月一杯を以つて豫算設計を完結の筈である堰堤部に就てはボーリングに依り調べてゐるが先日その內の一本の結果が豫想より五十尺ばかり岩盤が深かつた爲め種々噂されたやうであるがボーリングは十七ヶ所やつてをりその結果に依り最も適當なところを選びトンネルを設ける譯であつて一本のボーリングの結果に依り云爲すべきでない

宮尾東拓總裁語る

宮尾東拓總裁は東拓支店、昭和水電興業務及同社江東炭坑、昭和水利等を視察のため十二日來壤ホテルへ入つたが記者に左の如く語つた（平壤）

安寧水利の六號溶營を見て來たがこれからは電興江東炭坑と昭和水利を見て新義州へ行く豫定である六號溶營工事は世界に類例のない難工事であつたが遂に成功したこの難工事は朝鮮の水利事業に影響もおよぼしたが一方技術的にはよい經驗となつた昭和水利の視察は東拓で代行してゐるので一應視察しておくもので同工事中の難工事であるダム築造は十分の調査を行つた上でなければ着手しない電興も着々整理の實が上り現在では更に角整理狀も整つたので今一つ踏張りといふところだ不況のどん底にある炭界でも持直せば電興も一層よくなるであらう

合財袋

◇…平壤記者團野球團は來る十七日午後三時から平壤府松小學校グラウンドに於て道學務課を中心とする教育家野球團と試合の筈メンバー左の如し（平壤）

記者團 1湖月 2木 3巳の 4祖 5荒 6金 7鈴 8田貫 9池上大
學務課 1古尾 2衣 3松 4折 5脇 6森 7和 8島 9川岡野崎笠澤

◇…平安南道金融組合會總會は來る十八、九兩日、同理事會議は來る廿、廿一兩日何れも道議會議室で開かれる

◇…平壤若町府屬尹澤(五〇)方から十三日午前零時五分頃發火し平家一棟を全燒して同三十分鎭火した損害約七百圓原因取調中

◇…平壤府外衣岩里農業金東仁（二四）妻李氏（二三）は十一日大同江へ投身自殺した原因は家庭不和

◇…平壤門町大野商店の陳列窓を破り十二日午前二時頃一名の怪漢侵入し洋傘一打を竊取

慶尙北道

永川地方に黃疸病流行

患者既に三百餘名に達す 河水の使用を禁止

永川邑內東南郊外の黃疸病はすでに三百餘名によつてゐるが同地島本公醫はこれが經緯および、病賀消毒法を施與患者について研究してゐるが原因は過日同地駐在所巡査が永川江の魚類を家族六人して喰べそれ以來六人共黃疸病に罹つてゐるところから同川の魚類から感染と斷定したが同川は永川郊外のものは總て飲料水としてゐるが當局はこれに鑑みこの河水使用を禁止することにしてゐるが在住民はこれを禁止されゝば忽ち飲料水にも困る狀態である（邱大）

由々敷問題 山根道立醫院長談

大邱道立醫院では永川に發生してゐる黃疸病の原因調査のため醫師を派遣研究することになつてゐる

黃疸病について山根院長は語る 黃疸病は流行性感冒から來るもの寄生蟲から來るものワイルス氏病や中毒、肝臟膿病や再歸熱や妊娠から來るが今度のはまだ研究してゐないから分りかねる三百餘名も患者があるとは由々敷問題で放してはおけない（大邱）

大邱の强盜 容疑者捕はる

十三日午前三時頃大邱七星町岩井榮方へ匕首をもつた强盜押入り寢てゐると殺すと脅迫し金庫の所在をさがしてゐるのを岩井氏が發見突差の場合表に飛出し强盜と叫んだので驚いた賊は一物も得ず裏口から逃走した急報に接した大邱署は直に非常線を張り犯人搜査中同夜午前四時頃東雲町を徘徊中の男を逮捕し取調べの結果食刀を所持してゐたが岩井方を襲つたことは未だ自白しないが略同人と判明してゐる右は府內東雲町一八八林末出(三〇)で、岩井方の內部の事情をよく知つてゐるから內部に手引があつたのではないかとも睨らんでゐる（大邱）

旱害に節婦の惱み

かつては節婦として表彰された婦人が夫の死後十三年間遺兒二人の生長をたのしみに今日迄來たが打ちつゞく旱魃被害に今日では家財は總て食費にかへな任子供二人を普通學校に入れてゐるも學費を調達し得ずせめて學費だけでも免除して呉れと十三日午後わざ〳〵道廳を訪ひ道知事に陳情した、右は淸道郡梅田面某里金木雍さんで知事は不在で面會出來なかつたが他の者が代つて面會しこの事情にすつかり同情して何とかするからと引とらした（大邱）

またもや蟻蠶の斃死

本年度本道產蠶種に對する不評は強羨、安慶兩共同飼育所における催青の早かつた事に見ても明かであるが又しても河陽、琴湖方面も又切角二齡迄になつて蟻蠶が斃死してゐるが各養蠶家共に旱魃に加へるに蠶種不良で何れも大恐慌を來してゐる（大邱）

車輛鑑札の取換へ

從來自動車及自轉車は車體前方に鑑札を附けたが新鑑札は後部泥除に又荷車牛馬車及乘合馬車は從來格印を施してをつたが改正規則でアルミニユーム製の鑑札を取附けることとなり自轉車も又新型のものと取換へることになり新鑑札は無料で取附をするのであるから車輛所有者は五月末日迄に車輛を府郡廳に持參び鑑札の取附を受けられたい又期日までに取附けない場合は五十圓の罰金に處せられる（大邱）

府協議會

大邱府協議會は十五日午後一時から府會議室で開催することになつた（大邱）

慶尙南道

催涙ピストルを刑事に携帶させる

顏面へ一發やられると目明は美事に參る

時代の尖端に立つて活躍する犯人の逮捕には一歩先んじて取押さへる工夫が肝要であるとの見地から慶南警察部では最近流行の催涙ピストルを取り寄せて種々實地試驗をしてゐたが極めて有望な結果を得たので近く釜山署を手はじめに刑事へ携帶させることゝなるらしいが、警察部で試驗した催涙ピストルは頗る小型のものであつて一見子供の玩具のやうであるが威力は頗効を極めた銃身に二十グラム內外の藥液が裝てんされ顏面へ一發やられると止めどもなく涙が流れ出して到底前方を正視することが出來ず二三日間は用をなさぬほどの效果があるから大いに實用向きであると（釜山）

辭令

從七位 北尾 三治
任道衛部衛生課勤務 田上 健吉
任道衛生課勤務 道屬（衛生） 山本 潤
依願免本官 道屬（同） 田代 東洋
任道地方課勤務 道屬兼道理事官 宋 坪 舜
任府理事官 釜山府在勤 駒宮 庄三郎
道理事官稅務課長 理財課長 井上 貞一郎
命會計課長

大榮丸の遭難

釜山牧ノ島一、三四一番地五石積一帆長が經營する發動機船大榮丸（十四噸）は去る十二日玄米七百七十五叺を積載して全南光陽を出帆し釜山へ向け航行中加德島沖にて暴風に襲はれたが水舟となりたまゝ十三日夜釜山へ入港しその旨水上署へ屆け出た（釜山）

園田卓君へ

去る三月十四日鎭海の慶應者同樂戲の準備中トラックから振り落され右腿を挫折した青年團員園田卓君はその後の經過良好なるも右脚は全く用をなさず一生不具者になつたので鎭海青年團一同は應分の醵金をなし金一百圓を贈呈して同君を慰めた（鎭海）

松島惇氏

釜山郵便局長松島惇氏は急性肺炎に罹り草梁鐵道病院にて療養中であつたが、藥石効なく十二日夜半遂に不歸の客となつた、享年五十七、葬儀は十四日午後四時富平町西本願寺にて營む。氏は考古學の造詣はきはめて深く殊にサンスクリットを基礎とする神代史の研究は考古學界の一異彩として注目され南鮮史蹟に多年の蘊蓄を傾到しつゝある際とて同氏の逝去は惜まれてゐる（釜山）

淡水魚養殖 農業補習學校で

卒業生の指導を補習教育の充實について努力する慶南學務課では今回釜山牧の島の總督府水產試驗場と提携し道內の農業補習學校及卒業生指導學校に對し水田養魚の實習を行ふため鯉の稚魚を配布し學校の副業として淡水魚養殖を普及する事となり各農業校及指導學校へ所要稚魚の實數を照會したが當局の調査によれば畓一反步につき三十圓內外の收入があるから學校のみならず水利組合その他の經濟團體の副業としては有望な簡易副業とし希望して居る（釜山）

晉州水道電力料金解決

晉州水道の揚水に電力を使用することは既定の事柄であつたが、折惡く電氣事業認可を受けたゝめ余波を受けて水道料金も行惱みとなつてゐたが十二日協議會において南鮮電氣の承認を求むる事となつた、電力使用により水道燃料費は一ヶ月約八百圓一年間一萬圓近くの節減が出來る譯であると（晉州）

晉電の買收 近く株主總會で決定

晉州電氣を買收する事に決定した南朝鮮瓦斯電氣會社では來る廿九日京城にて株主總會を開催し晉州電氣買收契約に關して株式總會の決議に附することとなつたが南社共大も廿五日前後晉州にて總會を開き買收契約に關して有力株主の贊同を得てゐるから總會の賛成を得る見込みにて落成その他の準備等の關係より六月下旬より兩電氣會社の經營に移る模樣である（釜山）

移轉方陳情 肥料工場

東萊沙下面槐亭里の部落民七百名は牛骨を利用して石灰と肥料製造に從事する上西舍の工場より吐き出される煤煙と惡ガスの爲めに農作物に被害が多く衛生上害毒を蒙ること多大で全部落に瀕する狀態となつた爲め同工場の移轉を希望し面長代理林仁謨氏外を所轄釜山署へ出頭せしめ部落民自五十戶の聯判狀を添へ工場移轉方に就て陳情する所あつた（釜山）

晉州金組總會

晉州金融組合の定時總會において紛糾したため組合長選任の件はお流れとなつたが、來る廿四日午後一時から晉州座で、組合長選任のための臨時總會を開くことになつた（晉州）

前借詐欺

釜山牧の島遊郭明月樓主梁某は四月上旬福岡縣久留米市新町の周旋業中尾福利の世話にて小金ミサヲ（二一）を前借六百五十圓にて抱へたところ五月六日に手を取つて逃走したので關係方面を調べた結果小金ミサヲは前にも前借詐欺にて行方を晦ました事がある女だと判明し今度もマンマと奸手段に引掛つたことがわかり十三日前記の小金ミサヲ、中尾福利を相手取つて釜山署へ告訴の手續きをした（釜山）

鎭海鄕軍總會

鎭海在鄕軍人分會では來る廿五日午前八時中辻に集合中村副會長引率のもとに鎭島高嶺を擧任寺に行軍し同寺境內で總會を開催し歸途は汽車で歸還する筈（鎭海）

江原道

横暴な地主に小作人泣く

春川の小作爭議 郡農會調停に入る

四十余戶、二百余名の小作農民達が横暴な地主の壓迫にたへ兼ねてとう〳〵涙をのんで蹶起した小作爭議事件が、春川郡忠北面楢獐里に起つた。地主は京城府の金某で一反步二石の產出も望み難い土地に、六石六斗を見積り、その半分即ち三石三斗の小作料を强要してこれに應じない彼等より小作權を撤回したことから端を發してゐる話はふるいが、明治四十年代、當時全鮮にわたる土地調査測量の際前記楢獐里一帶の林野が『黑有』として否定され、その後、面有に編入されたので、更に北面では地租を納めつゝ今日におよんだが、登記手續きを了へてゐない所から、その土地は法律上一見黑有のまゝになつてゐた、右金地主はこれを奇貨に、この廣大なる土地に野望を抱き、自分の土地がその隣つてゐるところから、今より約十年前、當時の史北面長村氏に迫つて所有地の境界たる『四標』の證明をして貰つた上、その黑民であり、無智蒙昧なる己れの小作人達である彼等を策動して、飽まで自分の所有地たるべきを主張し、つひに昨年京城地方法院および總督府へ訴訟を起したが地主の敗訴に終つたが地主の貪婪な野心は燃に熄まず小作人達をして『金の土地たること』を證明せしめんとしたが、剛毅なる彼等は結束して無理な地主の要求をはねつけたので、金地主は小作人に對し惡感情を抱きつひに前記の如き非人道な暴擧に出たものであるらしい。金地主の暴君振りに、小作人達は、當面へ泣きながらに、切端つまつた事情を訴へ出たのみか、自暴自棄となつて、動もすればいかゞはしい不穩な行動に出兼ねまじい形勢なので春川郡農會では十二日金地主の代表者を郡廳まで呼び寄せ、その仲裁方に極力救濟を盡くしてゐるが、目下の所如何に落着するか疑問である（春川）

京畿道

疑惑を一掃せよ

永登浦學組紛糾につき

永登浦學校組合の紛糾につき一組合員から左の如き投書があつた

永登浦學組にからまる疑惑を揮む要點につき隨に神尾氏の說明する所あり尙大串氏の表明せし契約內容及各營業者內容に徵すれば一層疑惑を深からしむ管理者の措置をまつこと久しきも今に至り一言半句の說明なく加ふるに現議員すら沈默傍觀の態度にて一として疑惑を掃ふの舉に出でざるはこれ全く不純の潛在を確認するものなり管理者及議員諸氏は徹底的の辯明を與へ疑惑を一掃し淸淨なる組合たるを表明せられんことを要望す

講演會

愛婦仁川委員部主催仁川府後援の下に十五日午後一時から仁川公會堂において醫學博士矢追秀武、心の友社長大浦肯道兩氏の講演會が開かれる（仁川）

聯合青年團總會

仁川聯合青年團では來る十八日午後八時から仁川公會堂において第三回定時總會を開き四年度決算および五年度豫算報告および團長以下役員の改選を行ふ（仁川）

彗星座取調べらる

仁川府桃山町李源敬（一九）柳町金益基（二一）松林里洪聖崔（二三）同里文鍾玉（一七）同里李道玉（三〇）龍洞李某（二二）の六名は一定の職業なく徒食し數日前から柳町、龍洞方面にあつまり彗星座と稱する馬賊團を組織し北鮮地方を興行巡廻すると稱し仁川府寸會社職工李某外二名の婦女に相當の給料を與へると僞稱して甘言を以て誘拐し北鮮地方へ出發準備中仁川署員に探知され金益基外三名を檢束取調べ中であるが嫌疑の出處について怪しい點あり嚴重取調べを續けてゐる（仁川）

青年對高普籠球戰

春川青年團對春川高普の定期バスケットボール第一回試合は十一日午前十一時春川高普校庭において催されたが二十九對二十九の無勝負に終つた（春川）

春川の花祭 十一日盛大に擧行

春川各宗聯合の『花祭』は陰の四月八日に擧行する筈であつたが都合により延期、十一日午後二時から二百余の兒童の旗行列あり三時から春川公會堂において盛大に花祭の式を執行した。なほ夜は映畫を公開した（春川）

畜牛簡保成績

江原道産組合では畜牛共濟を目的として『畜牛簡易保險』とも云ふべき事業を實行してゐるが昭和四年度の成績は左の如くである

▲加入頭數二六七一頭▲加入料一九四九四圓八〇錢▲共濟金支拂補一、一二三〇圓七〇錢▲斃死頭數二五頭▲剩餘基金一、七八三圓一六錢

なほ當會規程により共濟に附し得る畜牛は、共濟金額以上の牛價ありと認めたるものであつて、共濟加入料は共濟金額の千分の十五である（春川）

鐵原の競馬 十四日から

鐵原乘馬俱樂部主催で十四日から五日間四要驛前廣場で競馬大會を開始したが今年は出場の馬匹も百頭以上に達し初日以來盛會を極めてゐる（鐵原）

全羅北道

群港一致 取引所設置に邁進

結束して運動を起す事に振興會で決議す

群山振興會では十二日午後六時公會堂において總會を開き過日評議員會において可決せし會則一部改正の件即ち

第九條 本會に入會せんとするものは申込書に入會金一圓を添へ申込むものとす
第六條中『評議員の互選に依り十名の常任評議員を置く』を附加す
第十二條 常任評議員は評議員會に附議せざる事項につき會長の諮問に應ずるものとす
第十六條 本會の經費は凡て會員の入會金及び特志者の寄附金をもつて之を充つ
第十七條 本會々則の變更は役員會にて決議し次回總會に報告し承認を經るものとす

を可決承認し次で群山當面の問題たる取引所設置促進を附議し種々の議論ありたるも結局促進運動を起すことゝし左の決議をなして散會した

本會は速に取引所令を發布せられ且つ群山に取引所の設置せられんことを熱望しその實行に關しては群港一致を以て邁進せんとす（群山）

府營渡船近く解決

群山府營渡船を京南鐵道會社に讓渡する件はすでに調査委員より府協議會員に報告がありその結果讓渡する方針に內定せるが右問題については安眠全北內務部長斡旋の勞をとり關係筋に折衝しつゝあるが大體の交涉纏まつたもの如く二十日頃秋本京南鐵道副社長來群府當局と折衝の上決定を見るであらう（群山）

全羅南道

羅州の春蠶良好

掃立枚數は七千枚突破

羅州郡農會では本春蠶の掃立枚數を八千枚と豫定し蠶種の配給を郡農會が直接行ひ三日掃立を最初とし十日迄に七千百余枚を配給した本年は昨年よりも多少數が增して居るが糸價暴落のため養蠶家も手控へてゐるのであるが狀態に於ける見込である因みに本年は雨數多き爲め桑芽未常に延び成績良好で……

訓練所生の行軍

全州青年訓練所生は十一日午前七時より母岳山行軍を試みたが落伍者無く行程十二里を踏破し午後十時歸校した（全州）

辭令（十二日附）

總督府へ出向を命ず 道技手 佐伯 萬一郎
任全羅南道土木技手 長興土木管區勤務 菅野 好男
地方土木技手を命じ 榮山浦土木管區勤務 林田 常助
任府屬 木浦府在勤 祖 丙 柱

畜產品評會

全南長興畜產品評會は六日開會し會期五日間非常に成功し十日午後二時より馬野道知事臨場の下に閉會式を擧行した審査の結果一等受賞者左の通り決定知事より夫々賞品を授與された

▲畜牛 一等海南販木菊松、同金泳旭、長興吉幸植
▲豚 一等康津文致洙
▲鷄 一等鐵鑄普通學校、一等長興普通學校、順天普通學校、尹性洪

因みに一等入賞者は郡技術員附添ひ落牛豚鷄をトラックに積み、樂隊を先頭に市中をねり步いた（光州）

全南雜俎

◇木浦學校組合賦課金は前年の一戶當三十二圓九十錢に對し本年度は三十二圓五十九錢で平均一戶當り三十六錢の低下であるが本年の總額は金九萬四千百四圓で前年よりは增加して居るが賦課戶數は昨年の一千六百九十七戶に對し本年は一千七百六十七戶に增加した爲め一戶當平均が左の如く低下した譯である（光州）

◇光州郡產附四月末貸出高は三百九十八萬四千圓にして前年同月に比し實に百十七萬六千餘圓の增加にて預金は二百四十九萬二千圓にして十六萬四千圓の減少で之は穀の價格安き爲め資貸への回收が遲れ一方預金は增加しないといふ現狀であるが最近穀價少し上向いて來たから幾分この狀勢も變化するであらう

◇朝鮮佛教團では現下の社會狀態に鑑み青年子女の思想善導の修養に盡力することゝなり光州においては九、十兩日間光州中學校において同會派教の講演大會氏の修養講演會を開く

◇麗光邦町島から發動機船で濟州へ道延坪島に向つた技手の行方は不明であり安否を氣遣はれてゐたが濟州警察署より木浦署へ八日午後四時十五分着電に依れば村上乙松所有の發動機船は七日午後三時無事延坪島に到着した

◇全南靈光郡靈光面西雪里李乙洙（三二）は日頃酒好きであつたが五日は實父の命日に當るので兄の宅に佛事に行き當日は市日であり酔はれて好きの道とて大酒を過し歸宅の途中何を思つたか有無山に拘らず栗山江の上流たる細川橋に行き橋の上から投身溺死した

咸鏡南道

長豐炭坑 罷業解決

勞働總同盟の仲介で

罷業騷ぎでゴッタ返した朝鮮炭業長豐炭坑の坑外作業人夫八十九名は十日會社からの解雇通告に生活の方途を失ひこの不景氣時代に炭坑側の主張に牛耕の道理を認めた咸興勞働同盟の仲介によつて無條件復歸を願ひ出で全部十三日から就業した（咸興）

元山商議評議員會

元山商業會議所では十二日午後二時から評議員會を開催し
一、日本海港灣共榮會（出席の件
一、元山港開港五十年祭に關する件
一、第十二回全鮮商業會議所聯合會報告の件
等を協議する所あつた（元山）

元山繁榮會總會

元山繁榮會では十二日午後四時より例會を開催し總會開催に關する件其他を協議するところあつたが十九日午後四時より商業會議所樓上においてこの件につき總會を開く（元山）
一、昭和三年度及び四年度の決算、同五年度豫算に關する件
一、役員改選の件

五萬圓の遺產爭ひ

倒いて別れりや知らぬ顔……どうせ合せものは離れものだと觀念すれば未練や愚痴はこぼさぬもの。子は三界の首つ枷——いろはがるたをそのまゝ莫大な遺產が轉げ込みかゝつてゐるはなし——咸南北靑郡新昌港の李元用は同地貿易商の家であつたが故あつて十數年間別居し遠緣の同地李炳詰方に入籍してあるので十日咸興地方法院に遺產相續權確認並に假差押抵當權抹消の訴訟を提起した（咸興）

不良少年

十一歳の幼女を誘拐所山につれ行き暴行を加へ十二日元洲面一洞番地光田敬雄（仮名）と並ぶ十六歳の少年がある右は元山府山驛に召喚され取調べを受けてゐるいふ金消付の不良少年でこれまでも度々強盜の手數を煩はしたことがあり十二日も同人方の附近に遊んでゐた某氏の長女松子（仮名）を誘ひ所山に遊びに行かうと連れ行き前記の如き暴行を加へたものであると（元山）

咸興から

◇咸興も漸く實質的に各方面から認められて來る。十日は北海道から十四日は堺市から觀察團が來込む

◇十二日咸興宋琫里の理髮店前咸興宋琫煥（二二）少年健康、生命覺束ない

◇咸興の主食品自動車路線は一日一口に達した。四十一口が纏り賣却される

◇咸南農務課では大邱から蘋果苗の南八千本を取寄せ咸興附近に試植する、育成よく行けば南部各郡に獎勵の筈

忠清南道

振興會總會

實行德目協定

大田郡聯合振興會總會は十三日午後一時三十分より大田小學校講堂にて會長の開會の辭にはじまり精神作興に關する詔書捧讀、各振興會成績報告（北面東湖里、鎭岑面內洞校村、柳川面佳陽里、杞城面元定里）優良振興會北面振興會、鎭岑面龍山內面上所里、儒城共濟組合補助より表彰の後郡勸業主任として高橋郡守の感謝狀授與並に特殊勤行者木村氏の祝辭、李社會課の社交…各振興會の開會式行事（宮市地方課長代理）道知事告辭、高橋郡守訓辭、本年度實行德目協議に關する講話ありて時半閉會せるが出席者は郡內各振興會長百四十一名にして本年度實行すべき德目は左の通り決定した（大田）

▲風紀改善▲副業の獎勵▲勤儉貯蓄▲基本財產造成▲勞役獎勵▲節制月報活用▲納稅期限格守

論山畜產會社創立

論山郡廳小山畜產技手は朝鮮畜產の現況から見て副業として畜產の必要を、殷良に力說し最初鐵原組合を先行面に組織奬勵した結果成績優良で近東京城その他各地からの注文多くすでに二千頭以上の多數になつて居るので今回資本金五萬圓で論山畜產販賣株式會社を設立することゝなり勝本忠次、桓原組造…十二日午後二時から花枝山金組樓上に開催した事業の目的は第一豚肉及販賣二、發豚飼料又は飼料資金貸付三、前記業務に關する附帶事業で創立委員長藤本忠次氏から經過報告あり原案は全部可決次いで取締役及監査役の選舉は取締役に…の各氏推され少額の上井村檢査役は…午後十時散會した（江景）

忠淸北道

郡守會議 指示事項

忠北郡守會議は十二日より十四日まで道廳會議室において開催されたが、指示事項は左の如し（淸州）

一、國勢調査の實施に關する件
二、優良部落の指導に關する件
三、勸農共濟組合の指導に關する件
四、忠北米の配布に關する件
五、郷校有土地貸付料の徵收に關する件
六、儒道振興に關する件
七、寺刹令改正に關する件
八、生徒兒童の訓育に關する件
九、普通學校卒業生指導獎勵に關する件
十、小作慣行の調査に關する件
十一、小作爭議の防止に關する件
十二、農事改良低利資金の運用に關する件
十三、水稻種子の更新に關する件
十四、水稻正條植の獎勵に關する件
十五、除草勵行に關する件
十六、養蠶の改良增殖に關する件
十七、（ヤリイツチ）飼料用副業に關する件
十八、雞種の集約栽培獎勵に關する件
十九、畜產經濟部落の指導獎勵に關する件
二〇、畜產同業組合の指導監督に關する件
二一、全鮮穀物商組合大會の開催に關する件
二二、品評會の開催に關する件
二三、保安林の取締に關する件
二四、天然造林の獎勵に關する件
二五、カラマツ、クロマツの造林獎勵に關する件
二六、マツケムシ驅除に關する件
二七、林產副業の獎勵に關する件
二八、特別緣故森林の讓與及分割査に關する件
二九、河川使用料の徵收に關する件
三〇、河川使用出願書類の整備に關する件
三一、渡船貸金の不當徵收に關する件
三二、土木費補助關係書類の整備に關する件
三三、會計事務の執行に關する件
三四、諸計算書の提出期限の勵行並支拂證憑書類及證憑書類不備に關する件
三五、地方費雇官吏旅費使用に關する件
三六、赴任旅費請求に關する件
三七、備品の記帳に關する件
三八、物品の整理に關する件
三九、陳列細則に關する件
四〇、官有並地方費有財產事務の整理に關する件
四一、徵收事務の操作に關する件
四二、改良種子の普及並在來種子の處分に關する件
四三、發根地所設定に關する件
四四、低利資金貸付牛の保險註射に關する件
四五、發地設置に關する件

黃海道

海州から

◇自動車の事故はいつもの事で別に珍しくもないが、最近海州がよく〳〵多いので困る。去る四日も京城から歸りのお客を乘せた延白自動車部の車が顚覆した

◇大體この線に故障が多いのは獨占で乘客が多過ぎるのに原因してゐるらしい

◇例へば海州を出る時も、土城、…を出る時も滿員であるのに途中で待つ客を乘せないわけにもゆかず、無理をして乘せるためだと乘客がいふてゐるのであるがわかつてゐるが

◇ところがこの事故が新保安課長元延白警察署長で金君と懇意な和田君になつてから一層多くなつたので色々な事をいふてゐる

◇和田君にいはせると『何、おれが延白署長だつたからとて金君と何も關係もないよ、臭いなどとは失敬だ、獨占は當局の方針だから仕方がない、何も金君一人を保護もせなければ、監督せないわけでもない、事故については其の都度取調べて相當な處分をしてゐる』と苦しい辯解はどうでも、和田君の潔白な人物を知る者は色々な噂に耳を傾くるものはあるまい

◇たゞこの線に對する一般乘客の希望としては獨占が有害あつて一利ないことをよく調査して、適當な處置をとつて貰ひたいことである

地方人事

▲新任鐵原郡守元泰淵氏 十二日赴任
▲黃川鐵原郡守…司令部附官 十三日家族同伴着任
▲坂本忠南新任警務課長 十二日家族同伴着任、十三日各方面に着任の挨拶をなした
▲小澤新任全南道警務課長 十一日咸北より着任十二日各方面を歷訪
▲松本咸興局長 十二日麗水…の上十三日午前八時麗水發…順天に立寄り午後六時自動車にて光州着道警察部に投宿晩餐會に北村樓における光州官民の歡迎宴に臨んだ
▲柳元山署新任高等主任 十一日着任

祝鎭南浦築港起工式

本日起工式を擧ぐる
鎭南浦築港の大要
五ケ年繼續工費二百七十萬圓
希望に輝く西鮮の良港

鎭南浦港は韓國政府時代において概算工費六百四十四萬圓を以て開港其修築の計畫をたて先づ以て百十四萬圓の豫算を決定し明治卅九年工事に着手したが併合後財政の關係上之を增額して最初の計畫を遂行すること困難となり四十六年六月その計畫を變更して繫船岸壁二百七十四米を築造し三千噸級汽船三隻を同時に繫留し得る設備として大正四年三月その工を竣へたのである

爾來本港の貿易は年毎に非常の增進を續け大正六年の貿易噸數は約四十六萬噸內岸壁荷役噸數四萬六千余噸程度であつたが十年後の昭和二年には約三倍の百卅一萬七千余噸內岸壁荷役噸數四十四萬余噸に激增して（この增加率は平均一割一分一厘を示す）今や岸壁の利用はその極に達し之がため碇繫時間の空費商取引の遲延等貿易の進展を阻害すること甚大なるばかりでなく近頃大同江岸における水利組合事業の勃興並に平壤附近における工業の發展と相まつて本港の貿易が一層增進を見ること明かで貿易設備の擴張は一日も忽せにすること能はず差當り現在の設備を合せて年七十萬噸の荷役をなし得る程度に設備を擴張する案を樹て第五十六議會の協贊を經へ今次の築港工事に着手する事になつたのである

これに要する工費は二百七十萬圓で昭和四年度より五ケ年の繼續工事とし施工ケ所は船渠西側より大同江本流に沿ふ位置にて主要工事の計畫は大要次の如きものである

築港運動功勞者　富田儀作氏

繫船岸壁

船渠西側（現在の干潟地）に三百十七米の繫船岸壁を築造し且つ岸壁沿ひを干潮時六米の水深を保たしめ三千噸級汽船二隻を同時に繫留し得るものとし併て大同江本流に沿ひ將來水深八米の繫船岸壁を築造し得る岸壁を延長百米築造する その構造は上部を混凝土造擁壁とし基礎には長二十四米の松丸太を打込みその前面には鋼矢板長二十米ものを用ひて根固とし同時に下部岸壁を構成せしむ

築港運動功勞者　西崎鶴太郎氏

護岸石垣

埋立地西側に延長八十米の護岸石垣を築造する

埋立

埋立總面積は三萬一千六百六十平方米で土砂は飛鳥島その他より採取し又在來埋立地と市街地との境界にある排水開渠はこれを暗渠に改造して幅員二十米の道路に充用する

浚渫

繫船岸壁前面を干潮面以下六米に浚渫しその土量は二十萬六千八百三十立方米である

陸上設備其他

繫船岸壁には抗力三噸乃至一トン半の可動起重機を設置して以て荷役を容易にしその背面には上屋二棟五千五百平方米を建設し貨物の收用に供し道路鐵道船舶給水照明等を施す外現船用デーゼル機關船を新造して船舶繫留の便をはかる

新計畫が完成すれば
岸壁荷役を緩和
過去の鎭南浦について　堀川府尹語る

堀川鎭南浦府尹

當鎭南浦港は大同江口席島をさかのぼること約二十浬の上流北岸に位し四時殆んど風波の難なく水深は江口より上流約四十浬の間十尋內外に平均し海底は概ね泥砂であるので如何なる大船巨舶も出入投錨碇泊自在で一時に數十隻の外洋船舶を容るゝに足る天然の良河港である明治二十七八年戰役以前は附近一帶の蕭條たる干潟地で所々に漁家の散在するに過ぎなかつたが日清戰役おこるや、我軍隊は本港を根據地となし陸軍も兵站部を設け軍隊及軍需品の輸送中繼地として利用してより漸く世人にその價値を認められ同三十年開港場として指定せらるゝに至り更に三十七八年戰役に際し本港は再び軍用に充てられ翌三十九年稅關の新設に伴ひ地先水面の埋築、棧橋、上屋の倉庫等の建設に着手せるも外洋船舶の荷役に依然艀船に依るの外途なき狀態で一面京義線の建設と共に後方地域における産業の發達著しく四十年における貿易額は實に六百萬圓に達し釜山仁川に次ぐの盛況を呈し四十二年に至つて關稅北築造を企劃し着工せられたが合邦後計畫の變更となり三千噸級の船二隻を同時に繫留し得べき繫船壁を築造することゝし大正四年三月これが完成を見た、然るに本港の貿易はその後急速の進展をとげ、大正七年において六十九萬余噸であつた、呑吐貨物は昭和四年にいたつては百四十一萬余噸となりこれを岸壁利用の荷役狀況に見ると大正十二年までは岸壁一米につき普通荷役能力六百七十噸に對しほゞ平衡を保てをつたが昭和四年に至つては岸壁一米につき荷役二千百八十九噸に當り普通荷役能力に比し三倍以上に達した、こゝにおいて地方民は[illegible]

を具して當局に陳情し出でた、當局としても與に鮮內開發の大方針に基づき多大の犧牲を拂つて行詰れる本港の水陸連絡設備の改善を斷行せらるゝこととなり本日を以て盛大なる起工式を擧げらるることは只々當地方のみならず全國民のためまことに慶賀に堪へざるところである

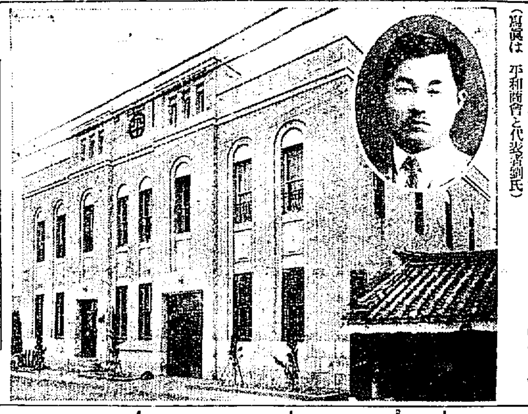
起工を祝す
鎭南浦稅關支署長　飯田左內

當鎭南浦港は全日本における、唯一の河港として知られ、一ケ年の貨物呑吐噸數百四十余萬噸に達し朝鮮では、この點において、第二位を占めてゐます。しかして、最近十年間の貨物增加率二倍強を示せる勢ひであります。加之當港の背後には、朝鮮の穀倉たるべき地帶を控えてゐるのであつて、地表に農林業の開拓せらるべき余裕綽々たるものあり、地下には無限の鑛産を藏し、之等を原料とする製造工業又大に發展すべく期待されてゐるのであります。現に此等の富源開發の事業は、端緒に着いてゐるものもあり、多くの歲月を閲してゐないに拘らず、開港以來の發展となつて、將來の生長力の豫測すべきものあることを證徵してゐます。當港が叙上背後地帶の富源開發の上に、如何に重大なる使命を持つてゐるものであるかは多言を要せず明らかなことでありませう。更に又當港の港勢圈は、西鮮の天地に止まらず、遠く滿洲にもおよび、後日鐵道の普及に伴つて、北鮮滿洲方面とも交涉を開かるべき狀態にあることを想はねばなりません、かくの如く考へ來れば、施工さるゝ當港の築港が、如何に有意義であり、有益であり、喫緊なものであるかを痛切に感ずるのであります。

築港運動功勞者　川添種一郎氏

平和商會

鎭南浦の朝鮮人間に資力識見共に備はる青年實業家が輩出せんとしつゝある事は欣ぶべき現象である、劉泰鎬氏の如き其の一人で港市街鉄路傍に昨年三階煉瓦建を新築し其名も現代にふさはしい平和商會と名づけて都市美の上にも一大美觀を呈して居る、營業科目は穀物貿易、肥料、和洋紙物の販賣で多數の店員を使用し劉氏統率の下に何れも緊張して營業に從事して居るので開店後尙日淺きにも拘らず隆々として日の出の勢ひである、同氏は何れ鎭南浦を背負つて起つべき人と囑目されて居るが會議所役員として公的にも活躍する同氏をみるの日も遠き將來ではあるまい。



（寫眞は　平和商會と代表者劉氏）

潮時に乘る
鎭南浦商工會社
川添前社長の後をうけて　活躍する中村一家

鎭南浦築港完成の曉は海運關係の會社就中朝鮮商工株式會社は此潮時に順應して一層活躍する事となるであらう、同社は中村辰五郎氏が大正八年の十月に創立したもので第一代の社長として迎へられたのは川添種一郎氏であつた同氏は財界の大波瀾期を見事に乘り切つて爾來十年の不況時代に順調の發達をなし今では支店を平壤に出張所を京城、仁川、群山、寺洞、岐陽、兼二浦、勝湖里、新義州、保山、大阪、神戸の各樞要地に設けその營業科目は一般海運、運送、船舶、汽船及保險の代理店、木材、肥料、セメント、石炭、金物、船具、重油、電氣器具を初め一般商品の取扱の外水道用鐵管の製造、造船、機械の修理等多方面に涉つて居る本年三月川添社長が辭任せられ新に日本海運界の巨頭中村精七郎氏が社長に就任し辰五郎氏の嗣子慶大出身の中村仁氏取締役に八面玲瓏の大浦秋吉氏取締役支配人に就任を見るに至り同社の發展は新幹部に期待されてゐるが今後社務を總攬し內外の營業の衝にあたるものは新時務たる山口芳三氏で同氏は海軍經理學校出身で大正七年には第二遣外艦隊司令部附として地中海に出動し同十一年には造船造兵監督官補としてフランスに二年間滞在し十三年三月海軍省經理局に轉じ同十二月主計少佐に榮進したが內地關係から商工會社入社を懇望せられ昭和二年に退役を願出でたもので現に鎭南浦商議常議員として公共的にも重要な地位をしめてゐる

一萬頭を期待さるゝ
鎭南浦の移出牛
その特質眞價を認められて　內地方面で大歡迎

近時朝鮮牛は內地諸方面に好評を博しつゝあるは價格低廉と體格偉大[illegible]なので從つて內地方面の需用は年をおふて增加しその仕向地は主として山口、廣島、香川東京、島根、新潟地方で關東東北地方に進展の趨勢を示しつゝある、鎭南浦生牛移出株式會社は大正十四年十月の創立で創立以來幹部の獻身的にその發展に努力の結果最近著しく好況となり現在では大同江右岸に廣大なる敷地と完備せる十余棟及附屬建物を有し一回同時に四百頭を收容するに足る設備を有して居る上に運賃低廉からすると平安南北及黃海道の牛は仁川釜山よりの移出に比し一頭五圓內外有利であることが內地商人の當限する所となり本期は當港より約四千頭の內地移出を見るに至つたが築港完成の曉は現在た[illegible]る出入巨船を利用して優に一萬頭の內地移出を期待せられて居る從つて內地における農村努力食糧問題の解決に至大の寄與を爲すと共に鎭南浦の生牛移出は將來益々有望視されてをる

築港工事と鎭南浦土木出張所長福井技師

鎭南浦　松林誠一郎

鎭南浦稅關支署長　飯田左內

鎭南浦土木出張所　福井靜

平安南道立　平壤慈惠醫院　鎭南浦分院

鎭南浦　細吹購買組合

鎭南浦[illegible]　象山郁次郎

鎭南浦　重枝太索

齋藤合名會社　鎭南浦支店

朝鮮麥粉西鮮總販賣元　合資會社　三益社　代表社員　林昌夏

貸座敷內地人組合

鎭南浦汽船株式會社

鎭南浦　阿部才三郎

鎭南浦商盛會

朝鮮鎭南浦府三和町　合資會社　青木組

鎭南浦水産株式會社

李鍾燮

鎭南浦倉庫株式會社

朝鮮銀行鎭南浦支店
殖産銀行鎭南浦支店
商業銀行鎭南浦支店

鎭南浦土木建築協會

やつこ　日新亭　新よね　江月　朝日館

鎭南浦果實株式會社

日本鑛業株式會社　鎭南浦製錬所

鎭南浦果物同業組合

鎭南浦産業組合

鎭南浦無盡株式會社

鎭南浦公立學校　職員一同

加藤精米所

鈴木種一

津江浦、椒島、各港行　第五住惠丸
外岩浦、龍巖浦、各港行　第參住惠丸
金二浦、平壤、各港行　第八住惠丸
鎭南浦府三和町（電話五四二番）　榮漁組荷客扱所
石川榮漁組海産部　電話七三番

鎭南浦商業會議所

鎭南浦府三和町六拾壹番地　富田合資會社

鎭南浦府龍井町　西崎鶴太郎

丸五運送店

鎭南浦府三和町　日鮮海運株式會社　鎭南浦出張所

鎭南浦府三和町　齋藤道具店　電話一四六番

鎭南浦府三和町　南浦組

鎭南浦府三和町五三番地　朝日組　鎭南浦支店

鎭南浦府碑石里　鎭南浦果物興業株式會社

鎭南浦府碑石里　土岐自動車部　電話六〇五番

結城商店

河村商會

化粧品雜貨卸商　大田富一商店

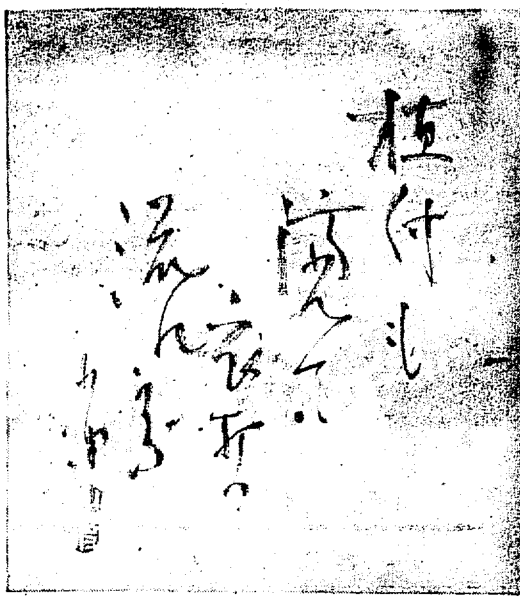
柳原釀造所
藤本釀造所

朝鮮鎭南浦　鎭南浦電氣株式會社　電話一〇番

鎭南浦遞友會

滿洲製粉株式會社　鎭南浦工場長　鈴木孝太郎

鎭南浦府尹　堀川重治



植付も濟んで衣打つ流れかな　藤谷小波氏筆

友愛結婚の根據

境　俊郎

コムパニオネート・マリッヂ（友愛結婚）は近來青年子女の性道德の混沌に對する一解決策として提出された新しい言葉であるが、この言葉は一九二四年五月發行の『社會衛生學雜誌』（アメリカ）に發表されたバーナード校のエム・エム・ナイト教授の論文から發したといはれてゐる。その後この問題が漸次學問化されたわけであるが、とりわけ我が日本において一活國日として大き波紋を投げ來つたのはリンゼー判事の著書『友愛結婚』からである。

友愛結婚は一口にいへば姙娠調節の専門的事柄が一般に理解されるに從つて發展し定義されたものである。これを判事リンゼー氏に依れば『法律化された產兒制限と子供のない場合における相互承諾に依る離婚の權利を含む合法的結婚』をいふのであつて、アメリカにおいてはすでに成立してゐる社會的事實であるといふ。即ち頭腦をかへりみず理解やすくいへば、姙娠調節を『公』に啓示することは若し一緒になつてゐた二人が離別しようと決心した時には子供がない故に相互の同意を基礎として離婚が成立する、といふ二點に依存してゐるのである。

近來これに對する批判は各方面からいろ／＼な立場において批判され、殊にルフ・リード氏は良く仕事をしたいと欲する職業婦人、世帶の費用が背負ひ切れない男子、家族的責任を好まない青年男女に拘束なき結婚を與へるなどいふ下には寧ろ效果を與へると實際的な發見を吐露してゐるのであるが、われ／＼はこゝでは主として消極的な立場に立つて、この提唱された友愛結婚の依つて來つたところの社會的根據を探究してみたい。リンゼー判事はフランケのいふ如く『文明人の間では性表現は常識の支配する道德上の原則に從つて統制されてゐる。けれども何ものも自然が兩性のうちに植付た種族保存の本能を完全に抑壓することは出來ない』といふことを信條として、觀正な『生理的』方面からのみいはゆる性的一元論として出發してゐるのであるが、われ／＼は寧ろそれをこの提唱の『內容』として理解しその『原因』を別個の方面にみたいのである。

その原因についてはかつて筆者が本紙に發表した『性表現の方面轉換』の中で少しく觸れておいたのであるが、結婚はそれが創設された當初からすでに經濟的條件を受けて展開し來つてゐるのである。

近代資本主義の發展に伴つて、この傾向は漸次著しくなつて來た。先づ資本主義の機械の利用擴大は在來の封建制の下に確立された家族制を動搖し、女性の唯一の生活圏であつた『家庭』から『社會』へ追ひやり、從つてそれは同時に在來の性道德の變革を招來し『家族』から出發した結婚制を、本人同志の結婚へと向ふ機會を非常に多くし、必然的に結婚は『自由結婚』の形式を踏むことを要請化した。併しながらこの一方において資本主義經濟組織下の『矛盾性』の擴大は經濟生活に大きな打撃を與へることになつた。この經濟的條件は當然に結婚に干渉し結婚を減少せしめずにはおかなかつた。勿論結婚數は單純に近代生活の分散的傾向といふ點からもいはれ得るのであるが、人間の本能――人間性が特に近代において變化したものとは考へられないのであるから、その減少の重要な原因は經濟的條件に認めねばならない。

こゝにおて『自由結婚』と『經濟的狀態』との間に大きな溝が出來ることになつた。言葉を代へていへば、青年子女が結婚の『出來る年』と彼らの性の組織が『活動的になる年』との差が深められ、更に程度を高めるに至つたのである。いはゞ青年子女は結婚は自由であるが、結婚の『內容』は自由でないことをはつきりと知つて來たのである。それ故この不均衡を何らかの方法手段に依つて調節しようとする企圖が出現せねばならない。この企圖に對して非常な力を與へたのは近代科學のもたらした避姙劑、避姙具の發明であつた。そしてそこからいふところの友愛結婚が生れ來たのである。それ故にリンゼー判事の友愛結婚はカルヴアトンのいふ如く結局は性的關係を實驗的方面からみ、性の衝動に妥協を與へたところから出發してゐるのであつて、決して性の問題を解決し得るものではない。唯この提唱がか程までに反響のあつたといふのは在來の婉曲や神秘性で覆へされてゐた性生活の暗黑なところを明るみへ出したからで、やがてそれは近代結婚の破壊を意味するものであり、更に何らかの新しい道德をいき／＼した形に發現する契機とはなり得ると考へられる。

尙これに對して積極的な理解を有したいと思ふならば左の書を一讀して欲しい。クレンケ『妻としての婦人』ベーベル『婦人論』ラッパパート『社會進化と婦人の地位』リード『近代家族制』カルヴアトン『結婚の破產』リンゼー『現代青年の叛逆』エンゲルス『家族、私有財產及國家の起源』モルガン『原始社會』等……

底力

船崎徳太郎

生きて來たのだ
生きてゆくのだ
おれはすべてをすてゝ立ちあがつたのだ
おれはじぶんの底力をみたのだ
どんなにしても潰れないおれをしつたのだ
假然と　おれは何物をもつきぬけてゆくおれの後姿をれて居てみた
底力――
おれはその後姿をみて　壯快な幻をみて居るのだ
おれは　跳ねつかへす力をみのただ

◇◇
桑の實に關きくらべし事　長谷川かな女
◇◇

鈴木先生【二】

淺川伯教

眼が覺めた時には九時を過ぎてをつた。雨はまだ止まなかつた。坍水は益々加はつて、前の牌湖は湖水の樣に成つた。そこらで家が浸水すると騒ぎ出した。午後の三時頃に成ると雨は止んで空はからりと晴れた。暫くすると前の牌湖の水もひいた、干潮の差の多い潮の際暫で、增水も早ければ退水も早かつた夏の島の雨期れは、島全體が洗濯された樣なものですがくしたよい心地であつた。

島に二日をつて歸つて先生を訪ねた時

旅行は如何でした

と聞くと

どうもあの踊りに車が雨の溝に落ち込んで車といつしよにずぶ濡れになつてその上爺さん車が中々引き出せないので、私は車の中からはひ出して、車を二人で引張つてやつとの事で出したはいゝが、車の工合が惡くなつて、引きずる樣にされてゐれたまゝ鉛つきに出て、船が今出るといふところへこきつけました

へて話された。

お氣の毒でしたね、お晝には

と云ふと

いや矢張面白かつた、晝は一尚平寡でした、結局青い海苔と海鉢の御器を見に行つた樣のもので、島がどこだかどんな島だか何んにも知らずに歸つたのが却つて面白い。

と云ひ作ら苦笑した。

後から氣がついたが、中々平易に旅の出來ない人で、行く先きの事をかう／＼と考へて、結局しまいに家にをつた方がよいと云ふ結論にいつも達する人であつた。

其後も時々この旅の印象の話を雨の中で爺さんと二人で溝から車を引出した話しをした。

◇

家にをつて自分の周圍に氣持ちのよい器をならべて、終日それに浸つて居る事を樂む人であつた。美術品、工藝品、家具、室內裝飾等は自分の氣持ちに適ふ迄、擺提でも置きかへる、そうして動かぬ釣り合ひのところに置いて、後にどつかり腰を下して安住を感ずる事を樂んだ、そして道の脇を越す藝の光の逆光に額を光らせ作ら之を眺めてをつた。

前にて擺放にをられた事や、伊藤左千夫の話しなどをよくやつた。彼が四一つない淸淨に掃除された茶室をもつてをつて、子規が『無一塵』と名をつけた事や、左千夫が勾玉が好きで幾個も時計の緒につけて置いて、それを手の平に乘せて撫ひ作ら其話を聞いて喜んだり、茶盌が好きで可い樣の茶盌を澤山あつめてをつた事など話された。

先生その頃は根岸派の和歌をやつてをられたらしく、京城へ來てからも時々詠まれたらしいが、聞いたのは滿洲に出張された時、汽車の行く手の滿洲の製を歌書で送られた事があつた、業産のよい歌であると思ふた。

◇

數の觀念の明晰な人で、頭の中に數計列がはつきり入つてをつて、珠算などは專門家が算盤ではじくより、先生の暗算の方が正確で早かつた。

或日この事をどうして、そう早く正確に出來るですと問いたら

一種の直覺です

と答へた事があつた。

これと關聯して、長や長さの釣り合ひについては、先天的の直覺力を持つてをつた。朝鮮の木工品については、確かに一見識を持つてをられて、其形や寸方について、肯定し、賦賞する事が多かつたがその話が正しかつた。サンダリしてゐるとか、ガッシリしてゐるとか、スッキリして居るとかいふ語がよくその實物の本質に觸れてをつた。

かうしたものを、通じて朝鮮の人と親み、又敬ひすることを知つたといふて、朝鮮の四方棚の上に、色々の形や縞や、李朝の壷などをならべ、置き更へ／＼して樂んでをつた。

染たものは無論作品に屬するものではない、朝鮮の人々の生活から生み出された日常品である。特殊の圖案を見て喜んだり、そうしてこれが現在の朝鮮における先生の仕事に因縁のある事をもよく知つてをつた。

これを骨董といはれる事を極度に嫌つた。

趣をこしらへて朝鮮の上い壷を澤山ならべて置いたつけ。

京日詩壇

四月集　佐藤清選

春

森田良一

チャリー・チャップリンの鬚が
さびしく思ひ惱む浜遊だ
淡紅の櫻の蕾は
物飽い午後の日射にあくびする
A、B、C、D、の行列が
この淡空に限りなく流れ
め入りさうな心の古鏡が
今日はまた妙に咲くさく匂つてくる
春が來たのか……？

疑けしい夕暮のひとゝきを
翠と三味の音がゆうらうつに引しめる
光る水が、遠い眺望が
今日はまた何と淋しい事か
戀人の採な氣のする軒の影が
わびしいふけた古猫のひとみに見ゆる
月を待つ樣な顏は
妙にシッポリと濕つてゐる

落葉・濤

民木丘見

落葉だ、まッ青な落葉だ
ひきちぎられもぎはなされた
なまなましい落葉だ
落葉●
烈風に、灰いろな世紀の烈風に
跳りとばされ、はぢきとばされ
舞ひあがり、ひたち
波濤のやうにかけてゆく無數の落葉●
村むそることのない喪むに蒼然
銀鋼をかゞやかす無限の鋪路
陽光にしぶく波がしら、きらめく飛翔の姿の壯嚴さ
おお
ひしめきあひ、たたかいあひ
躍ち、斃れあひ
ときにへうへうと　高翔する群れ
押く飛沫に歡呼の旺んな拍手を贈らふよ
凋げうなるぞ、恐濤なのだ
澎湃とうちつゞく物凄い生への喚聲だ
波打て落葉よ
もろ／＼の囚徒の破片よ
旋風を卷き渦卷を喚いて
嚙みつくんだ、衝擊するんだ
落葉の惡闘のぶッつけどころだ
かなた
爭闘にうごめく黃いろい陣地だ
黎明を峻拒してゐる城塞だ

餘燼

よく社に見ゆる頭で洋裝の山田新一君、新聞劇とあればカードでも切るのかと思ふと、これは、何んとかの柵好き、人の顏より將棋盤へ挨拶してまづ一職と來る。ところがです、相手のもどかしがるのもお構ひなく愚考又愚考。遲々たる春日の方が根負けして暮れて行く。ソコデロの惡いのが『……の考へ休むに似たり』と憎まれ口を叩いても更に又愚考。因みに山田君は辻六段、臨二段學の直弟子ではある。

南川短歌會（上川）

會報欄

原野紅水
しやくやくの赤き芽を折り何氣なく手にのせて見てさみしくなりぬ　高木扶桑子
春四月子に附き添ひて來る朝小學校の屋根光り見ゆ　今野原泉
夏の朝曇り日なればすゞしくて小馬觀馬草はめるかも　橋本破津子
我友の去りたる後に水荻のさみしきまでに靜もりてゐる　田中白雲
押花の赤きを見ればはるばると別れてきぬる夏の野の見ゆ　高橋イク子
我病みて時計ねち卷く人もなし今日もひねもす三時差しおり　小出霽泉
人目避き山のさくらは咲きてゐし七重に開き八重みだれて　同
春庭に友と語りてゐにりせば白百合の香に名殘つきせず　長谷川幸泉
新しく塗りかへられし教會の薬苑の堅の君の明るさ

甕短詩

（五月十日山與水居）

水くみに來でく井の水いちにちの春暮りがち　鈴木芹郎
芝に腹ばふポプラ物が飛ぶうすら寒む　津田雲閑
夜居このへん淋しく猫の命ある手懐ろ　岡田田闘
路次は昏れいろチャンバラ仲間うちの子も　森內初子路
霧り淵寒む野づらはろ山の樹立ち黑ろ　岩淵山與水

一歩居偶會

（開城南採報）

淵桑刈込部屋の夕明り　白亭
雲低き朝の桑を摘みにけり　牧童
雨止む桑摘みゐる山家　青湖
桑摘女在所／＼の小唄かな　萩里
桑摘やつれ來る子の頬冠り　泉水

桑つみの歌のさやけき朝哉　一歩
高き桑籠を降らして摘む　雨孫

いちご發行所

（光州方子郎）

放虫、孫六、芦月三氏歡迎會　方子郎
桑の花に留む遠山見ゆる哉　孫六
桑の花や日沒交る酒品　芦月
木の芽和ぢわけて香ある薪畫圖　金櫻子
町近く暖道なる花菜哉　石仙
茶の花や東近江照雨して　鴎風
街住みに京の一見や木の芽和　流葉
木の芽和にて膳とゝのへる　四方平
野佛に菜の花供へありに幾　南泉
菜の花の夕映したる流れ哉　紅村
行く程に花菜畑の瞬くなり
トロッコのたゞし路の花菜哉　かな女
振り訴ひ雲雀の子等や花菜風　放虫

學藝界

◇名取居水氏　俳壇に、歐壇に夫妻揃つて活躍をした同氏はこのたび片倉生命の本社詰めに榮轉し本十五日午前十時發急行にて赴任

◇京城石楠會　東京へ榮轉さるゝ居水夫妻を圍んで鳴鶴居に十四日夜送別句莚を開いた

七・ホの日から

◇五月十四日　戶外は暑い。昨夜とかいつても今朝だ、議會最終の氣勢を報じた新聞の出來上るのを見て社を出たら、十五夜さまが平御の夜をみまもつてゐた

◇眠り足らぬ頭、眼、叩き損ねた蝿が飛んで來て小ウルサク頭や肩のあたりにつきまとふやうな感じのする日だ。ほんとうに厭な厄日でもあるなら、そんなところの、ひんやりした溫突にちつと臥て見たい

◇鮮展の發表もいよ／＼明日。いつも引出してお氣の毒だが主君がいふ『鮮展では特選にならなけりや落選と同じですよ』と、味ふべき言葉だ

募るもの

課題『雜』

短歌	尾上柴舟先生選
川柳	井上劍花坊先生選
俳句	臼田亞浪先生選
詩	佐藤清先生選
民謠	編輯局選
童謠	同
俚謠	同

一人五句、五首、三編以內のこと
用紙は絶對に原稿紙のこと
封皮に種別を明記のこと
原稿紙に住所氏名雅號記載のこと
締切毎月末日のこと

警告

京城府內に紛らはしきニセ藥を賣る店あり御買取の際は必ず末尾記載の有田ドラッグ專賣所にて御買取あれ。

御買取の際は箱並に瓶藥に
本舖　大阪內本町二
發賣元　東京日本橋通三　大阪心齋橋南詰
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』
この文字無きものはニセ物なり
有田ドラッグ商會主　有田音松

だまされるな

素人で出來る　新發見の種々の手段　淋病の檢査法

淋病には新發見薬だ又は新發見の注射劑だとか廣告してあるがそんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ。まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの（淋絲）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない樣では藥効はないのである。有田ドラッグの藥を服用すれば其日から糸屑樣のものや細いゴミの樣なもの『淋絲』が目に見えて減じ膿が止まり痛みが取れる。これが何より藥効の有効を立證するのである。

りん病

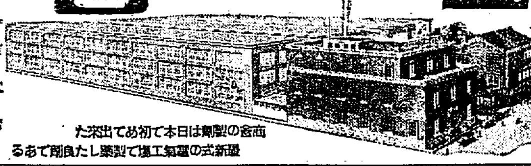
請合藥　八日分八圓、四圓

商會の淋病主藥は治淋內服藥とし、帝國醫科大學病院、歐米醫科大學病院にて臨床試驗せられつゝあり、醫學士諸有効と認定し、なは內務省衛生試驗所の試驗を經たる優良藥なることを保證す。

ばい毒

請合藥　十七日分八圓　八日分四圓

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣に第二期三期の黑症にも服用直に効果顯はる。○淋病梅毒であらゆる治療をなすも効なき患者は一度有田ドラッグ專賣所にて相談あれ。打捨て置けば病毒は一身を亡ぼすのみならず子孫に遺傳し一家を破滅せしむるに至るのである。若し前述の廣告に違へる事を發見せる時は分析料百円進呈す。



商會の製劑は日本で初めて出來た
最新式の理想工場で製藥した良用である

ニセ藥

を賣る者あり
藥箱並に瓶に
本舖　大阪內本町二
發賣元　東京日本橋通三　大阪心齋橋南詰
『有田ドラッグ』
『有田音松鑑製』
この文字無きものはにせ物なり

有田ドラッグ

京城府內　專賣所所在地
京城　本町　郵便局前
黃金町
練兵町

全道專賣所

釜山　弁天町	麗水　港	鎭南浦　碑石里
仁川　宮町二	大邱　弓町	平壤　局前
大田　榮町一	金泉　錦町	新義州　常盤町
群山　東榮町	馬山　京町三	元山　本町三
浦項　本町	光州　本町	咸興　本町二
全州　高砂町	兼二浦　本町	羅南　生駒町
木浦　榮町		

◎ミツワ石鹼

實力主義の時代

贅澤な包裝や餘計な芳香でよささうに見えるだけでは何にもなりません

裸にした實質が優秀で何處から見ても廉價で而つて三倍以上保つ

◎ミツワ石鹼が常に時代の中心にあつて顧客諸賢に背かない理由。

◎ミツワ石鹼 不斷の品質向上の爲に、日夜科學的研究に溢しつゝある主要なる技術家諸氏
理學博士　小平勘氏
藥學士　河村正治氏
農學士　三雲次郞氏
工學士　野中正夫氏

本舖　東京　丸見屋商店

美味滋養　牛肉平壤煮　昭和燒肉

本店　京城府南大門通一丁目十四番地
電話光化門長七六〇番　振替口座京城二一〇五番
株式會社　漢城銀行
取締役會長　白完爀
專務取締役　堤永市
支店　南大門、東大門、西大門、本町
水原、大田、大邱、釜山
開城、平壤、平壤大和町

營業課目
米穀雜貨貿易
米穀委託販賣
精米業
外米外粟直輸入
私設保管倉庫
一般倉庫業
保險代理業
朝鮮鎭南浦
ア新井新藏商店
電話長　三四四　一七六
振替口座京城一九七二番
電信略號ア又は（アライ）

ペルメル　新外用藥
傷には……一番ヨクキク
ペルメル！
スグ塗けると膿まず痛まず痕つかず治る

極東大會に於ける 三國選手の勇躍を見よ!
復興帝都の偉容を見よ!
見學團を募集す

極東オリムピツク大會は目前に迫つた。今や東洋の三大國はその國を代表する精鋭を選んで祖國の名譽の下に技を競はしめんとし若きアスリーツの意氣はいやが上に昂り、必勝の念に燃えてゐる。青葉若葉をわたる風もすがくしい明治神宮外苑競技場において壯絶極まりなき爭覇戰は思ふだに胸の高鳴りを禁じ得られぬではないか。またすでに復興成り、歐米にも誇り得る莊壯華麗な近代都市の東京をこの機會に見たいとは何人も強く希望するところであらう。これがため本社では左の方法で極東大會および東京復興見學團員を募集することになつたが、日程は五月廿二日京城發、廿四日東京着、廿四日より廿七日まで東京滯在この間オリムピツク觀覽の外復興狀況見學などを行ひ廿七日夜東京發、同廿九日歸城することとなつてゐる、料金は船車賃宿泊料觀覽料一切を網羅して六十二圓となるが希望者は申込金十圓を添へ至急本社事業部宛に申込まれたし

變化があつて 興趣を感ずる
たゞし進歩したとも思へぬ
鮮展第三部審査員 長尾氏語る

鮮展各部鑑別の結果はいよく今十五日午前十時を期して發表されるが鑑審査に携はつた第三部（書及四君子）の審査員長尾雨山氏は語る

私等は一回兎を區切つて審査されるのであるが、しかし藝術品の鑑査審査はその場限りのものではなく將來のことも考へられること勿論である

鑑審査を 終つて感想としては私自身作者達にも進んでお話し致したく思ふのである。第一に作品が昨年と今年と比較して見て、昨年に劣りはしないが甚だしく進歩したとも認められない、勿論藝術はさう一躍して進步發達するものではない、内地の書の傾向は或る風が普及して統一され千遍一律となつて變化を缺くといふ傾向があるが鮮展は出品に變化があつて興趣を感ずる、第二に作者に注意をもつて注意を促し度いと思ふことは書は

他の藝術と 違つて學問と深い關係を持つものであるから方式や古人の例をも究める樣注意しなければならぬ。字は一劃を誤つても意味が通じなくなる。草書なども奇妙なものを作り出して興味を持つべきでない作者が何ら書いてもよいといふべきものでもない。誤り與を明確にしなければならぬ、小巧より正確であれば少々の技巧の稚拙も忍ぶべく、せつかくの作品も誤式甚だしきは入選といふ事も不可能となる、例へば落款の入れ與とか款を書いてはすみつぎとか

雅號を用 ふべきでない事又は印を用ひざる事といふやうな方式が備はつてゐるもので、誤字を書くに至つてはその甚だしきものとしなければならぬ、昨年に比して今年はこれ等の事が減つてゐる、せつかくの出品ならばこれ等にも微して私共がその上手か下手かを見るばかりにとゞめ得るやうにして貰ひ度い、又四君子は第三部の除技的存在とも云ひ得べくその藝術的な要素の豐富なものは第一部に含まるべきものである然し四君子は簡單ではあるが容易なもので無いのは勿論である。四君子及び書の部を獨立せしめて

切離すと いふ問題に就ては私見はあるが御用をおほせつかつてゐる。私がとやかく今云ふべきではない、たゞ日本美術協會展では文人畫として實のあるものと限り鮮展も同樣ない、朝鮮土着の藝風に就ても私見はあるが言明をはゞかる

秩父宮殿下 戰跡を御視察

【奉天十四日發電】秩父宮殿下には陸軍大學生一行と十四日午前八時奉天御出發、文官屯に成らせられ同地附近戰跡御視察の上同十一時三十分文官屯御出發、同五十七分大和ホテルに御歸還遊ばされた

失業を呪ふて 女を斬つて 自殺をはかる

十三日午後五時半東京市四谷區東信濃町一カフエー御國軒へ銘紗羽織にセルのコートをきた若い女が血にまみれて『助けて下さい』とかけ込んだ、同家の者が飛び出して見ると遂側道路に羅紗脊廣にロイド眼鏡をかけた男が左胸部にジヤツクナイフを突き刺して倒れてゐたので四谷署に急報附近の人も協力して兩人を慶應病院に入れた四谷署員が調べると男は淺草區神吉町四六河合方時計商小倉孝（二四）女は四谷區仲町三の一〇堀井酒齋藤直吉ケ女ひさ子（二〇）で小倉は昨年五月頃から齋藤方の二階に下宿して京橋天賞堂に勤めひさ子と夫婦約束をしてゐたが最近失業し女の親が『職のない男に娘はやれぬ』と反對し再三結婚申込みをはねつけられ遂に無理心中を決意し御國軒裏側で小倉はナイフでひさ子の心臟めがけて三ケ所突き刺し自分も心臟部を突いたもので兩人とも傷は急所を外れてゐるため生命に別狀はない

ガスで自殺

【ニユーヨーク發郵信】リツチモンド・ヒル百九街百卅一番地居住ウイリアム・デ・ブロスキン（三七）は『失業を呪ふ』と遺書を殘し臺所のガス栓を開き『極樂園』のまん中で去る四月十三日自殺を遂げた

◇――朝鮮味豊かな陶器――◇

李堈公家漁場 賃貸更新
賃貸、限定は幾分緩和する

李堈公家御所有にかゝる漁場の賃貸期間は今月十九日に至り滿了するが本府においても公家の御内意を伺ひ既に賃貸方針を内定し、兒玉政務總監が歸城後右方針の發表をなすことになつた模樣である、一時下關その他の方面で不良限の設定により本漁場に就ても兎角の風評も立てられた次第であつたが、大體彼等の不正策謀も摘發され漁場に對しては一指も染られず既然として本府の方針通り極めて公平な立場から近く賃貸契約の更新をなされる筈で、たゞ從來通りの方針により賃貸人を限定するが如きはこの際幾分緩和し地元住民の要を聞くに

丸尾氏の講演

國もその土地の繁榮策等より考慮さることになるらしい

京城府主催の國民道德講演會主講丸尾錦近氏の國民道德講演會は十三日午後八時から長谷川町府社會館で開催されたが、氏の熱烈なる信念より溢れ出る雄辯により一般聽衆に多大の感動を與へ、盛會裡に十一時散會した

殺傷、放火、强盜 兇暴の限りを盡す
元兇新義州署に逮捕

【新義州發】新義州署では去月廿三日義州郡批峴面定山金德周（三七）同古河面の二名を逮捕、李根司法主任係で取調べ中である主犯は大正九年九月大韓獨立團に合流したるものを組織し團員十九名を指揮し同年九月九日義山郡合兩面々事務所を襲ひ牌數版一通を強奪して面事務所を放火全燒せしめたのを手はじめに同年九月廿八日までに前後八十一回に亘り義州、龍川、鐵山、宣川の各郡の民家に侵入し軍資金といふ名目で四千八百圓を強奪した元兇であるがその主なるものは同年九月二十六日午後四時頃義山郡西林面路上に於て良策駐在所巡査宋龍範を殺害、同二十八日午後十二時頃批峴面定山洞文致武方に侵入同人を日本官憲の密偵をしたと稱して壁に押し付け松葉を積んで放火し火あぶりにして殺害し同人妻金淑榮（三三）の全身に十數個所の重傷を負はせ長男文德友の胸部に盲貫銃創を負はせた上家屋二棟（十三間）を放火全燒せしめ鐵山郡站面富興里張鉉方に侵入同家の金側時計一、宣川郡山面普光寺に潜伏中鐵山警察署捜査隊と衝突三名を射殺され、解散支那に逃走してゐたが最近ひそかに歸鮮したところを新義州署に逮捕されたもので近く殺人放火、強盜、傷人の罪名の下に檢事局に送られるはずである

仁川花房町地先の 埋立工事の一頓挫
地盤の柔いうへに 土壓の爲埋まる

【仁川電話】仁川府營水産市場及び林業製氷工場の敷地に當てるため花房町地先水面三千六百坪の埋立工事は昨年府協議會において可決、指名競爭入札の結果、工費六萬五千九百圓で京城淺松太郎氏に落札し本年九月竣工の豫定で昨年十一月着工、進捗中のところ地盤のやはらかい上に土壓のために兩側の護岸石垣約六十間の中、中央部約十間の三尺位を最大とし、約四十間は外側に押出されて弓狀となつたのみならず北側の護岸石垣の地をつくるため數日前深さ四尺まで掘下げた所へ土壓のために押出された土が埋まり收拾すべからざる窮狀に陷つたので工事請負者淺松太郎氏は十三、四兩日府に出頭し善後策につき土木係と協議中であるが護岸石垣の基礎工事は根本からやり直すとせば莫大な費用を要し、さりとてこのまゝ工事を進める時は決定通りのまゝにならず九月の竣工月を延て一問題勃發が避け難いものと見られてゐる

責任は 請負者にある
らしい口吻を洩す 府土木側の言分

右について府土木係のいふところ

設計書によれば埋立地の護岸石垣は深さ二メートル、幅十四メートルの根掘りをして捨石となしその上に梯子胴木を敷けて石垣を積むことになつて居り四月十七日に請負者に對して北側護岸石垣の裏土は甚だしく不足してゐるので速かに裏土の補充をなすやう、又護岸石垣基礎根掘未濟の部分に土砂を加重するにより、基礎工事完了までは基礎根掘の三十間以内には埋立ての搬入をしないことなどの通知をなし再三注意を與へたが石垣の裏土を施さずして突堤の側からドシく埋立てたものだから、たまつたものぢやない何しろ一立方坪の土は約三千貫の重量を持つてゐるから土壓のために、こんな結果になつたので石垣の基礎工事には相當防止設備を要するのでそれらの設備をして貰はぬやうである。埋立てが設計通りの工事をやるかどうかは監督するが、埋立の順序の如きは何分等の好意的注意に從はなければ仕方がない要するに工事請負者は設計通りの埋立を完成して府に引渡せばよいのである、との事で責任は全然請負者にあるとの口吻を洩らしてゐる

ネクタイピン 御下賜の光榮
河野運輸所長

遞信局の河野京城運輸事務所長は賀陽宮殿下御動靜に就き感激御奉仕申上げたので殿下より十三日菊花章入りのネクタイピン御下賜の光榮に浴した

地盤が意外に やはらかな爲
設計變更より外なし
請負者淺氏語る

なほ工事請負者淺役氏は左の如く語る

何分短日月で埋立せねばならぬ上に作業時間が干潮四時間よりないので非常に苦心した、十一月から四ケ月間、石垣の根掘をやつたが、何分地盤がやはらかいので幸か十五尺位も這入るやうな始末である、釜山の荒井組技師長前山氏にも時々見てもらつてゐたが、こんなに地盤がやはらかいことは私は勿論、府の方でも豫想してゐなかつたやうである、勿論土壓のためでもあるが地盤が豫想外にやはらかであつたことが唯一の原因だと思ふ、數日前石垣の地を作るため掘つた所へ約三尺方坪の土が押出されて埋まつたので設計を變更して基礎工事を完成するより外になからうと思つてゐる

農人藝術品展覽會

五月十六日より 同二十五日まで 十日間 午前九時より午後六時まで

―參觀歡迎、入場無料―

會場 本社來青閣

朝鮮化學會總會

朝鮮化學會では十四日午後四時半から南米倉町京城俱樂部で總會を開いた、出席者四十六名、事業經過、會計の報告あつて役員改選に移り午後七時散會し夜は本社來青閣での講演會に臨んだ

農◇人◇藝◇術◇品◇展
たくまざる技巧 つとめざる魅力
嬉しい藝術境に 人々を惹き入れる

本社主催農人藝術展は多大の期待を持つて迎へられてゐるが、十年前洋畫界の巨匠山本鼎氏の唱導で農人藝術の空氣は全國津々浦々にまでひろげられて行つたが、しかもこんどの展覽會にはそれ以前にすでに朝鮮には

優秀を 極めた農人藝術がかくれてゐたことが、發見された、同展審員に驚嘆、三嘆させ、この展覽會は半島藝術史、文化史の上に重要なページを占めるものと稱されるに至り、一般の期待はますく大きなものになつて來た。この寫眞のものは江原道楊口郡の出品の陶器であるが、元來楊口郡は漢江の上流で硅砂が多く、從つて陶器は、農閑期に於ける農家の余技として楊口郡の黃川の法院と共に李朝時代より

鮮內屈指 のものとして知られてゐたものである。こんど出品された寫眞のものは楊口郡の農家、張仁正、羅九鳳の兩氏の作品になるものであるが朝鮮特異の地方色を遺憾なく具へ、その形態、その色彩、何れもたくまざる技巧、求めざる魅力があつて、一見直にみるものを魅する藝術境にひきつける、作品は何れも花瓶、鉢、椀、木鉢など の實用品ではあるが、實用品として何分ぎごちなさがない上に、しかも藝術品としても藝術商賈人には到底選ばれない

深味が感 じられる、一般家のみならずこの神品が、一般家の余技として、惠まれてゐるだけに技巧的に改良されて來た高麗燒や百濟燒などの近代的手法がないだけに限るうれしいもので、半島の一隅にかくれてゐるたかゝる農人藝術が初めて世に出ることだけでもこの度の展覽會は頗る意義あるものだといはれてゐる、江原道からはまた麻布、改良紬、澳陽木なども あるが、何にしてもこの

陶器の前 には自然さと朴土の香がしみ込んで、人々の鑑賞眼をとやさずには置かないものといはれてゐる

海外珍聞

近所迷惑のラヂオ を保健局が取締る

【ニユーヨーク發電通郵信】ニユーヨーク市保健局ではこの程衛生條例第二百十九條Aにおいて『高き、甚だしき、若しくは尋常ならざる種類の騒音』を發するものに對する取締り規定を發布し、主としてラヂオのラウドスピーカー及び高聲蓄音機による近隣の迷惑を防止することとなつた

社會へ迷惑をかけ ぬ珍案『不潔罷業』

【コヴノ（リズアニア）發電通郵信】コヴノ市の市電從業員は選擧者へ賃銀引上げ歎願書を提出したが市會で拒否されたのでその叫びとして罷業は行はず、その代りに不潔ストライキといふ珍案を斷行し、從業員一同四月の初め以來剃刀と石鹸を一切用ひず垢だらけ髭ぼうくで事務をとつてゐる

百歲以上は百二名 六十歲以上八千名

【ベルグラード（ユーゴスラヴイア）發電通郵信】政府の調査によれば當市の總人口二十六萬二千二百九十八名の中百歲以上の高齢者が實に百二名もありこの國恐らく世界一だらうといふ評判である、なほ六十才以上の者は八千名あると

南阿では歸選通過 但し黑人は御斷り。

【ケープタウン發電】南阿聯邦議會は四月婦人參政權案を七十三票對三十四票で通過し次期の總選擧から白人女子に限り選擧權を附與することになつた

遞信4 京電0
實業リーグ戰

京城實業野球聯盟春季リーグ戰遞信局對京城電氣の試合は十四日午後四時半から京城運動場で擧行した、審判加藤（球）鈴木、吉冨（壘）三氏、遞信先攻

（先）遞信 020000020―4
京電 000000000―0

◇一回 遞信 佐武三振、横山投手ゴロ、田中左翼に打上げて退く▲京電西岡三振したが、森三壘上に直安打し、玉井も續く二壘背後に安打して走者を出したが日置の二壘ゴロで進壘しただけで竹内二壘ゴロにて入らず（兩軍零）

◇二回 遞信成松遊撃左に安打し成（池田）のバント投手取つて二壘に投げたが審判はセーフを宣告、平島のバント犧打で一死走者二、三壘に振り、岡崎ハウルフライを一壘手に得られたが、出島二―二後よく遊三間を拔いて成松、成生還二點を先取す、出島二盜に刺さる▲京電中野前に安打したが長竹我部三壘ゴロで終る（遞信二京電零）

◇三回 遞信淺野左翼フライ、佐武捕手にハウルフライを得られ横山は投手ゴロ▲京電西岡遊撃ゴロ、森左翼フライ玉井は右翼フライ（兩軍零）

◇四回 遞信田中三壘ゴロ成松見逃して三振成遊撃にゴロ▲京電日置二壘フライ後竹内一壘手の足もとを拔く安打して出たが神の川の遊擊ゴロを野手取つて二壘を踏み一壘に投じたので重殺さる（兩軍零）

◇五回 遞信平島右翼フライ、岡崎の投手フライ落したが一壘にアウト出島三振する▲京電も津島三壘に直球を得られ、久禮投手ゴロ長竹我部遊擊ゴロ（兩軍零）

◇六回 遞信淺野左翼にハウルフライ佐武二壘フライ、横山三振に終る▲京電西岡三壘ゴロ後森中堅前に安打し玉井四球で續いて好機到來したが日置一壘ゴロ、走者進壘しただけで竹内の右翼フライで得點に至らず（兩軍零）

◇七回 遞信田中三壘手のグローブを彈くゴロ安打成松のバント犧打に送られたが成左翼にフライし、平島は二壘ゴロで止む▲京電神の川に代つたPH藤井投手ゴロ、津島左翼フライ久禮一壘直球（兩軍零）

◇八回 遞信（京電神の川退き前川右翼に入る）岡崎二壘右に安打し出島のバント犧打で進壘淺野一―一後左中に猛烈な三壘打を飛ばして岡崎を入れ佐武の三壘強襲安打に淺野も還つて二點を加ふ、なほ一死横山遊擊許後に輕く安打し田中ネバツたが三振、この時佐武、横山ダブルスチールに成功したが成松投手ゴロ▲京電長竹我部中堅フライ西岡遊擊フライ森三振（京電前川三壘に、津島右翼へ代る（遞信二京電零）

◇九回 遞信成三壘ゴロ平島遊擊背後に安打し（代走小西）岡崎投手の足もとを拔く安打二壘手もトンネルして一死走者一、二壘による好機來り、出島四球を喫して一死滿壘となる、されど淺野右翼前にフライし、佐武中野背面よく捕へ得點せしめず▲京電（遞信平島退き小西右翼に入る）最後の攻擊に及んだが玉井中野にフライ日置二壘ゴロ竹内三振し遂に四對零で京電敗る、閉戰午後二十分兩軍共失策なく京電は零敗したが稀に見る好戰であつた

遞信（先）	武山中松（池田）佐藤田成武平岡	打點打振死	31 4 10 0 5 1 2 6 0
京電	岡 井西内川井川島 前 我部 西森玉日竹神藤前津久長	得安犧二四 盜殘失	31 0 5 0 4 1 0 5 0

試合時間 一時間五十分 ▲二壘打 淺野 ▲重殺 成松、横山

法政一勝 5―4
對帝大野球戰

【東京電話】帝大法政第一回戰は十四日午後二時より神宮球場に於て天知（球）新田（三壘）三氏審判の下に帝大先攻で開始され非常な接戰の後、五A對四で法政が勝つた

京城菓子能業
無條件復歸希望

府内岡崎町京城菓子株式會社女工同盟能業問題は龍山警察署では問題の惡化をおそれ極力解決に盡力してゐるが會社側では首謀者成鮮外能業者が無條件で復歸すればそのまゝ容認すると圓滿解決を希望してゐる

朝鮮南畫展を 商工獎勵館で

朝鮮南畫協會ではその第二回展を來る十七、十八の兩日南大門通商工獎勵館において開催し、出品は一人五點以内とし十五日まで吉野町一ノ九一弘中方同會事務所において受付る

寫眞には さくらフヰルム（ヴエスト判）（名刺判）の二種
SAKURA ROLL-FILM
販賣 寫眞機及小型活動寫眞機 小西六大阪支店 大阪長堀橋南詰

メンソレータム
セカイデイチバンヨクキク／セカイヂウノコドモニチイチバンガカハイガラレテヰルクスリデス
オウチデオ兄サマ／オ姉サマノツギニ／コタチノイチバン／ノナカヨシハメン／ソレータムデス／ケガシタトキ、ド／クムシニサ、レタ／トキナドスグニメ／ンソレータムヲオ／モヒダサレマス

鮮産優良品 東洋ハヤシライス 京城本町二 東洋屋

時計は 京城本町 寺田商會

タンスは津村 津村タンス店

内科 レントゲン科 長谷川醫院 龍山練兵町 醫學士長谷川與一郎

恩給金融 親切第一 誠實一貫 森田耕

諸先生の嚴選になる カワウソのキモ 獺肝 肺・肺尖カタル・肋膜 心臟、腹膜、神經衰弱 婦人病 京城太平通二ノ二八七 池田慈惠堂

投網 釣具 優良と低廉 四分目二尋十二圓 五分目二尋半十三圓 其他絹糸製各種 投網三間三圓 京城水標町 吉田商會

丸六 製粉機 東京 代理店 杉原商會

株式名義書換停止公告 昭和五年六月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止可致候 昭和五年五月 大日本製糖株式會社

特別案内 ばい毒專門 りん病 和田醫院
恩給 帽子 貸倒 信用 恩給 求家 玉突 賣家 頭痛にノーシン 京日案内

戀愛黑點 (71)

挿畫 嶺田弘

百貨店風景 (二)

香水とお白粉と頬紅と口紅とをみんなビアー會社のをあつめて、二人は化粧部をはなれた。

『なか／＼お化粧ものも式があるものね。』

繝子は千代子の夫が、アメリカからの手紙にそんなこまかな事迄一々云つてよこしたのを知つて、うらやましかつた。

『石鹸がなかつたのが氣がゝりだわ。』

『でも資生堂あたりへ廻りに廻ればあるでせうよ』

『さうね。本當は同じ會社で同じ香りのを揃へるのですつて。それを日本では知らないから徹底出來なくなるのだなどゝいつてよこしたのよ。』

『まア日本のお朋れですから、みんな旦那様のおつしやる様になさるのがいゝわ。今日ですまなければ又明日おともするから。……で今度は何なの』

『陛々下につけるものからよ。靴下なのよ』

『でも靴からにしたらどう？そこよ靴は』

『さうね。私こんな風をしてきまりが惡いから、繝子さん、あなたどん／＼いつて下さいな』

『いゝわ、私いつてあげるわ』

繝子は一步後に出發する千代子の事を我身の樣に興奮して考へ出した。繝子が勇敢に靴の賣場へ近づいて行つた。

『あの、……』

と店員によびかけて振り向いた時、千代子はまだ遠かつた。それを男の店員はヂッと見つめながら上の空で繝子によつて來た。繝子は手招きして千代子をよんだ。千代子は氣まり惡さうにやつと來た。

『此人がアメリカへ行くんですけれど、向ふへ上陸の時だけはく靴を見せて下さいませんか』

『は。』

店員は一寸笑つて千代子の足を見た。

『白ですか、黑ですか』

『どつち。』

繝子は千代子を見た。

『さア、忘れちやつたわ。一寸見ませう』

千代子は店員に見られぬ樣に又手紙を出して讀んで、小聲でいつた。

『困つたわ、きものに似合ふ樣なのと書いてあるわ』

『さう。あのね。此人の向ふへ行つてる旦那さまのお手紙……』

『いやよ』

『だまつてらつしやい、あなたは……手紙にはきものにあつたのつてあるだけなんですけれど。』

『左樣でですか。そして御洋服の色合は？』

『それでもこれからなんです。何しろ向ふへ行けばすぐ造るんですから、上陸の時だけですから、出來合でいゝといつてます。』

店員は愛想よく笑つた。

『では御婦人洋服部へ御案内致します、どうぞ。』

店員は一寸靴の箱の棚に近づいたが、又ふり返つた。

『お足袋の大きさは。』

『九文です。』

店員は三四種の靴を持つて來た。

『大體こんなのがよろしいと思ひます。』

樂しいかざりのあるもの、さつぱりしたもの、どれもこれも千代子の心をそゝつた。

『どうぞ。』

店員は靴の箱を抱いて先に立つた。繝子はためらつて居る千代子の手をひつぱつて、店員の後を追つて行つた。店員はエレベーターの前に立つた。

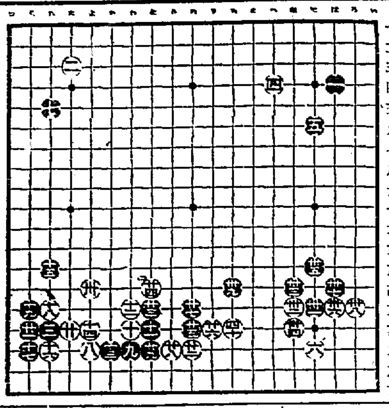
『只今すぐに參ります』

繝子は千代子の耳に囁いた。

『あなたが美人だからよ。親切にするのは。』

圍碁新局 (二)

先相先番 長谷川章（四段） 小島春一（三段）



廿一 そ十六	廿二 ぬ十六	廿三 を十七	廿四 ほ十四	廿五 は十四
廿六 ぬ十七	廿七 り十六	廿八 よ十四	廿九 ほ十六	三十 ろ十五
卅一 を十五	卅二 ぬ十五	卅三 に十五	卅四 に十三	卅五 ち十四
卅六 を十四	卅七 ろ十七	卅八 ほ十九	卅九 は十五	四十 ち十六

十字街

◇カフエー全盛、孔雀カフエーなどは十七人も女給が居てそして賣上が一日平均〇百圓に達するといふ噂

◇本町二丁目の交番が、海市商會隣に移轉し、しかもトンネル式のすつかり新裝をした

◇昨秋の博覽會から中ブランになつてゐた太平通り土地改良の隣接地、いよ／＼田中丸病院へ身賣の相談が出來たやうだ

讀者らん

▲『自分の幸福な事は一人の伜がありしかも健かである事だ』と有島氏がいつてゐた、何時の時、どのところにも變らないのは親の慈愛である、又逆に時空を超ねて子の親を戀ふ情は變らぬといつてよからう（例外はあるが）絕對の泪愛、絕對の泪愛、そこには美しい家庭が成立しやうもの、然るに親に早く別れた者の悲みは人の柔しい親を見る事だ涙を持ち、子を持つも報ゆるまい父母への追憶を期し、取り去られたる者の悲哀こそ親その者である、世の親よ、子よ、慈愛と敬愛に生きよ、然して孤兒への同情を惜む勿れ（一オーファン）▲第二女學校第一學年の讀本全部若しくは一部分にても御讓り下さい（岸川）▲カフエーの風紀取締りに關してはなるほど一父兄のおつしやるやうな言も無理からぬとであるが、私の望むところは子の父へ今少しく奥深く考へて欲しいと願はざる得ない。即ちカフエーが如何なる社會的根據を以て存在してゐるかといふことをあなたの思想を固めた時代のその社會狀態といまの社會とは違つてゐるのですよ。明治時代の思想を以て昭和時代の思想を考へるなんて確かに間違つてゐると思ふ。といつて、決して私は現在のカフエーの風紀問題はもつと愼重にしたいと思ふのであるが、古い考へでやることは往々間違ひやすいと信ずるからである（父の子）

出版界

▼日本文學（五月創刊）飯倉だより（島崎藤村）ロ部（津田青楓）邂逅（北村兼子）遊女の俳句（小原新三）手紙（葛西善藏）山（山崎斌）チエホフ論（川村信）その他の隨筆、紀文、論稿をはじめ原阿佐緒、松岡虎生、安成二郎、中村島軍その他の短歌、短唄、詩などをあつむ（東京市外上大崎五〇六その社三十錢）

▼寶心（五月）佐田至弘主宰、全鮮兒童愛護デー提唱十周年記念號（京城南山町三ノ三一その社非賣品）

▼家庭之友（創刊）龜田朝治主宰（釜山富平町三ノ六一その社三十錢）

▼少年倶樂部（六月）日本海大海戰物語（伊東祐寛）若槻全權より愛讀者諸君へのお手紙、をはじめ佐藤紅緑、大佛次郎、小島政二郎、山中峯太郎、菊池幽芳、子母澤寛、中村六三郎、中根榮その他の諸家執筆になる讀物、齋藤五百枝、田中良、嶺田弘、渡部審也、梅島勝一、本田庄太郎、河目悌二らの諸畫伯の挿繪、西條八十の詩など見ても讀んでも面白づくめである。附錄としては『泣かさたす寫眞』『早時計』『大西郷銅像用肖像』を添ふ（東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社五十錢）

▼少女倶樂部（六月）大折込の『皇太后陛下の御近影』は桑市巖一畫伯の蒔繪で卷頭を飾りパノラマ寫眞『海と空の大博覽會』美麗グラフ五篇その他の讀物に添へた所謂だけでも優に飽くことのない娯しみである。讀み物には、月宙日街（吉川英治）海に立つ虹（加藤武雄）をはじめ諸大家の傑作十數篇、少女歌劇『獨唱串作』珍らしい風俗習慣その他の記事をはじめ野口雨情、横瀨夜雨などの詩も載せられてある。附錄の『優美風俗人形』は別冊として添へられ、時代々々のものだけに歷史の參考ともならう（東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社五十錢）

▼幼年倶樂部（六月）童謠、おはなしなどを一流の人々がかいてるおまけには『あとうけカード』『まほう活動寫眞』を添へてる（東京市本郷區駒込坂下町大日本雄辯會講談社四十錢）

▼子供之友（六月）竹久夢二、本田庄太郎、川上四郎、深澤省三、村山知義、河目悌二その他の諸家執筆（東京市外雜司ヶ谷上り屋敷婦人之友社二十五錢）

▼滿宗（五月）京都市烏丸七條上ル大谷派宗務所社會課十五錢

▼コドモノクニ（六月）岡本歸一、深澤省三、本田庄太郎、川上四郎、松山文雄その他の繪、野口雨情、西條八十、水谷まさる、北原白秋、横瀨松雨らの詩などをさめ、中山晋平、小松耕輔の作曲、土川五郎の振付けなど、童謠童話の雜誌としても子をもつ家庭に迎へられるであらう（東京市京橋區南町一東京社五十錢）

▼テニスの友（五月）シングル戰法とベースの變化、帝都復興記念庭球大會を觀る、その他（東京市外澁谷町北谷町二八六その社十五錢）

▼民衆時論（五月）朝鮮の言論政策、朝鮮運送界の前途、朝鮮電氣事業の現況、朝鮮殖物市場改善策、總督府の失業救濟策、その他の問題を扱つてある（慶尚北道慶州町新丘八六三その社價不明）

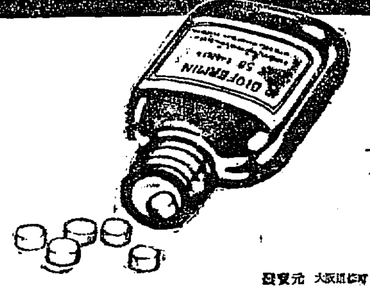
演藝案內

大正館 十四日より超特別大興行 松竹の勢力を網羅して大衆の中に突入せる傑作映畫 見よ！短期五日間の大壯觀を 階下大人三十錢 小人十錢
蒲田特作短篇現代劇 成瀨巳喜男監督作品 現代社會の一小景を諷刺した悲痛な人間苦を笑の裡に見せる チャンバラ夫婦 青谷久雄 若葉信子 吉川滿子 共演
松竹提供右太プロ超特作時代映畫 戰線街 九巻 市川右太衛門主演
大東京の一角 九巻 モダン花形總出演

東亞倶樂部 十二日より四日間限り 特別大興行 階下大人三十錢 小人學生二十錢
東亞キネマ一九三〇年度劈頭大作 二刀流安兵衛 主演 嵐山甲子郎(?)
東亞キネマ特作現代劇 新女性風景

中央館 マキノキネマ
大活劇 大山鳴動 マッチ・ベラミー嬢 レスリー・フエントン氏主演
時代劇 蛙は蛙 全五卷 中村梅太郎主演
マキノプロダクション超特作大時代劇 日本巖窟王 全十卷

浪花館 三家合同大一座 五月十七日より[illegible]



腸にビオフェルミン

腸内を清淨にするほか消化を進め、腸の生理作用を保護增進しますから、安全且つ確實に腸疾患の治療及び豫防効果を收めます。

腸カタル、消化不良、鼓腸、常習便秘、小兒下痢、綠便、腎臟炎、動脈硬化に奏効す。

ビオフエルミン錠 50入 150入 500入 ほかに粉末あり。 知名藥店に販賣す。

發賣元 大阪道修町 株式會社 武田長兵衛商店
製造元 神戶二宮町 株式會社 神戶衛生實驗所

30―213(N)

○ミツワ煉齒磨

齒は皓く 美しく 強かれ 食後は必ず磨くこと

齒磨中の優良なる齒磨

口腔科學の粹を悉した逸品

防腐、消毒及び制酸の効力を發揮し、虫齒を防ぐは勿論、齒を強く美しく致しますのみか、香味は特に清新爽快で、後口が非常に宜しいから、丁度玉露を飲んでも十分に味はへます。

想理的の粉◎ミツワ齒磨 ミツワ煉齒磨の外に粉のミツワ齒磨があります。罐入と袋入の二種があり、最良の原料を科學的合理に配合した理想品で、香味優れて廉價です。

東京 本舗石鹼ツワミ◎ 丸見屋商店

5.40

眼科專門 金井眼科醫院

京城若草町（總督府通り）若草町電車停留場前 電本一五五六

宮内省御用達 菊正宗

京城 前田商店 釜山 本嘉納釜山支店

多數醫家の實驗推奨 絕對的奏效

複方 ノボノール球

胃腸藥告……絕無

たむしいんきんひぶ病に 小林タムシチンキ

薄紙を剝ぐやうにキレイに治り 絕對に再發せぬが特長！

一般に皮膚藥病としてはレゾルチン、ベルバルサム、チオノール、ピチロール等が用ひられて居るが之等は幾分効はあるも完全に治す事は困難です。然るに我がタムシチンキの主劑は其透的殺菌力が偉大で皮膚の深部に寄生する病菌を完全に撲滅し◎其消炎作用に依つてカユミを早止めし◎其收斂作用に依つて患部の組織を縮少し損れた部分に薄い膜を作つて表皮の形成を促し且つ無色で從つた跡から炎狀を覺えず眞に理想的皮膚病藥です。かるが故に本劑の主頭は醫科大學、軍隊にても最も適劑として推獎されて居ります

◉主治効能 ▲たむしいんきん ▲水虫吹出物 ▲くさなます ▲ひぜんはたけ ▲頑癬腋がさ ▲白癬ひけくさ ◎其他皮膚病一切

本社 大阪京町堀二 支社 名古屋廣小路 ◎藥價五十錢・壹圓 大 株式會社 小林大藥房

代理店 京城 新井大藥房 木村三藥房 大田 黑田大藥局(?) 釜山 伊東三海藥房

全國各藥店にあり

T.10

辰馬汽船仁川出帆

神戶大阪行 歷山丸 五月十八日
大新丸 五月十八日
春日丸 月 日
寶春丸 月 日
永代丸 月 日

仁川代理店 朝日組回漕部

尼ヶ崎汽船仁川出帆

群山、木浦、尾ノ道、阪神 伏見丸 五月八日
群山、木浦、尾ノ道、阪神 赤城丸
群山、木浦、尾ノ道、阪神 玉榮丸

森信汽船仁川出帆

森信汽船株式會社

嶋谷汽船仁川出帆

仁川發

鎭南浦發

仁川汽船出帆

仁川汽船株式會社

協同海運株式會社

仁川出帆

大阪商船汽船出帆

內地各港出帆主要航路

日本郵船出帆

元山出帆

釜山出帆

木浦出帆

定期出帆朝鮮郵船

博多航路（博多行） 咸北丸